

令和2年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	2
5	配布・回収方法	2
6	回収状況	2
7	地域区分	2
II	調査の結果	5
1	回答者の属性	5
(1)	性別	5
(2)	年齢階層別	5
(3)	職業別	6
(4)	居住年数別	6
2	高松市について	7
(1)	高松市への愛着度	7
(2)	住みやすさ	8
(3)	定住意向	9
(4)	市政への関心	10
3	施策に対する満足度・重要度	11
(1)	施策全体の満足度	11
(2)	属性ごとの満足度	11
(3)	各施策の満足度・不満度	13
ア	各施策の満足度	13
イ	各施策の不満度	14
(4)	各施策の重要度	15
(5)	施策に対する満足度・不満度の令和2年度と令和元年度の比較	16
ア	施策に対する満足度	16
イ	施策に対する不満度	17
4	自由意見	18

Ⅲ 満足度と重要度の関係	20
1 各施策の満足度と重要度の関係	20
(1) 分析方法	20
(2) 満足度と重要度の関係	22
ア 全体的な傾向	22
イ 領域別の傾向	23
Ⅳ 資料.....	32
資料 1 令和2年度施策に対する満足度の高い順	33
資料 2 令和元年度施策に対する満足度の高い順	35
資料 3 令和2年度施策に対する不満度の高い順	37
資料 4 令和元年度施策に対する不満度の高い順	39
資料 5 令和2年度施策に対する重要度の高い順	41
資料 6 令和元年度施策に対する重要度の高い順	43
資料 7 自由意見（政策別）	45
参考資料 第6次高松市総合計画「基本構想」	61
施策別調査結果経年比較	64

I 調査の概要

1 調査の目的

本市においては、平成 28 年 4 月に、市政運営の基本方針となる第 6 次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力のもと、目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の御意見を今後の市政に反映させるため、第 6 次高松市総合計画基本構想で「施策の大綱」として定めている 60 項目の施策の満足度及び重要度等を調査したものです。

2 調査の対象者

令和 3 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳から、満 18 歳以上の市民 2,500 人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

3 調査の方法

2 で抽出した対象者に、調査票 A 票又は B 票を配布しました。

(1) 施策に対する満足度及び重要度

設問が多いことから、第 6 次高松市総合計画で定める施策（60 項目）をまちづくりの目標別に A 票・B 票に分け、満足度については「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」のうちから 1 つを選択、重要度については「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要でない」「重要でない」のうちから 1 つを選択していただきました。

調査票（A 票）	調査票（B 票）
まちづくりの目標のうち	まちづくりの目標のうち
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	2 心豊かで未来を築く人を育むまち
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
に該当する施策 32 項目	に該当する施策 28 項目

(2) 高松市について（A 票・B 票共通）

「高松への愛着度」「住みやすさ」「定住意向」「市政への関心」について、回答していただきました。

(3) 新型コロナウイルス感染症に対する本市の取組（A票・B票共通）

4つのテーマを柱とした取組に関して上記と同じく満足度、重要度を
選択していただきました。

(4) 自由意見（A票・B票共通）

本市の市政や新型コロナウイルス感染症に対する施策などについて、
自由に御意見を記入していただきました。

4 調査期間 令和3年1月15日～1月31日

5 配布・回収方法 配布は郵送、回答は郵送及びインターネットによる

6 回収状況

	配布枚数(枚)	回収数(枚)		回収率(%)	
A票	1,250	509	紙: 366	40.7	紙: 29.3
			ウェブ: 143		ウェブ: 11.4
B票	1,250	485	紙: 331	38.8	紙: 26.5
			ウェブ: 154		ウェブ: 12.3
計	2,500	994	紙: 697	39.8	紙: 27.9
			ウェブ: 297		ウェブ: 11.9

7 地域区分

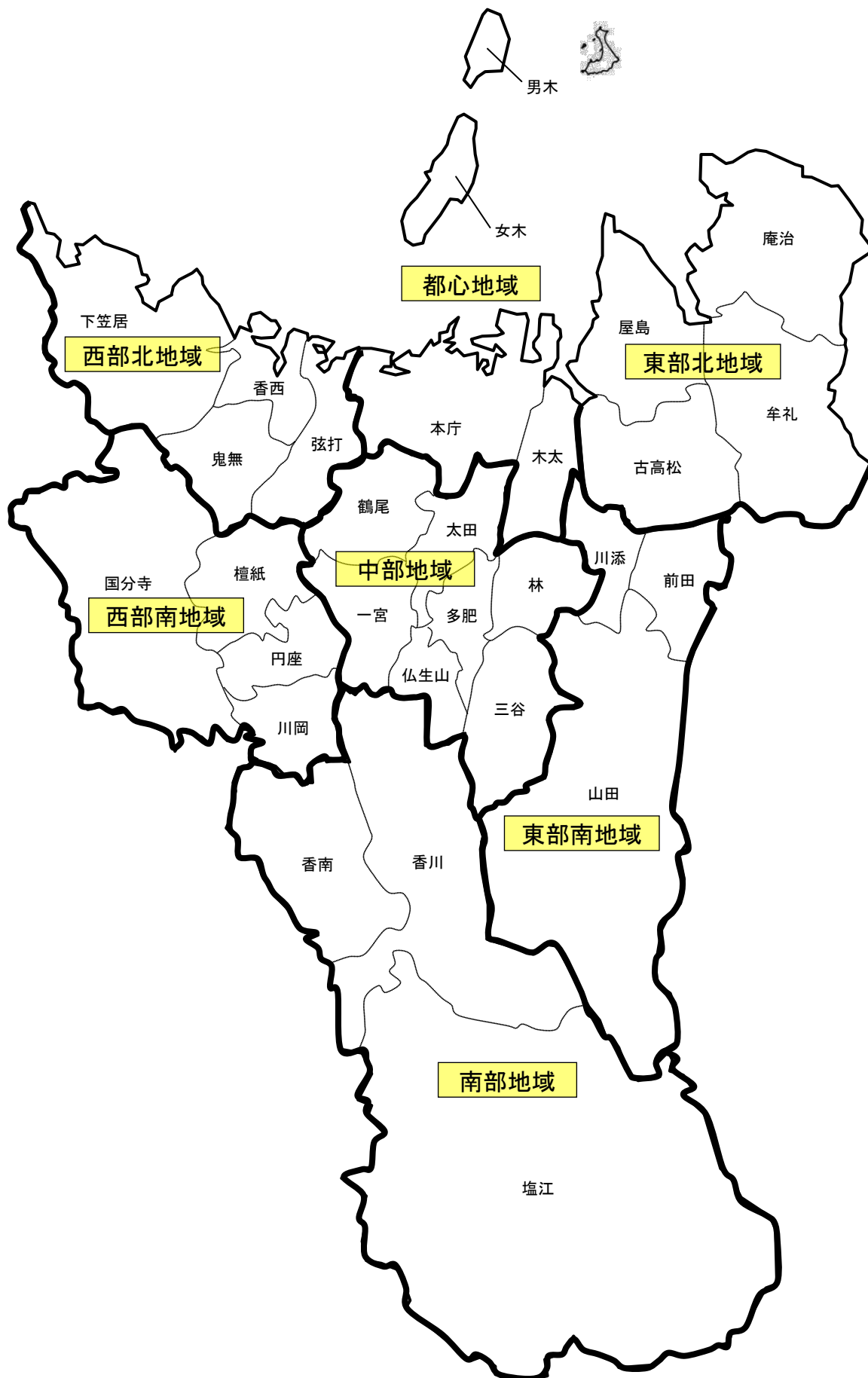
本調査における地域区分は、高松市地域行政組織再編計画に基づき区分
しています。

○地域別町名一覧

地域名	町名
都心地域	茜町、朝日新町、朝日町一丁目、朝日町二丁目、朝日町三丁目、朝日町四丁目、朝日町五丁目、朝日町六丁目、井口町、今新町、内町、扇町一丁目、扇町二丁目、扇町三丁目、男木町、鍛冶屋町、片原町、上之町一丁目、上之町二丁目、上之町三丁目、上福岡町、亀井町、亀岡町、瓦町一丁目、瓦町二丁目、観光町、観光通一丁目、観光通二丁目、木太町、北浜町、楠上町一丁目、楠上町二丁目、寿町一丁目、寿町二丁目、御坊町、紺屋町、幸町、西宝町一丁目、西宝町二丁目、西宝町三丁目、桜町一丁目、桜町二丁目、サンポート、紫雲町、塩上町、塩上町一丁目、塩上町二丁目、塩上町三丁目、塩屋町、城東町一丁目、城東町二丁目、昭和町一丁目、昭和町二丁目、新北町、未広町、瀬戸内町、大工町、多賀町一丁目、多賀町二丁目、多賀

	町三丁目、田町、玉藻町、中央町、築地町、鶴屋町、天神前、通町、常磐町一丁目、常磐町二丁目、磨屋町、中新町、中野町、西内町、錦町一丁目、錦町二丁目、西の丸町、西町、旅籠町、花園町一丁目、花園町二丁目、花園町三丁目、花ノ宮町一丁目、花ノ宮町二丁目、花ノ宮町三丁目、浜ノ町、番町一丁目、番町二丁目、番町三丁目、番町四丁目、番町五丁目、東田町、東浜町一丁目、百間町、兵庫町、福岡町一丁目、福岡町二丁目、福岡町三丁目、福岡町四丁目、福田町、藤塚町、藤塚町一丁目、藤塚町二丁目、藤塚町三丁目、古新町、古馬場町、本町、松島町、松島町一丁目、松島町二丁目、松島町三丁目、松福町一丁目、松福町二丁目、丸亀町、丸の内、南新町、峰山町、宮脇町一丁目、宮脇町二丁目、女木町、八坂町、栗林町一丁目、栗林町二丁目、栗林町三丁目
中部地域	一宮町、今里町、今里町一丁目、今里町二丁目、太田上町、太田下町、鹿角町、上天神町、上林町、紙町、三条町、三名町、出作町、多肥上町、多肥下町、田村町、勅使町、寺井町、成合町、西春日町、西八ゼ町、林町、東八ゼ町、伏石町、仏生山町、松並町、松縄町、三谷町、室町、室新町、六条町
東部北地域	庵治町、春日町、新田町、高松町、牟礼町大町、牟礼町原、牟礼町牟礼、屋島中町、屋島西町、屋島東町
東部南地域	池田町、小村町、亀田町、亀田南町、川島東町、川島本町、下田井町、菅沢町、十川西町、十川東町、西植田町、東植田町、東山崎町、前田西町、前田東町、元山町、由良町
西部北地域	飯田町、生島町、植松町、鬼無町鬼無、鬼無町是竹、鬼無町佐藤、鬼無町佐料、鬼無町藤井、鬼無町山口、香西北町、香西西町、香西東町、香西本町、香西南町、郷東町、神在川窪町、亀水町、鶴市町、中山町
西部南地域	円座町、岡本町、川部町、国分寺柏原、国分寺国分、国分寺新名、国分寺新居、国分寺福家、檀紙町、中間町、西山崎町、御厩町
南部地域	香川町浅野、香川町大野、香川町川内原、香川町川東上、香川町川東下、香川町寺井、香川町東谷、香川町安原下第1号、香川町安原下第3号、香南町池内、香南町岡、香南町西庄、香南町由佐、香南町横井、香南町吉光、塩江町上西甲、塩江町上西乙、塩江町安原上、塩江町安原上東、塩江町安原下、塩江町安原下第1号、塩江町安原下第2号、塩江町安原下第3号

○地域別区域図



II 調査の結果

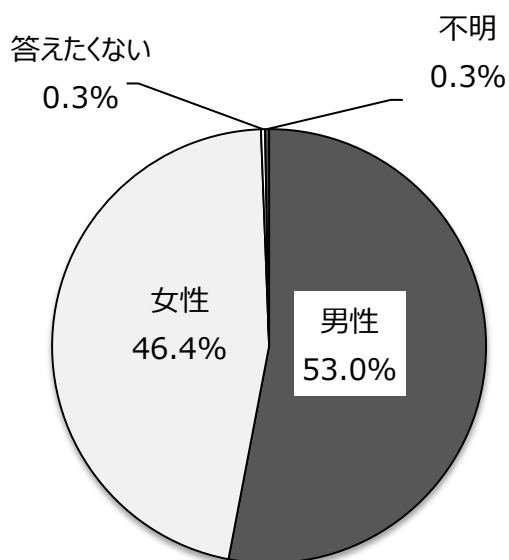
回収した調査票を集計し、結果を図表 1～31 及び資料 1～8 で示しています。

各図表の集計結果は、百分率（％）により、小数点第 2 位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

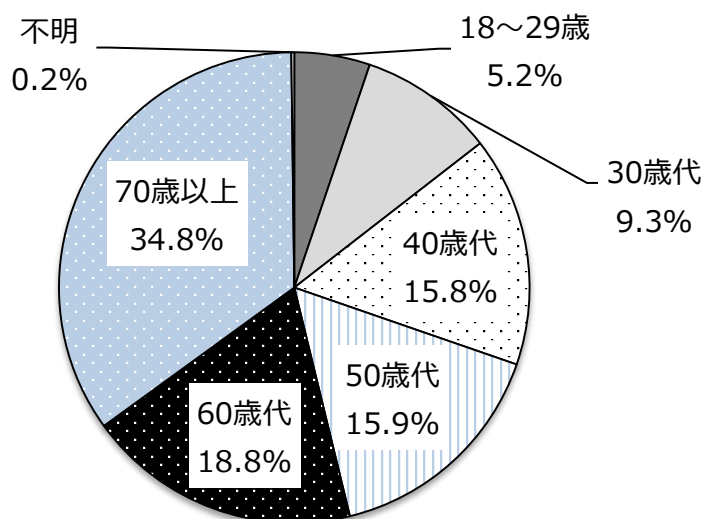
図表 1



男性が 53.0%、女性が 46.4%となっています。

(2) 年齢階層別

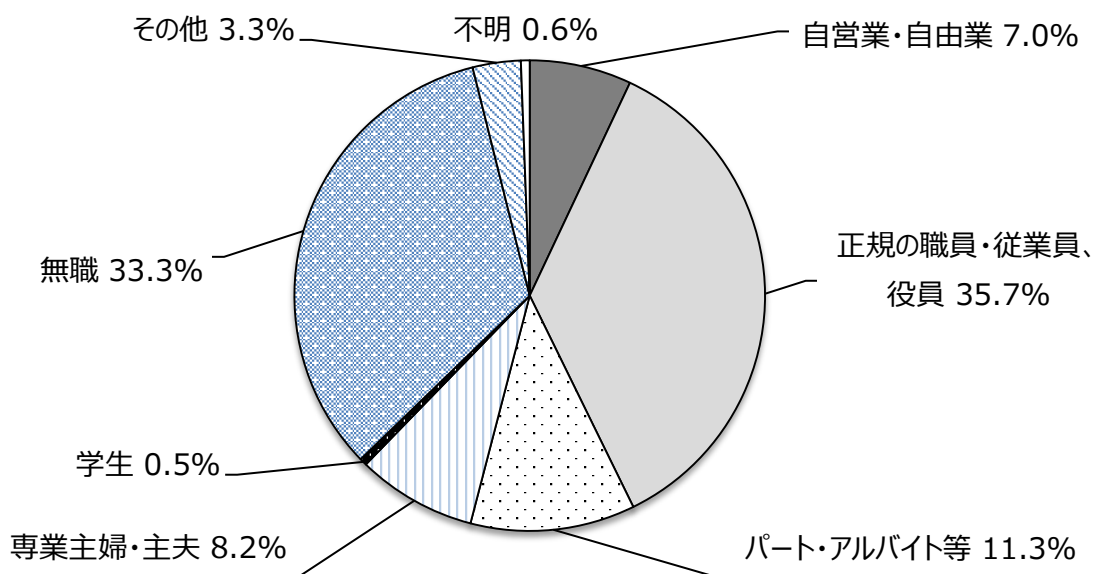
図表 2



70歳以上が 34.8%、次いで 60歳代が 18.8%、50歳代が 15.9%、40歳代が 15.8%、30歳代が 9.3%、18~29歳が 5.2%となっています。

(3) 職業別

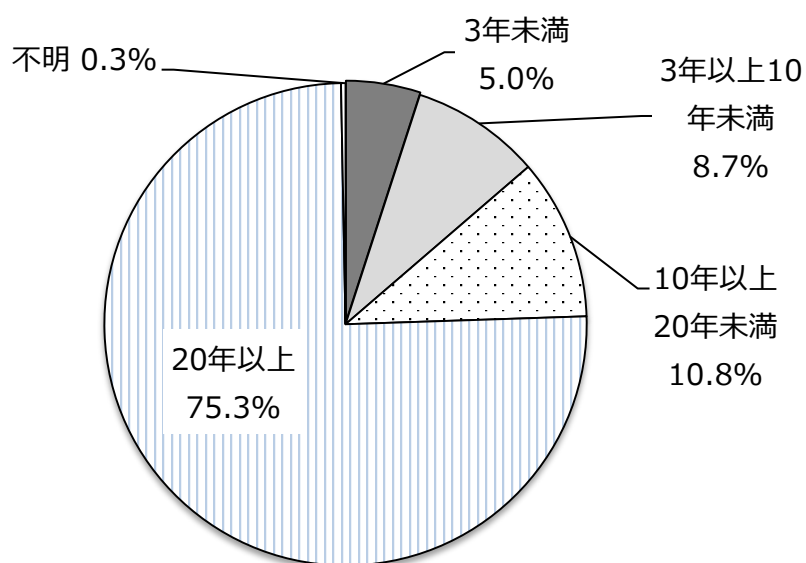
図表 3



正規の職員・従業員、役員が 35.7%、次いで無職が 33.3%、パート・アルバイト等が 11.3%、専業主婦・主夫が 8.2%、自営業・自由業が 7.0%となっています。

(4) 居住年数別

図表 4



20年以上が 75.3%、次いで 10年以上 20年未満が 10.8%、3年以上 10年未満が 8.7%、3年未満が 5.0%となっています。

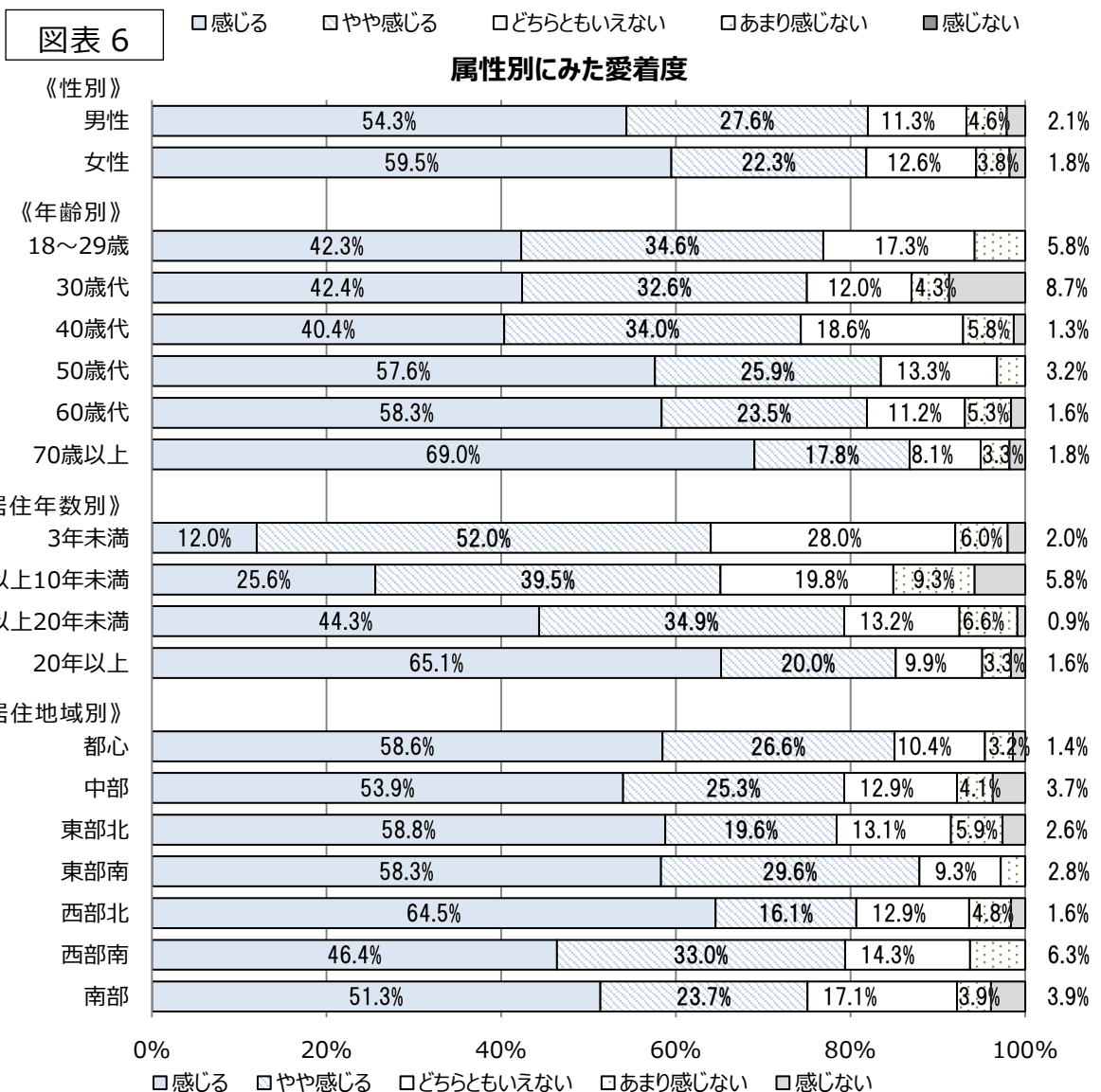
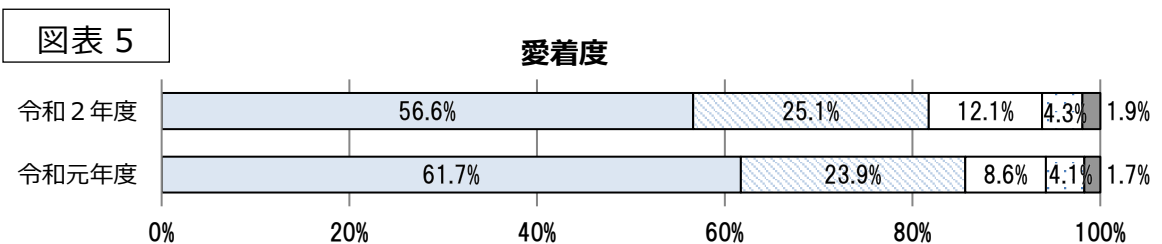
2 高松市について

(1) 高松市への愛着度

愛着を「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、81.7% (-3.9)。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた割合は、6.2% (+0.4)。※()内は対前年度比

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、愛着を「感じる」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、40歳代の「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合が14.1ポイント減少し、18～29歳代の「感じる」「やや感じる」を合わせた割合が11.0ポイント増加しました。



(2) 住みやすさ

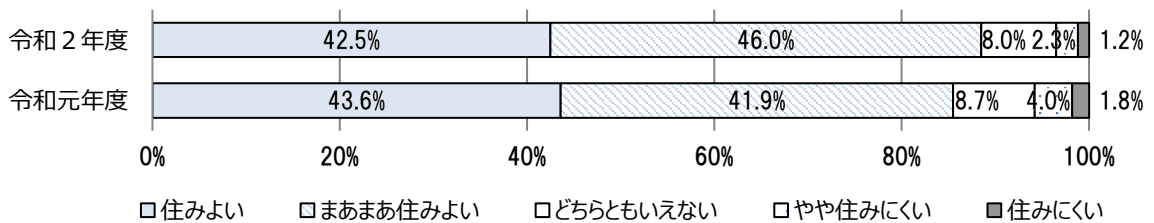
高松市が「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、88.5% (+3.0)。「やや住みにくい」と「住みにくい」を合わせた割合は、3.5% (-2.3)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、高松市が「住みよい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、18～29歳代の「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合が15.7ポイント増加しました。

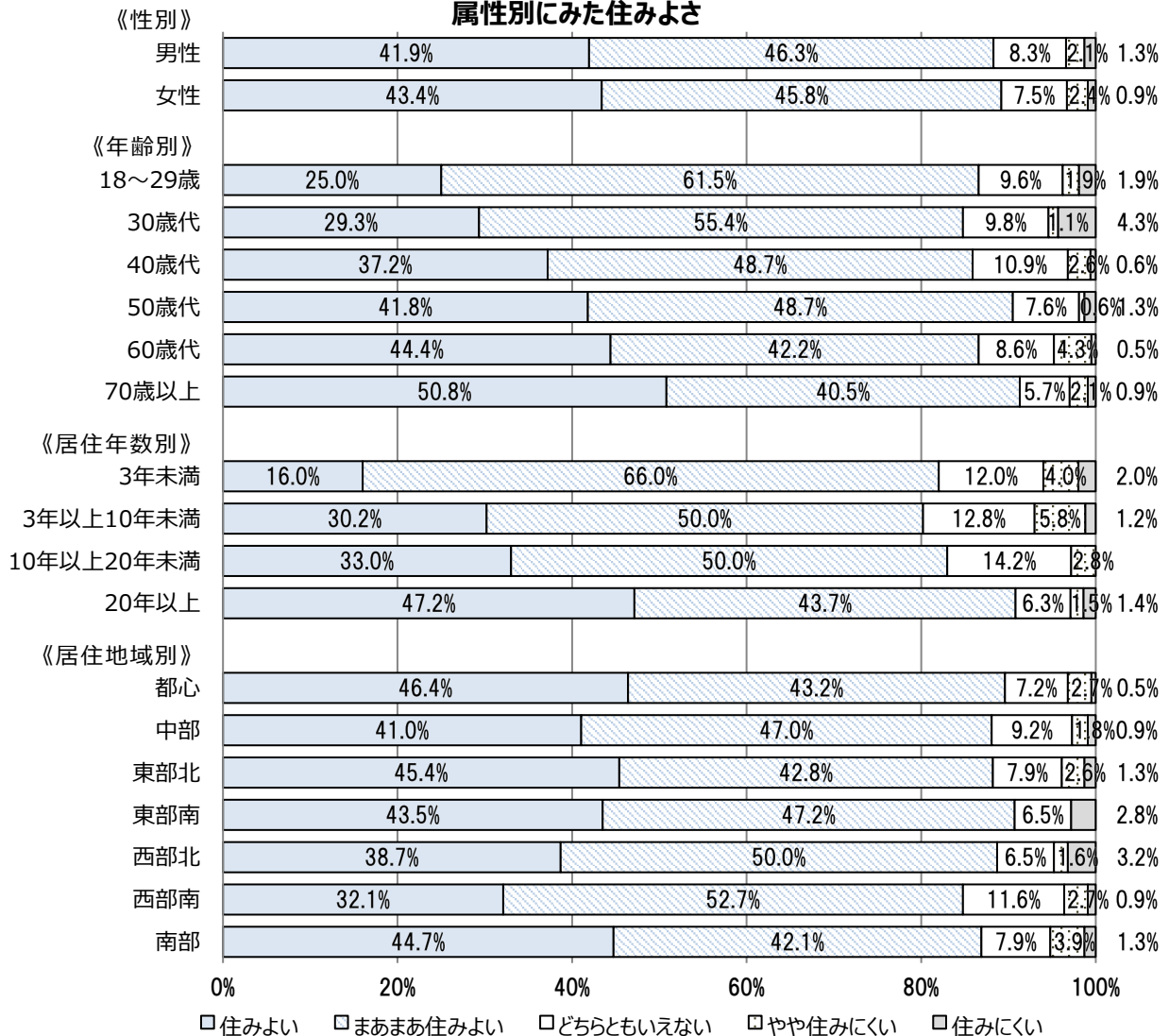
図表 7

住みやすさ



図表 8

属性別にみた住みよさ



(3) 定住意向

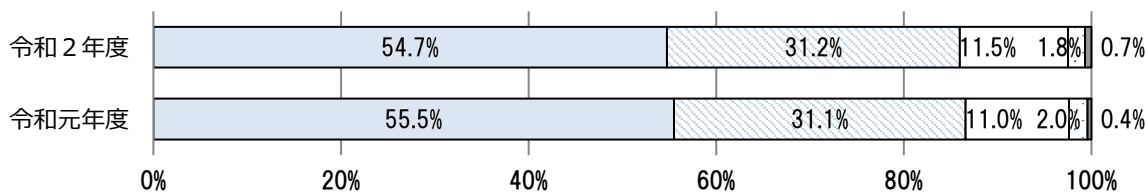
高松市に「ずっと住み続けたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合は、85.9% (-0.7)。「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた割合は、2.5% (+0.1)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、「ずっと住み続けたい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、18～29歳代の「ずっと住み続けたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合が12.0ポイント増加しました。

図表 9

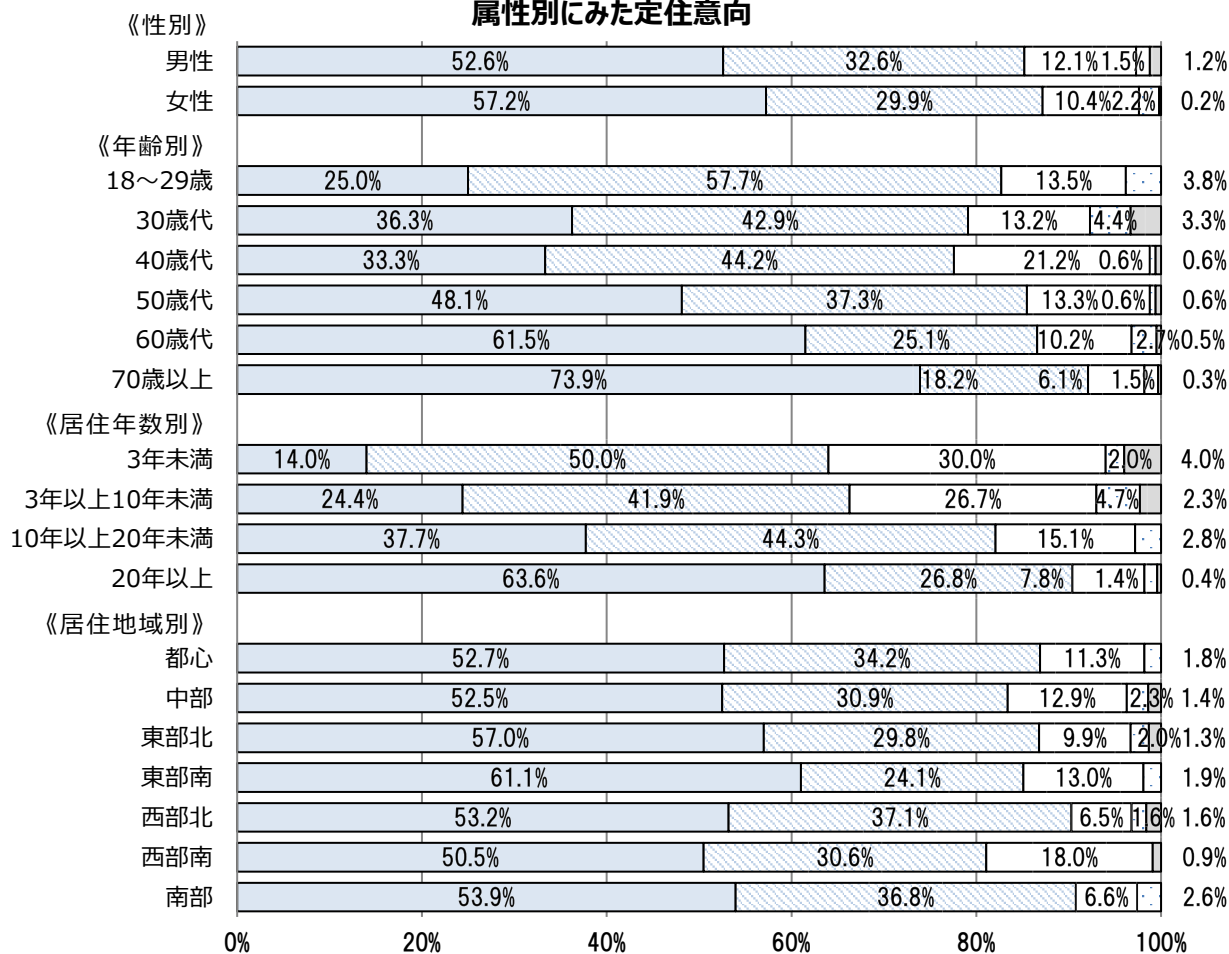
定住意向



□ずっと住み続けたい □住み続けてもよい □どちらともいえない □あまり住み続けたくない □住み続けたくない

図表 10

属性別に見た定住意向



□ずっと住み続けたい □住み続けてもよい □どちらともいえない □あまり住み続けたくない □住み続けたくない

(4) 市政への関心

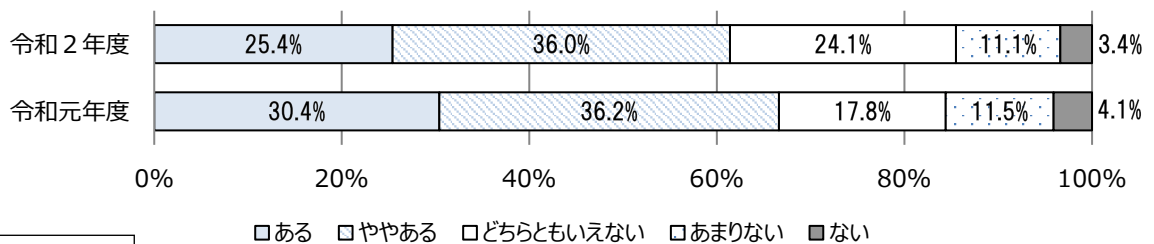
市政に関心が「ある」と「ややある」を合わせた割合は、61.4% (-5.2)。「あまりない」と「ない」を合わせた割合は、14.5% (-1.1)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、市政への関心が「ある」又は「ややある」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、40歳代の「ある」と「ややある」を合わせた割合が10.6ポイント減少し、18～29歳代の「あまりない」「ない」を合わせた割合が22.4ポイント減少しました。

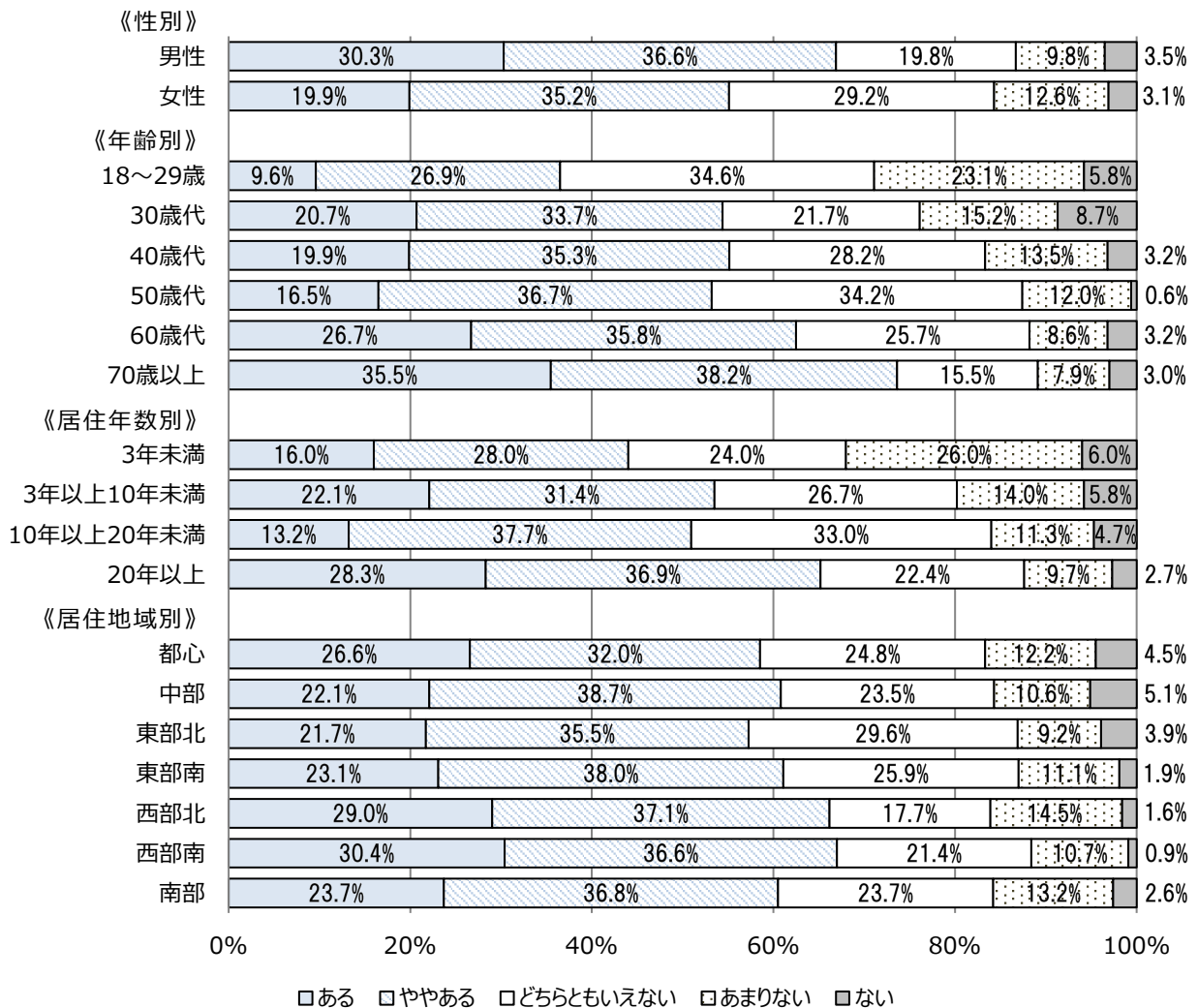
図表 11

市政への関心



図表 12

属性別にみた市政への関心

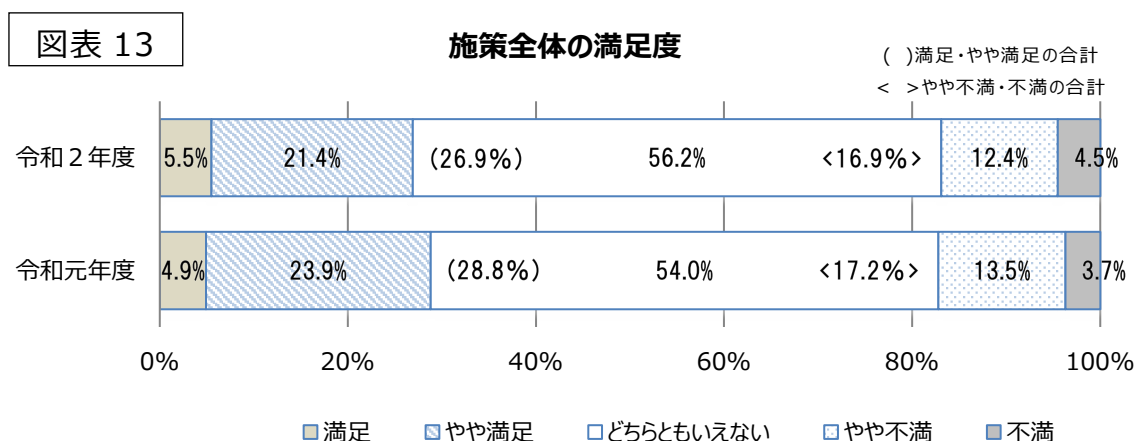


3 施策に対する満足度・重要度

(1) 施策全体の満足度

60 項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、昨年度の結果と比較しました。

「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」が 26.9% (-1.9)、「不満」と「やや不満」を合わせた「不満度」が 16.9% (-0.3)、「どちらともいえない」が 56.2% (+2.2)。



(2) 属性ごとの満足度

◆ 性別

「満足度」及び「不満度」の差は、ほとんどありません。

◆ 年齢別

「満足度」は、70 歳以上が最も高く、次いで 60 歳代、40 歳代の順に高くなっています。

「不満度」は、30 歳代が最も高く、次いで 18～29 歳代、40 歳代の順に高くなっています。

◆ 職業別

「満足度」は、学生が最も高く、次いでその他の順に高くなっています。

「不満度」は、その他が最も高く、次いで自営業・自由業、正規の職員・従業員、役員の順に高くなっています。

◆ 居住年数別

「満足度」は、居住年数に比例して高くなる傾向にあります。

「不満度」は、3 年以上 10 年未満が最も高くなっています。

◆ 居住地域別

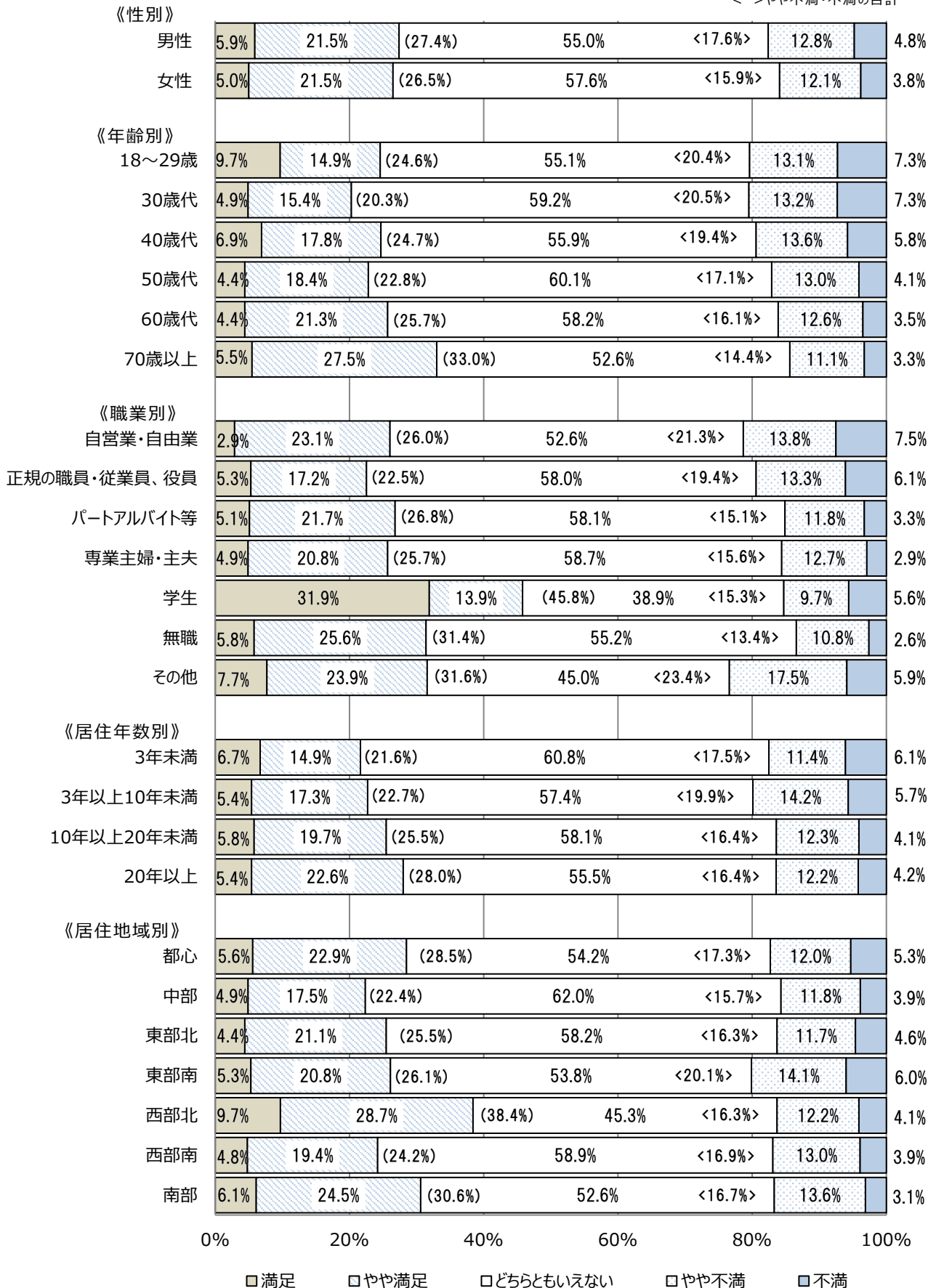
「満足度」は、西部北が最も高く、次いで南部の順に高くなっています。

「不満度」は、東部南が最も高く、次いで都心、西部南の順に高くなっています。

図表 14

属性別ごとの満足度

()満足・やや満足の合計
< >やや不満・不満の合計



(3) 各施策の満足度・不満足

ここでは、60 項目の各施策に対する満足度と不満足について、昨年度の結果と比較し、「満足度 ※1」の高い順及び、「不満足 ※2」の高い順に並べ、上位 10 施策を抽出しています。

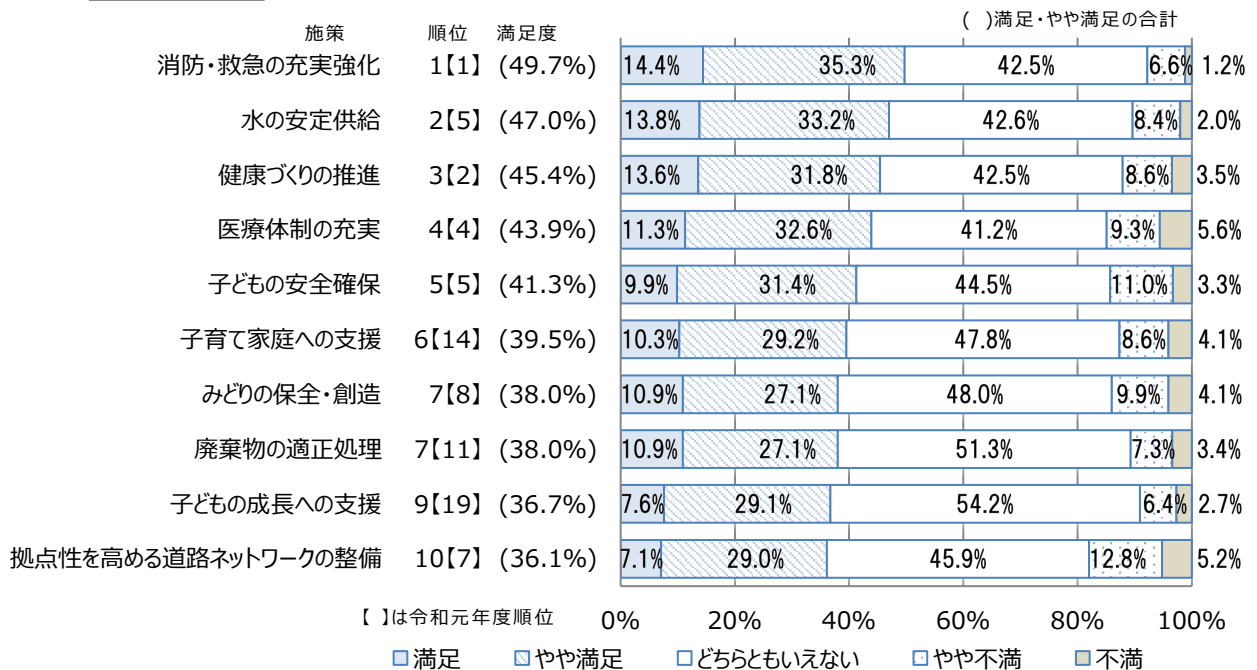
※1 満足度…満足・やや満足の合計 ※2 不満足…やや不満・不満の合計

ア 各施策の満足度

令和 2 年度の調査結果では、「消防・救急の充実強化」の満足度が 49.7%と最も高くなっています。2 位は「水の安定供給」の 47.0%、3 位が「健康づくりの推進」の 45.4%となっています。

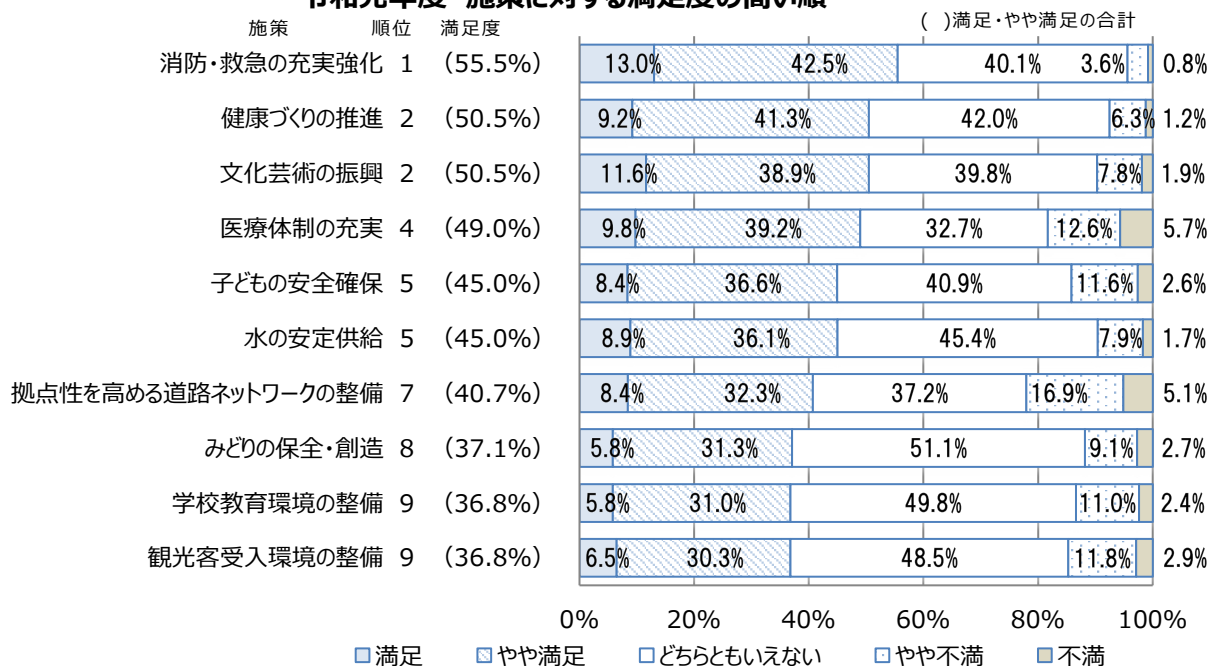
図表 15

令和 2 年度 施策に対する満足度の高い順



〈参考〉

令和元年度 施策に対する満足度の高い順

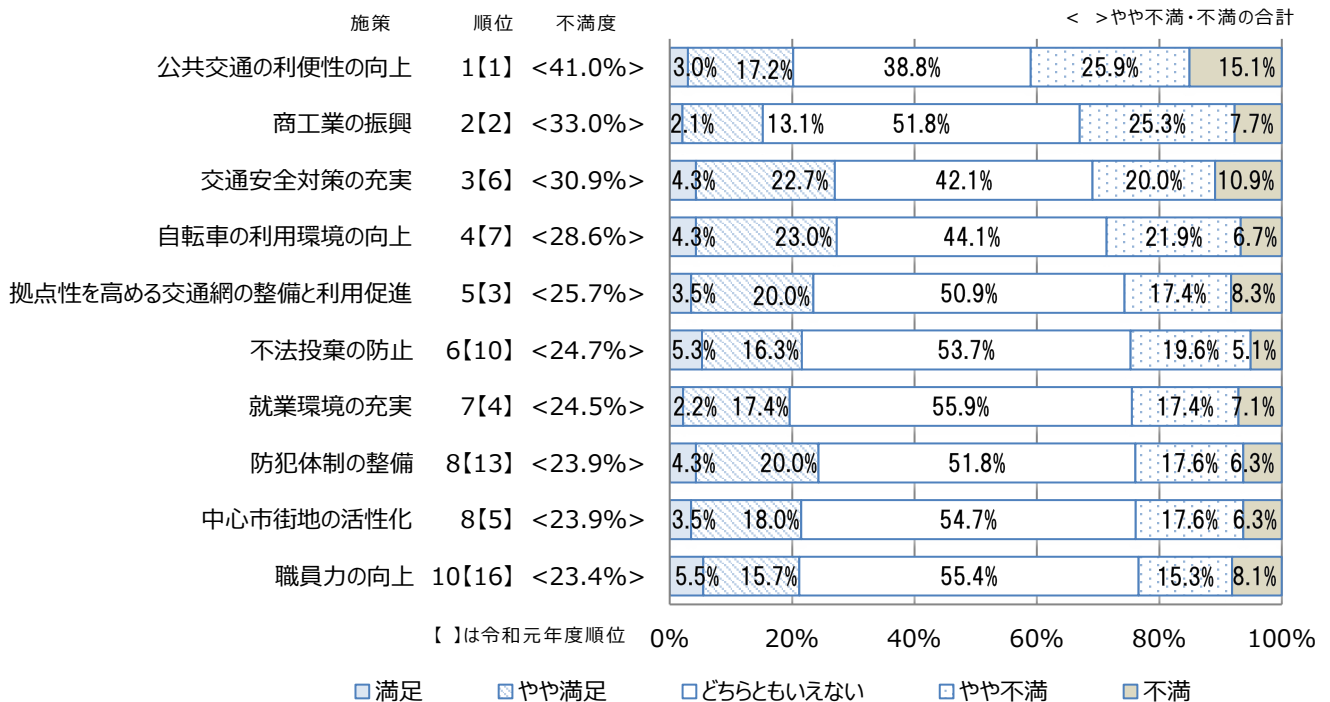


イ 各施策の不満足度

令和2年度の調査結果では、「公共交通の利便性の向上」の不満足度が41.0%で最も高く、2位が「商工業の振興」の33.0%、3位が「交通安全対策の充実」の30.9%となっています。

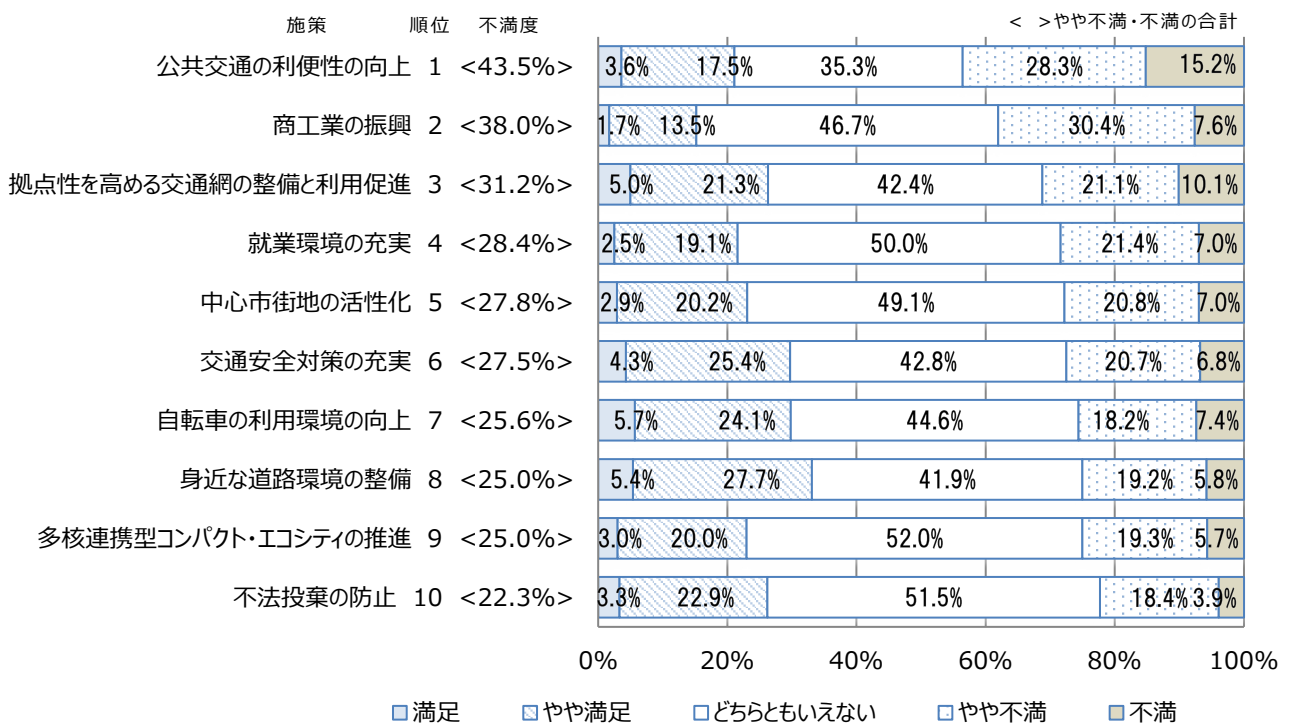
図表 16

令和2年度 施策に対する不満足度の高い順



〈参考〉

令和元年度 施策に対する不満足度の高い順



(4) 各施策の重要度

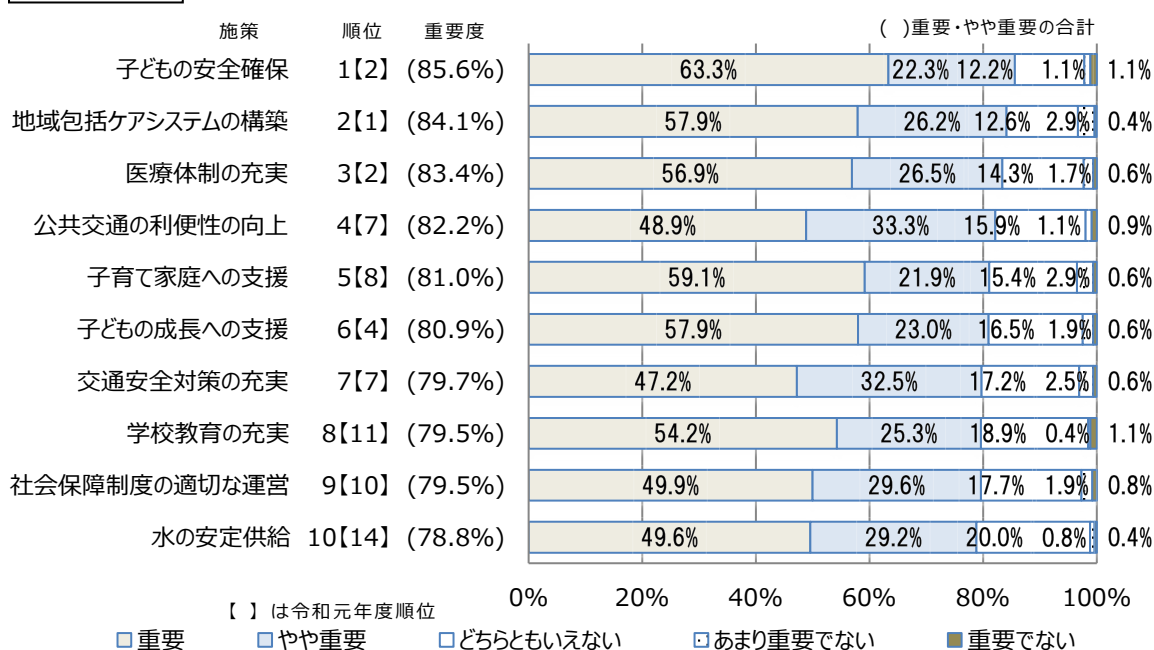
ここでは、60 項目の各施策に対し、「重要度※」の高い順に並べ、上位 10 施策を抽出しています。

※重要度…重要・やや重要の合計

「子どもの安全確保」の重要度が 85.6%と最も高く、2 位は「地域包括ケアシステムの構築」の 84.1%、3 位は「医療体制の充実」の 83.4%となっています。以下順に、「公共交通の利便性の向上」、「子育て家庭への支援」、「子どもの成長への支援」、「交通安全対策の充実」、「学校教育の充実」、「社会保障制度の適切な運営」、「水の安定供給」となっています。

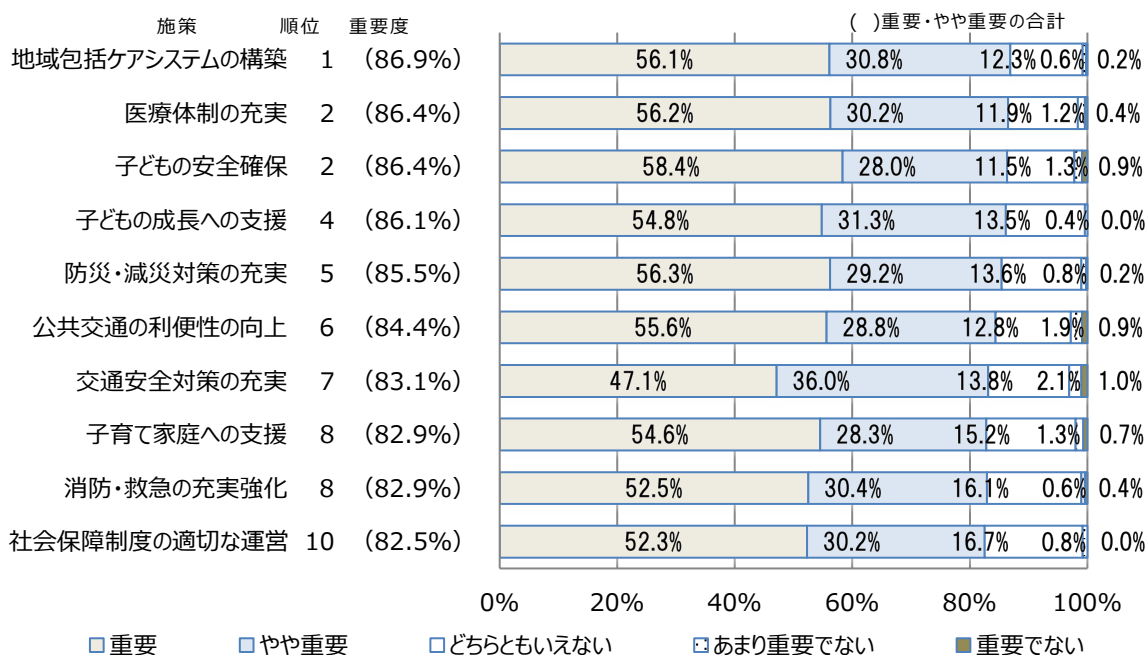
図表 17

令和 2 年度施策に対する重要度の高い順



<参考>

令和元年度 施策に対する重要度の高い順



(5) 施策に対する満足度・不満度の令和2年度と令和元年度の比較

ここでは、施策に対する満足度・不満度を今年度と昨年度の差で比較しています。

図表 18 では、各施策に対する満足度の今年度と昨年度の差の大きい順に、図表 19 では、各施策に対する不満度の今年度と昨年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれの5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が昨年度から今年度にかけて最も大きく増加している施策は、「生活困窮者等への自立支援」で 5.9 ポイントの増加となっています。次いで「地域包括ケアシステムの構築」、「子育て家庭への支援」となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「文化芸術の振興」で 14.4 ポイントの減少となっており、次いで「観光客誘致の推進」「観光客受入環境の整備」となっています。

図表 18

施策に対する満足度の比較（令和2年度と令和元年度の差が大きい順／上位・下位5施策）

施策	令和2年度				令和元年度				差 (A - B)
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
生活困窮者等への自立支援	4.1%	15.7%	19.8%	45	3.9%	10.0%	13.9%	60	5.9
地域包括ケアシステムの構築	6.7%	24.5%	31.2%	15	5.1%	20.3%	25.4%	37	5.8
子育て家庭への支援	10.3%	29.2%	39.5%	6	7.1%	26.6%	33.7%	14	5.8
ごみの減量と再資源化の推進	8.2%	22.5%	30.7%	16	4.5%	21.4%	25.9%	34	4.8
社会保障制度の適切な運営	7.0%	26.5%	33.5%	14	5.9%	23.0%	28.9%	25	4.6
学校教育環境の整備	5.7%	24.2%	29.9%	19	5.8%	31.0%	36.8%	9	-6.9
文化財の保存・活用	2.8%	22.2%	25.0%	31	5.3%	28.4%	33.7%	15	-8.7
観光客受入環境の整備	4.1%	21.4%	25.5%	30	6.5%	30.3%	36.8%	9	-11.3
観光客誘致の推進	3.0%	15.3%	18.3%	54	5.1%	25.4%	30.5%	21	-12.2
文化芸術の振興	7.5%	28.6%	36.1%	10	11.6%	38.9%	50.5%	2	-14.4

イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度が増加しているのは、「健康づくりの推進」で4.6ポイントの増加となっています。次いで、「効率的で効果的な行財政運営の推進」、「生活衛生の向上」となっています。

また、不満度が最も減少している施策は、「農林水産業の振興」で、6.6ポイントの減少、次いで「多核連携型コンパクト・エコシティの推進」、「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」となっています。

図表 19

施策に対する不満度の比較（令和2年度と令和元年度の差が大きい順／上位・下位5施策）

施策	令和2年度				令和元年度				差 (A - B)
	不満	やや不満	不満度 合計A	順位	不満	やや不満	不満度 合計B	順位	
健康づくりの推進	8.6%	3.5%	12.1%	48	6.3%	1.2%	7.5%	58	4.6
効率的で効果的な行財政運営の推進	12.4%	5.3%	17.7%	20	9.0%	4.4%	13.4%	40	4.3
生活衛生の向上	9.1%	3.7%	12.8%	42	7.6%	1.0%	8.6%	54	4.2
参画・協働の推進	9.8%	2.7%	12.5%	45	7.2%	1.4%	8.6%	54	3.9
家庭・地域の教育力の向上	13.3%	3.6%	16.9%	22	11.0%	2.1%	13.1%	43	3.8
商工業の振興	25.3%	7.7%	33.0%	2	30.4%	7.6%	38.0%	2	-5.0
地域福祉の推進	11.8%	3.7%	15.5%	31	15.8%	4.7%	20.5%	20	-5.0
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	17.4%	8.3%	25.7%	5	21.1%	10.1%	31.2%	3	-5.5
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	12.9%	5.6%	18.5%	17	19.3%	5.7%	25.0%	8	-6.5
農林水産業の振興	9.6%	4.5%	14.1%	38	16.7%	4.0%	20.7%	19	-6.6

4 自由意見

ここでは、自由意見を政策ごとに分類しています。

図表 20

自由意見（政策別）

政 策 (主 な 分 野)	意見の数 (令和2年度)	意見の数 (令和元年度)
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	30	25
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)	20	16
健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	6	12
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	2	0
社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)	12	16
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 (生涯学習)	3	3
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	1	0
地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	15	7
文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	6	3
元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	1	5
訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	5	11
国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住・交流)	2	1
安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者支援)	27	18
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (ごみ減量、廃棄物適正処理、不法投棄防止、地球温暖化対策、環境保全)	11	5
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)	21	24
コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)	6	5
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)	27	45
拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)	7	5
参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)	12	13
相互の特長をいかした多様な連携の推進 (連携)	0	1
健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	50	79
その他	44	54
合 計	308	348

政策ごとに分類すると、「健全で信頼される行財政運営の確立」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実」、「安全で安心して暮らせる社会環境の形成」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」、「支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成」への御意見が多く、関心の高さが見受けられます。

Ⅲ 満足度と重要度の関係

1 各施策の満足度と重要度の関係

(1) 分析方法

各選択肢について、以下のような点数を設定し、それらの合計を有効回答数で割ったものを「満足度指数」、「重要度指数」とします。

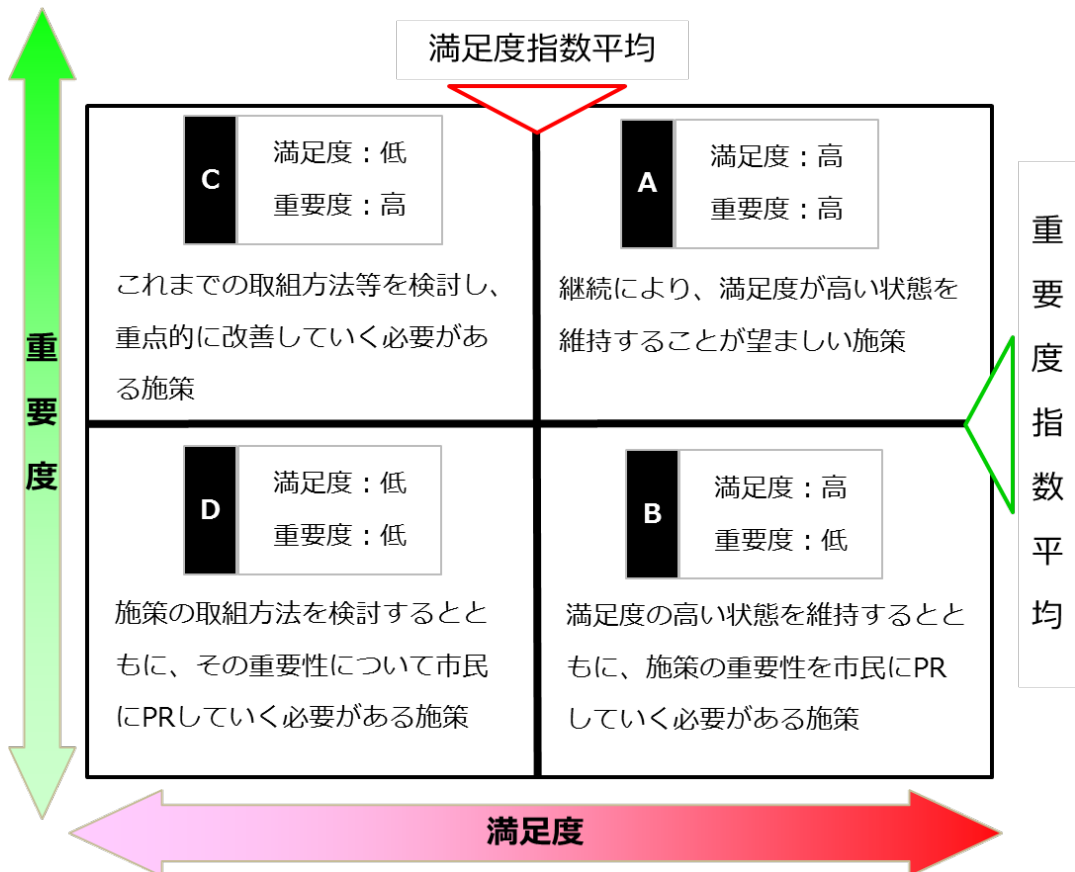
$$\text{満足度指数} = \frac{\text{「満足」} \times 5 + \text{「やや満足」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「やや不満」} \times 2 + \text{「不満」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

$$\text{重要度指数} = \frac{\text{「重要」} \times 5 + \text{「やや重要」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「あまり重要でない」} \times 2 + \text{「重要でない」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

「満足度指数」を横軸、「重要度指数」を縦軸として散布図を作成し、各施策を 4 つの領域に分類し分析します。2 本の補助線は施策全体の「満足度指数」及び「重要度指数」の平均値を示したものです。（下図参照）

図表 21

満足度と重要度の散布図による分析枠組



散布図における番号と施策の対応表

まちづくりの 目標	政策	施策	
1. 健やかにいきいきと暮らせるまち	1. 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	1 子どもの成長への支援	
		2 子育て家庭への支援	
		3 地域福祉の推進	
	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	4 地域包括ケアシステムの構築	
		5 障がい者の自立支援と社会参加の促進	
		6 生活困窮者への自立支援	
		7 健康づくりの推進	
		8 医療体制の充実	
		9 社会保障制度の適切な運営	
3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	1. 男女共同参画社会の形成	10 男女共同参画の推進	
		2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	11 学校教育の充実
			12 学校教育環境の整備
	13 子どもの安全確保		
	14 青少年の健全育成		
	15 家庭・地域の教育力の向上		
	16 大学等高等教育の充実		
	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	17 生涯学習の推進	
		4. 基本的人権を尊重する社会の確立	18 人権尊重意識の普及・高揚
19 平和意識の普及・高揚			
3. 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	1. 地域を支える産業の振興と経済の活性化	20 商工業の振興	
		21 農林水産業の振興	
		22 特産品の育成・振興とブランド力の向上	
		23 就業環境の充実	
		24 文化芸術の振興	
	2. 文化芸術の振興と発信	25 文化財の保存・活用	
		26 スポーツの振興	
	3. 元気を生み出すスポーツの振興	27 観光客受入環境の整備	
		28 観光客誘致の推進	
	4. 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	29 国際・国内交流の推進	
		30 移住・交流の促進	
4. 安全で安心して暮らし続けられるまち		1. 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	31 消防・救急の充実強化
	32 防災・減災対策の充実		
	33 交通安全対策の充実		
	34 防犯体制の整備		
	35 生活衛生の向上		
	36 消費者の権利保護と自立促進		
	2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	37 ごみの減量と再資源化の推進	
		38 廃棄物の適正処理	
		39 不法投棄の防止	
		40 地球温暖化対策の推進	
3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	41 環境保全活動の推進		
	42 居住環境の整備		
	43 身近な道路環境の整備		
	44 河川・港湾の整備		
	45 みどりの保全・創造		
	46 水の安定供給		
	47 汚水・雨水対策の充実		
5. 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	1. コンパクトで魅力ある都市空間の形成	48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	
		49 景観の保全・形成・創出	
	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	50 公共交通の利便性の向上	
		51 自転車の利用環境の向上	
	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進	
		53 拠点性を高める道路ネットワークの整備	
6. 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1. 参画・協働によるコミュニティの再生	54 中心市街地の活性化	
		55 地域コミュニティの自立・活性化	
		56 参画・協働の推進	
	2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進	57 離島の振興	
		58 連携の推進	
	3. 健全で信頼される行財政運営の確立	59 職員力の向上	
		60 効率的で効果的な行財政運営の推進	

(2) 満足度と重要度の関係

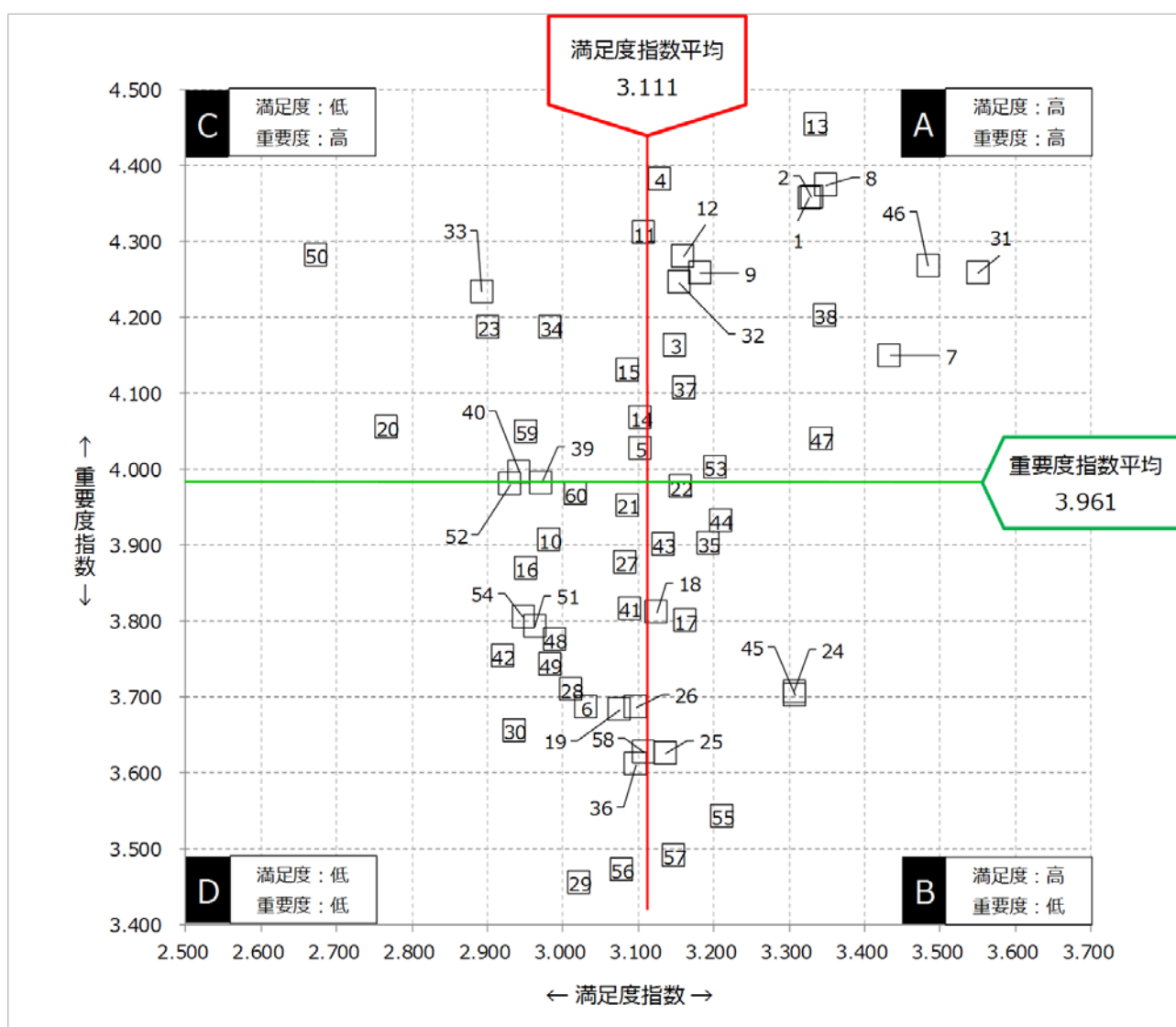
ア 全体的な傾向

今年度の満足度指数の平均は 3.111、重要度指数の平均は 3.961 となっています。

全体的な傾向を見ると、重要度指数の高さに比例して、満足度指数の差が大きくなる傾向があります。

昨年度と比較し、満足度指数の平均は 0.014、重要度指数の平均は 0.048 下降しています。

図表 22

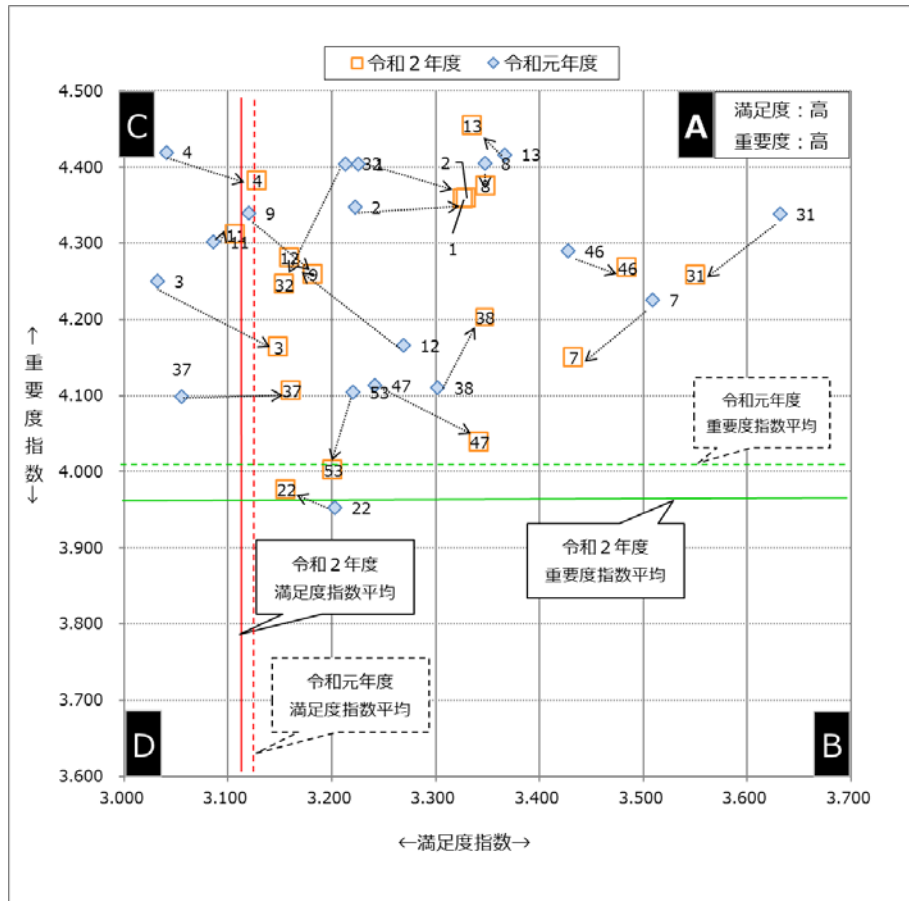


イ 領域別の傾向

■領域A

満足度：高	継続により、満足度が高い状態を維持することが望ましい施策
重要度：高	

図表 23



領域Aに分類される施策（17項目の施策）

施策	令和2年度		令和元年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
1 子どもの成長への支援	3.327	4.358	3.226	4.404	A	0.102	-0.047
2 子育て家庭への支援	3.330	4.359	3.223	4.348	A	0.107	0.011
3 地域福祉の推進	3.149	4.163	3.032	4.251	C	0.117	-0.087
4 地域包括ケアシステムの構築	3.129	4.382	3.041	4.419	C	0.088	-0.037
7 健康づくりの推進	3.433	4.150	3.509	4.225	A	-0.076	-0.076
8 医療体制の充実	3.349	4.375	3.348	4.405	A	0.001	-0.031
9 社会保障制度の適切な運営	3.182	4.259	3.120	4.340	C	0.062	-0.081
12 学校教育環境の整備	3.159	4.281	3.269	4.166	A	-0.110	0.115
13 子どもの安全確保	3.336	4.454	3.366	4.417	A	-0.031	0.038
22 特産品の育成・振興とブランド力の向上	3.156	3.976	3.203	3.953	B	-0.047	0.023
31 消防・救急の充実強化	3.551	4.258	3.632	4.339	A	-0.081	-0.081
32 防災・減災対策の充実	3.154	4.245	3.213	4.405	A	-0.059	-0.159
37 ごみの減量と再資源化の推進	3.161	4.106	3.055	4.099	C	0.106	0.007
38 廃棄物の適正処理	3.348	4.203	3.302	4.110	A	0.046	0.092
46 水の安定供給	3.485	4.268	3.427	4.290	A	0.057	-0.023
47 汚水・雨水対策の充実	3.342	4.039	3.241	4.114	A	0.101	-0.075
53 拠点性を高める道路ネットワークの整備	3.201	4.002	3.220	4.105	A	-0.019	-0.102

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実に関する施策
「1. 子どもの成長への支援」「2. 子育て家庭への支援」
- ・支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成に関する施策
「3. 地域福祉の推進」「4. 地域包括ケアシステムの構築」
- ・健康で元気に暮らせる環境づくりに関する施策
「7. 健康づくりの推進」「8. 医療体制の充実」
「9. 社会保障制度の適切な運営」
- ・社会を生き抜く力を育む教育の充実に関する施策
「12. 学校教育環境の整備」 「13. 子どもの安全確保」
- ・地域を支える産業の振興と経済の活性化に関する施策
「22. 特産品の育成・振興とブランド力の向上」
- ・安全で安心して暮らせる社会環境の形成に関する施策
「31. 消防・救急の充実強化」「32. 防災・減災対策の充実」
- ・環境と共生する持続可能な循環型社会の形成に関する施策
「37. ごみの減量と再資源化の推進」「38. 廃棄物の適正処理」
- ・豊かな暮らしを支える生活環境の向上に関する施策
「46. 水の安定供給」「47. 汚水・雨水対策の充実」
- ・拠点性を発揮できる都市機能の充実に関する施策
「53. 拠点性を高める道路ネットワークの整備」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- 「2. 子育て家庭への支援」「37. ごみの減量と再資源化の推進」
「38. 廃棄物の適正処理」

○満足度と重要度がともに下降した施策

- 「7. 健康づくりの推進」「31. 消防・救急の充実強化」
「32. 防災・減災対策の充実」
「53. 拠点性を高める道路ネットワークの整備」

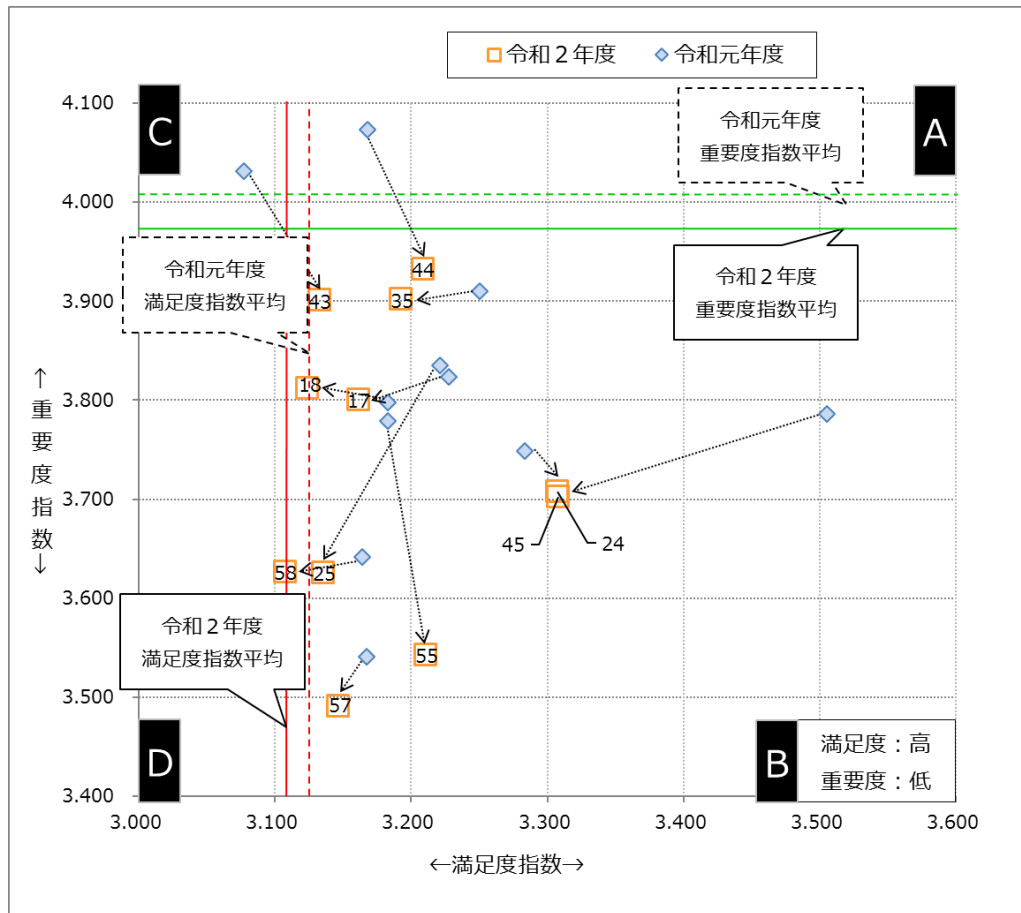
○新たに領域Aとなった施策

- ・重要度が上昇し、領域B（満足度：高、重要度：低）から移動した施策
「22. 特産品の育成・振興とブランド力の向上」
- ・満足度が上昇し、領域C（満足度：低、重要度：高）から移動した施策
「3. 地域福祉の推進」「4. 地域包括ケアシステムの構築」
「9. 社会保障制度の適切な運営」「37. ごみの減量と再資源化の推進」

■ 領域 B

満足度：高 重要度：低	満足度が高い状態を維持するとともに、施策の重要性を市民にPRしていく必要がある施策
----------------	---

図表 24



領域Bに分類される施策（10項目の施策）

施策	令和2年度		令和元年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
17 生涯学習の推進	3.162	3.800	3.228	3.823	B	-0.066	-0.023
18 人権尊重意識の普及・高揚	3.125	3.812	3.183	3.798	B	-0.059	0.014
24 文化芸術の振興	3.308	3.707	3.505	3.786	B	-0.198	-0.079
25 文化財の保存・活用	3.136	3.626	3.221	3.836	B	-0.085	-0.210
35 生活衛生の向上	3.193	3.901	3.251	3.910	B	-0.057	-0.009
43 身近な道路環境の整備	3.133	3.900	3.077	4.032	C	0.056	-0.131
44 河川・港湾の整備	3.209	3.932	3.168	4.073	A	0.041	-0.141
45 みどりの保全・創造	3.308	3.702	3.284	3.749	B	0.024	-0.047
55 地域コミュニティの自立・活性化	3.211	3.542	3.183	3.779	B	0.029	-0.237
57 離島の振興	3.147	3.491	3.167	3.541	B	-0.021	-0.050

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成に関する施策
「17. 生涯学習の推進」
- ・基本的人権を尊重する社会の確立に関する施策
「18. 人権尊重意識の普及・高揚」
- ・文化芸術の振興と発信に関する施策
「24. 文化芸術の振興」「25. 文化財の保存・活用」
- ・安全で安心して暮らせる社会環境の形成に関する施策
「35. 生活衛生の向上」
- ・豊かな暮らしを支える生活環境の向上に関する施策
「43. 身近な道路環境の整備」「44. 河川・港湾の整備」
「45. みどりの保全・創造」
- ・参画・協働によるコミュニティの再生に関する施策
「55. 地域コミュニティの自立・活性化」「57. 離島の振興」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

なし

○満足度と重要度がともに下降した施策

- 「17. 生涯学習の推進」「24. 文化芸術の振興」
- 「25. 文化財の保存・活用」「35. 生活衛生の向上」
- 「57. 離島の振興」

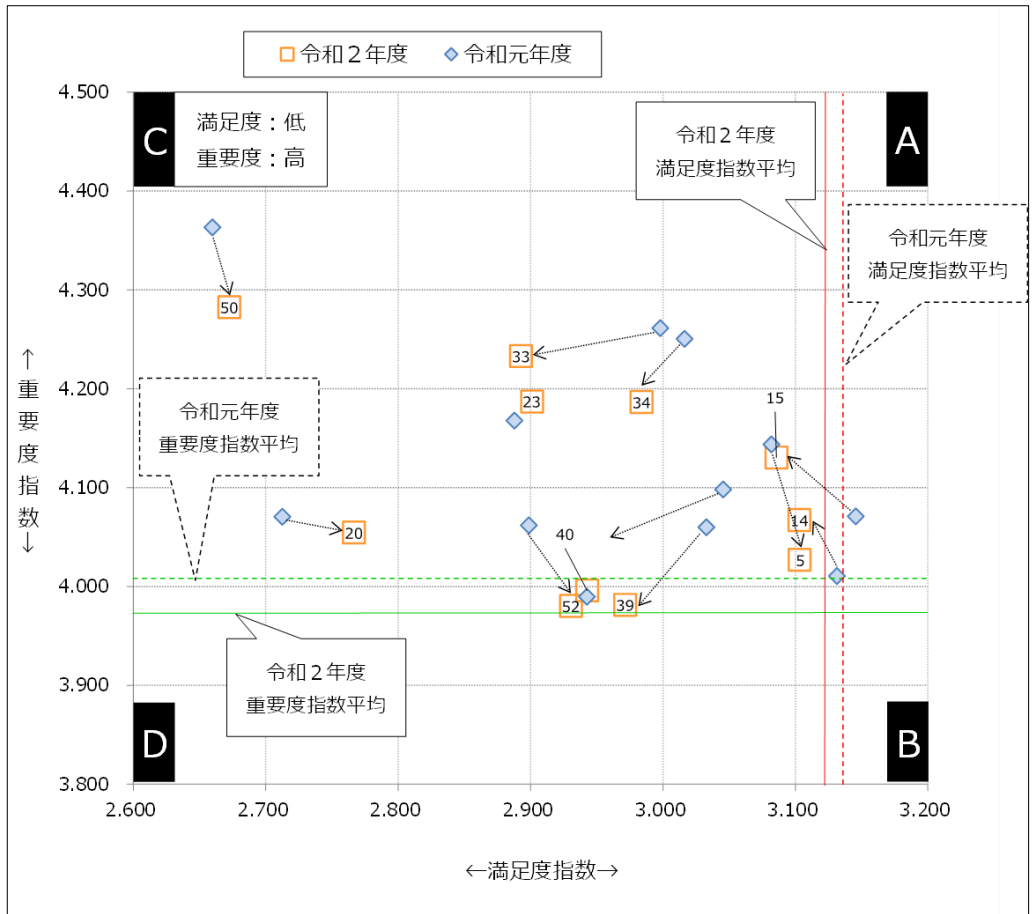
○新たに領域 B となった施策

- ・満足度が上昇し、領域 C（満足度：低、重要度：高）から移動した
施策
「43. 身近な道路環境の整備」
- ・重要度が下降し、領域 A（満足度：高、重要度：高）から移動した
施策
「44. 河川・港湾の整備」

■ 領域 C

満足度：低 重要度：高	これまでの取組方法等を検討し、重点的に改善していく必要がある施策
----------------	----------------------------------

図表 25



領域Cに分類される施策（14項目の施策）

施策	令和2年度		令和元年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
5 障がい者の自立支援と社会参加の促進	3.103	4.027	3.082	4.144	C	0.021	-0.117
11 学校教育の充実	3.108	4.311	3.086	4.302	C	0.022	0.010
14 青少年の健全育成	3.103	4.067	3.131	4.011	A	-0.028	0.057
15 家庭・地域の教育力の向上	3.086	4.130	3.146	4.071	A	-0.060	0.059
20 商工業の振興	2.767	4.055	2.713	4.070	C	0.054	-0.016
23 就業環境の充実	2.901	4.187	2.888	4.168	C	0.013	0.019
33 交通安全対策の充実	2.893	4.233	2.998	4.261	C	-0.105	-0.028
34 防犯体制の整備	2.984	4.187	3.016	4.251	C	-0.033	-0.064
39 不法投棄の防止	2.971	3.982	3.033	4.060	C	-0.061	-0.078
40 地球温暖化対策の推進	2.943	3.996	2.943	3.990	D	0.000	0.006
50 公共交通の利便性の向上	2.672	4.283	2.660	4.363	C	0.013	-0.081
52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進	2.930	3.980	2.899	4.062	C	0.032	-0.081
59 職員力の向上	2.951	4.049	3.046	4.098	C	-0.094	-0.049
60 効率的で効果的な行財政運営の推進	3.016	3.967	3.090	3.987	D	-0.073	-0.020

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成に関する施策
「5. 障がい者の自立支援と社会参加の促進」
- ・ 社会を生き抜く力を育む教育の充実に関する施策
「14. 青少年の健全育成」「11. 学校教育の充実」
「15. 家庭・地域の教育力の向上」
- ・ 地域を支える産業の振興と経済の活性化に関する施策
「20. 商工業の振興」「23. 就業環境の充実」
- ・ 安全で安心して暮らせる社会環境の形成に関する施策
「33. 交通安全対策の充実」「34. 防犯体制の整備」
- ・ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成に関する施策
「39. 不法投棄の防止」「40. 地球温暖化対策の推進」
- ・ 快適で人にやさしい都市交通の形成に関する施策
「50. 公共交通の利便性の向上」
- ・ 拠点性を発揮できる都市機能の充実に関する施策
「52. 拠点性を高める交通網の整備と利用促進」
- ・ 健全で信頼される行財政運営の確立に関する施策
「59. 職員力の向上」
- ・ 健全で信頼される行財政運営の確立に関する施策
「60. 効率的で効果的な行財政運営の推進」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- 「11. 学校教育の充実」「23. 就業環境の充実」
「40. 地球温暖化対策の推進」

○満足度と重要度がともに下降した施策

- 「33. 交通安全対策の充実」「34. 防犯体制の整備」
「39. 不法投棄の防止」「59. 職員力の向上」
「60. 効率的で効果的な行財政運営の推進」

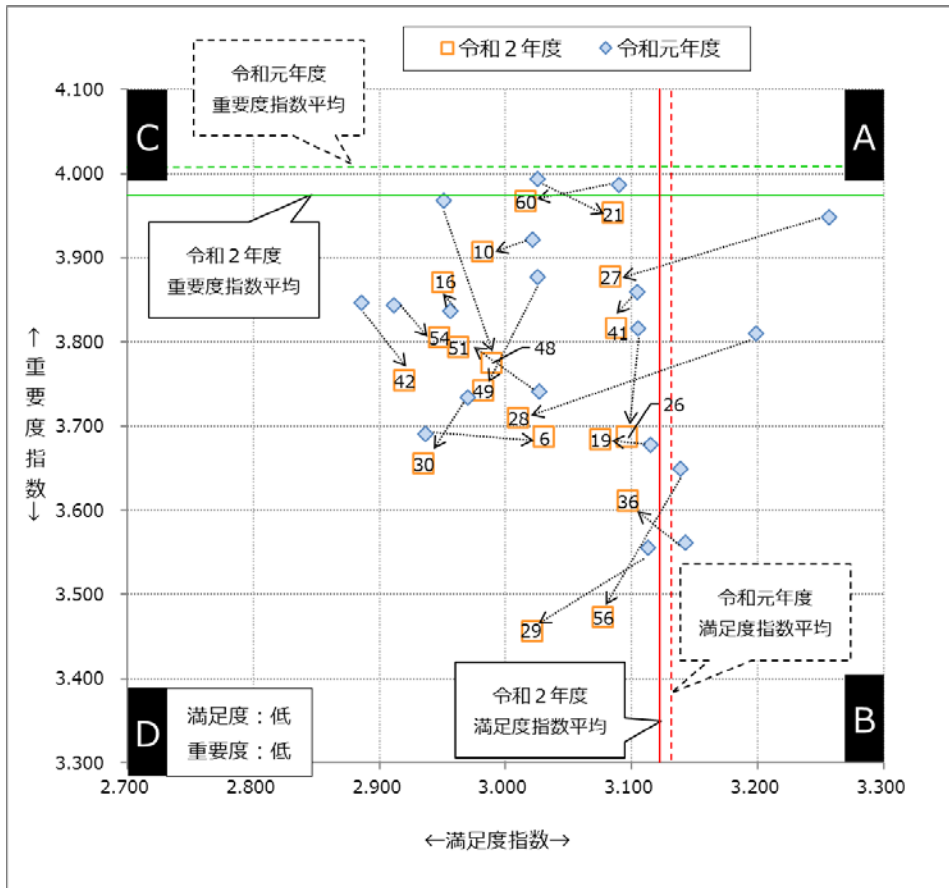
○新たに領域Cとなった施策

- ・ 満足度が下降し、領域A（満足度：高、重要度：高）から移動した施策
「14. 青少年の健全育成」「15. 家庭・地域の教育力の向上」
- ・ 重要度が上昇し、領域D（満足度：低、重要度：低）から移動した施策
「40. 地球温暖化対策の推進」

■ 領域D

満足度：低 重要度：低	施策の取組方法を検討するとともに、その重要性について市民にPRしていく必要がある施策
----------------	--

図表 26



領域Dに分類される施策（19項目の施策）

施策	令和2年度		令和元年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
6 生活困窮者等への自立支援	3.031	3.686	2.937	3.691	D	0.095	-0.005
10 男女共同参画の推進	2.983	3.907	3.022	3.922	D	-0.039	-0.015
16 大学等高等教育の充実	2.951	3.870	2.956	3.837	D	-0.006	0.033
19 平和意識の普及・高揚	3.076	3.683	3.115	3.678	D	-0.040	0.005
21 農林水産業の振興	3.086	3.952	3.025	3.994	D	0.060	-0.041
26 スポーツの振興	3.097	3.686	3.105	3.816	D	-0.008	-0.130
27 観光客受入環境の整備	3.084	3.877	3.256	3.949	B	-0.173	-0.072
28 観光客誘致の推進	3.011	3.710	3.198	3.810	B	-0.188	-0.100
29 国際・国内交流の推進	3.022	3.455	3.113	3.555	D	-0.092	-0.100
30 移住・交流の促進	2.935	3.655	2.970	3.734	D	-0.035	-0.079
36 消費者の権利保護と自立促進	3.097	3.611	3.142	3.562	B	-0.045	0.049
41 環境保全活動の推進	3.088	3.816	3.105	3.860	D	-0.016	-0.043
42 居住環境の整備	2.920	3.754	2.886	3.847	D	0.034	-0.093
48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	2.989	3.775	2.951	3.968	D	0.038	-0.193
49 景観の保全・形成・創出	2.983	3.742	3.026	3.877	D	-0.043	-0.136
51 自転車の利用環境の向上	2.963	3.793	3.027	3.741	D	-0.063	0.052
54 中心市街地の活性化	2.948	3.805	2.911	3.844	D	0.037	-0.039
56 参画・協働の推進	3.078	3.472	3.139	3.649	B	-0.061	-0.177
58 連携の推進	3.108	3.626	3.164	3.642	B	-0.056	-0.016

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成に関する施策
「6. 生活困窮者等への自立支援」
- ・ 男女共同参画社会の形成に関する施策
「10. 男女共同参画の推進」
- ・ 社会を生き抜く力を育む教育の充実に関する施策
「16. 大学等高等教育の充実」
- ・ 基本的人権を尊重する社会の確立に関する施策
「19. 平和意識の普及・高揚」
- ・ 地域を支える産業の振興と経済の活性化に関する施策
「21. 農林水産業の振興」
- ・ 元気を生み出すスポーツの振興に関する施策
「26. スポーツの振興」
- ・ 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興に関する施策
「27. 観光客受入環境の整備」「28. 観光客誘致の推進」
- ・ 国際・国内交流の推進と定住の促進に関する施策
「29. 国際・国内交流の推進」「30. 移住・交流の促進」
- ・ 安全で安心して暮らせる社会環境の形成に関する施策
「36. 消費者の権利保護と自立促進」
- ・ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成に関する施策
「41. 環境保全活動の推進」
- ・ 豊かな暮らしを支える生活環境の向上に関する施策
「42. 居住環境の整備」
- ・ コンパクトで魅力ある都市空間の形成に関する施策
「48. 多核連携型コンパクト・エコシティの推進」
「49. 景観の保全・形成・創出」
- ・ 快適で人にやさしい都市交通の形成に関する施策
「51. 自転車の利用環境の向上」
- ・ 拠点性を発揮できる都市機能の充実に関する施策
「54. 中心市街地の活性化」
- ・ 参画・協働によるコミュニティの再生に関する施策
「56. 参画・協働の推進」
- ・ 相互の特長をいかした多様な連携の推進に関する施策
「58. 連携の推進」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策
なし

○満足度と重要度がともに下降した施策

「10. 男女共同参画の推進」「26. スポーツの振興」

「27. 観光客受入環境の整備」「28. 観光客誘致の推進」

「29. 国際・国内交流の推進」「30. 移住・交流の促進」

「41. 環境保全活動の推進」「49. 景観の保全・形成・創出」

「56. 参画・協働の推進」「58. 連携の推進」

○新たに領域Dとなった施策

・満足度が下降し、領域B（満足度：高、重要度：低）から移動した施策

「27. 観光客受入環境の整備」「28. 観光客誘致の推進」

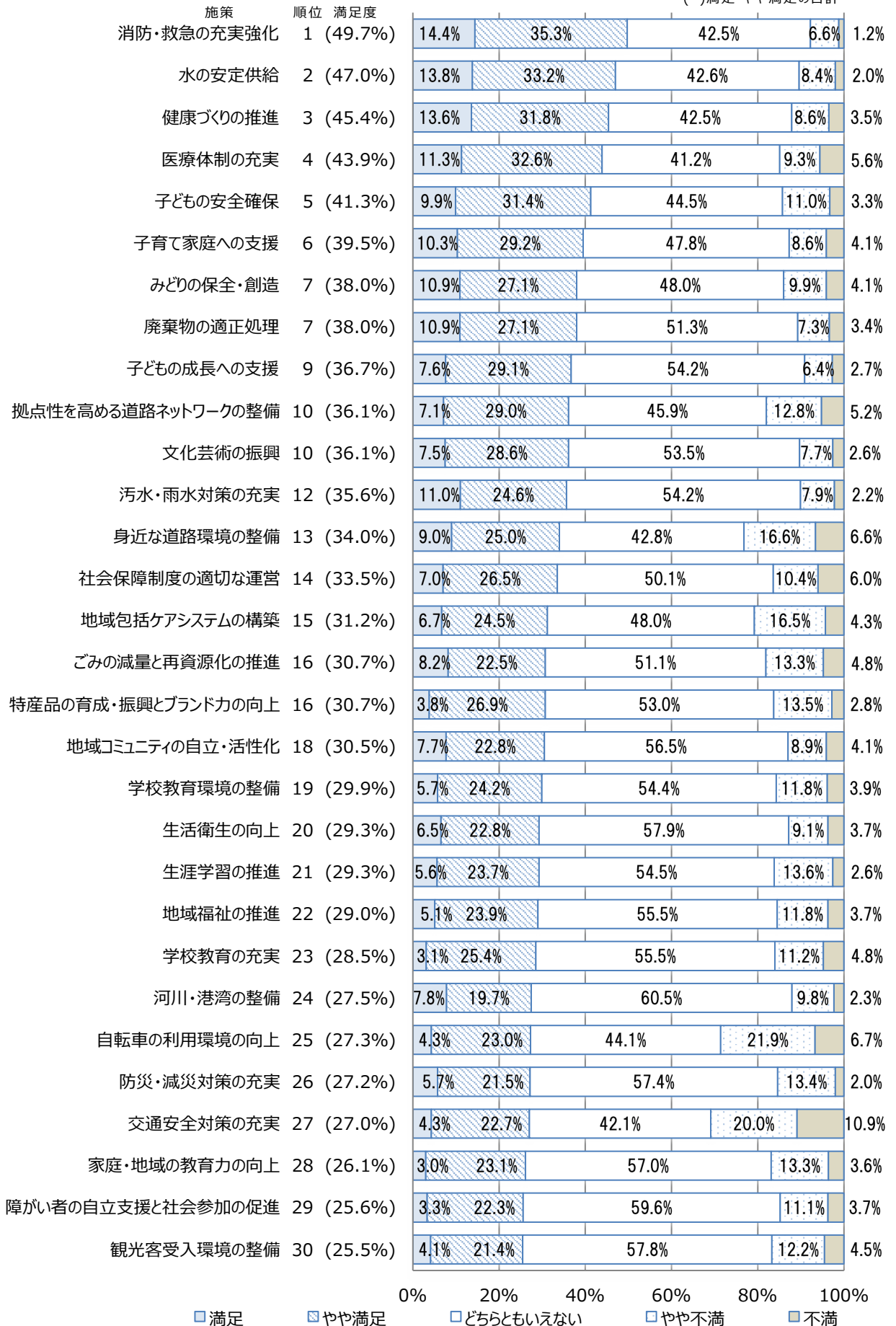
「36. 消費者の権利保護と自立促進」「56. 参画・協働の推進」

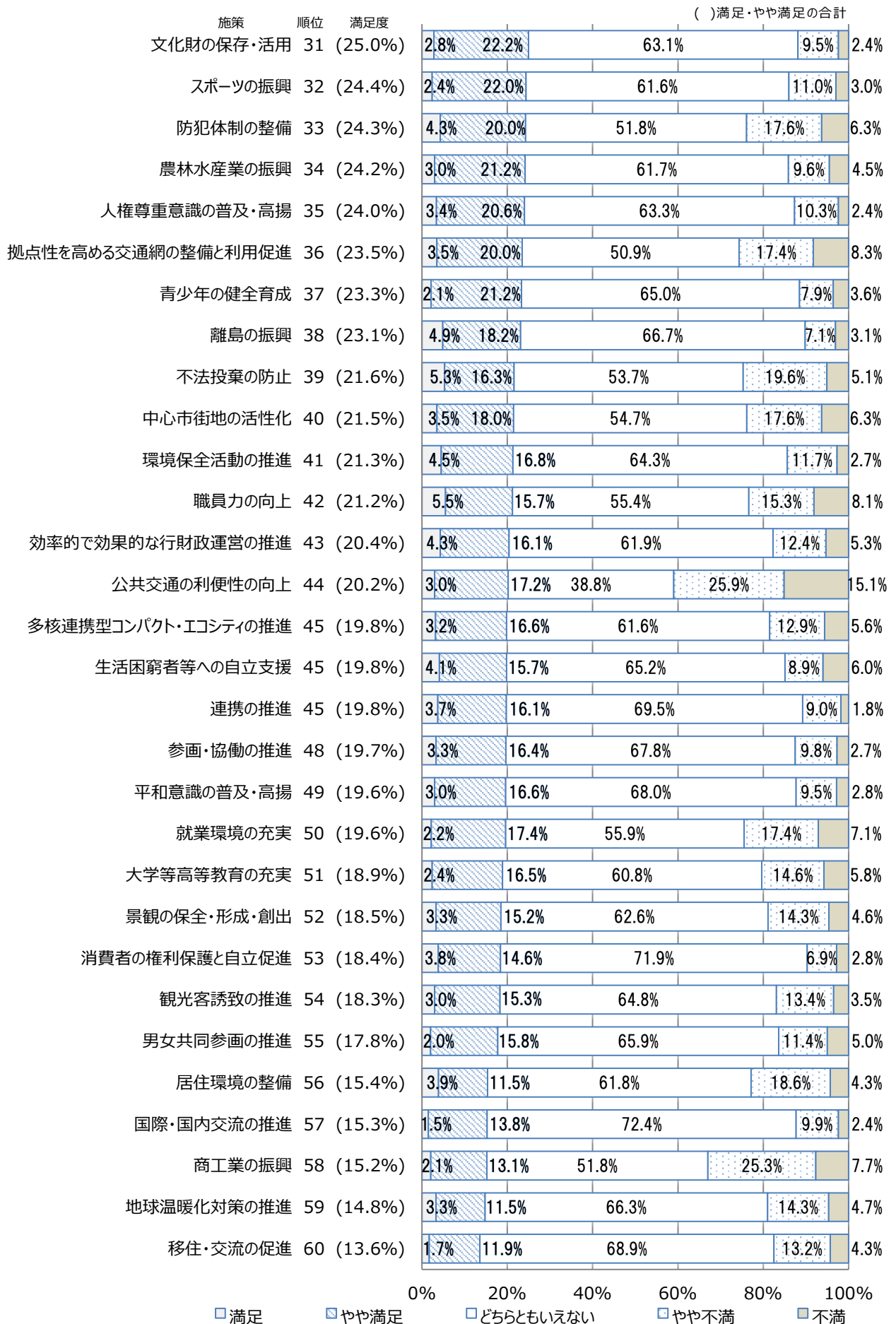
IV 資料

資料 1

令和2年度 施策に対する満足度の高い順

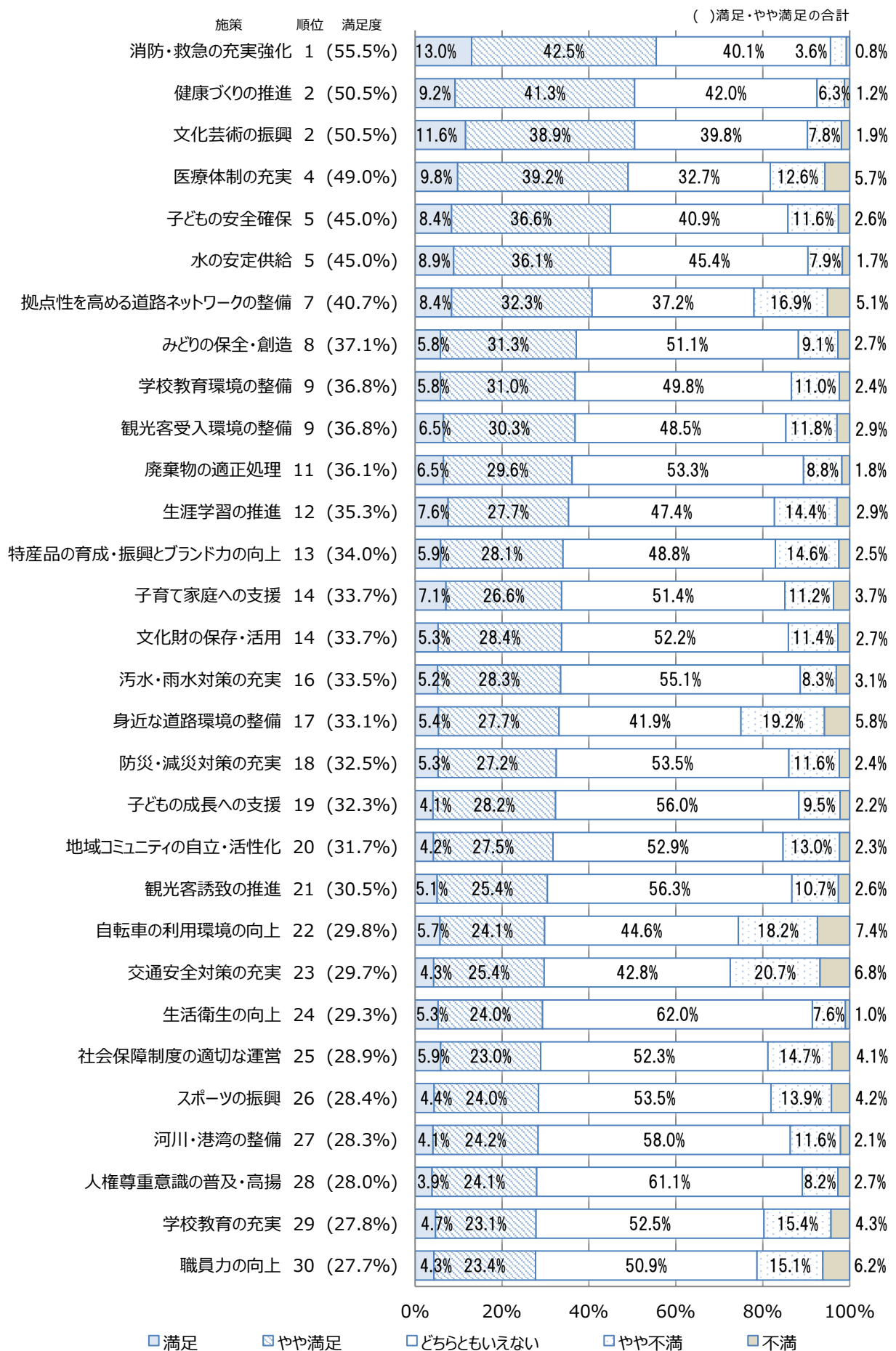
()満足・やや満足の合計

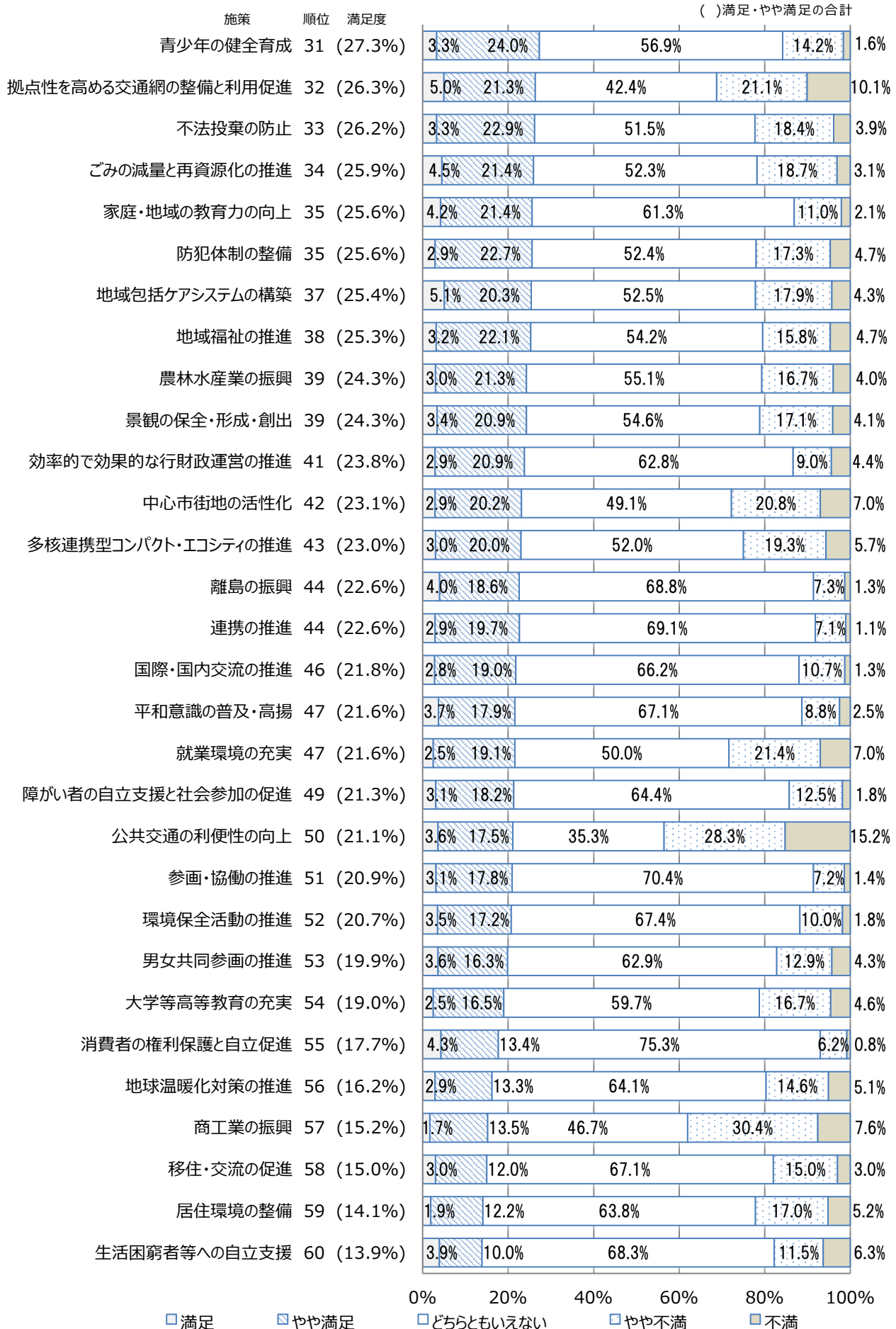




資料 2

令和元年度 施策に対する満足度の高い順

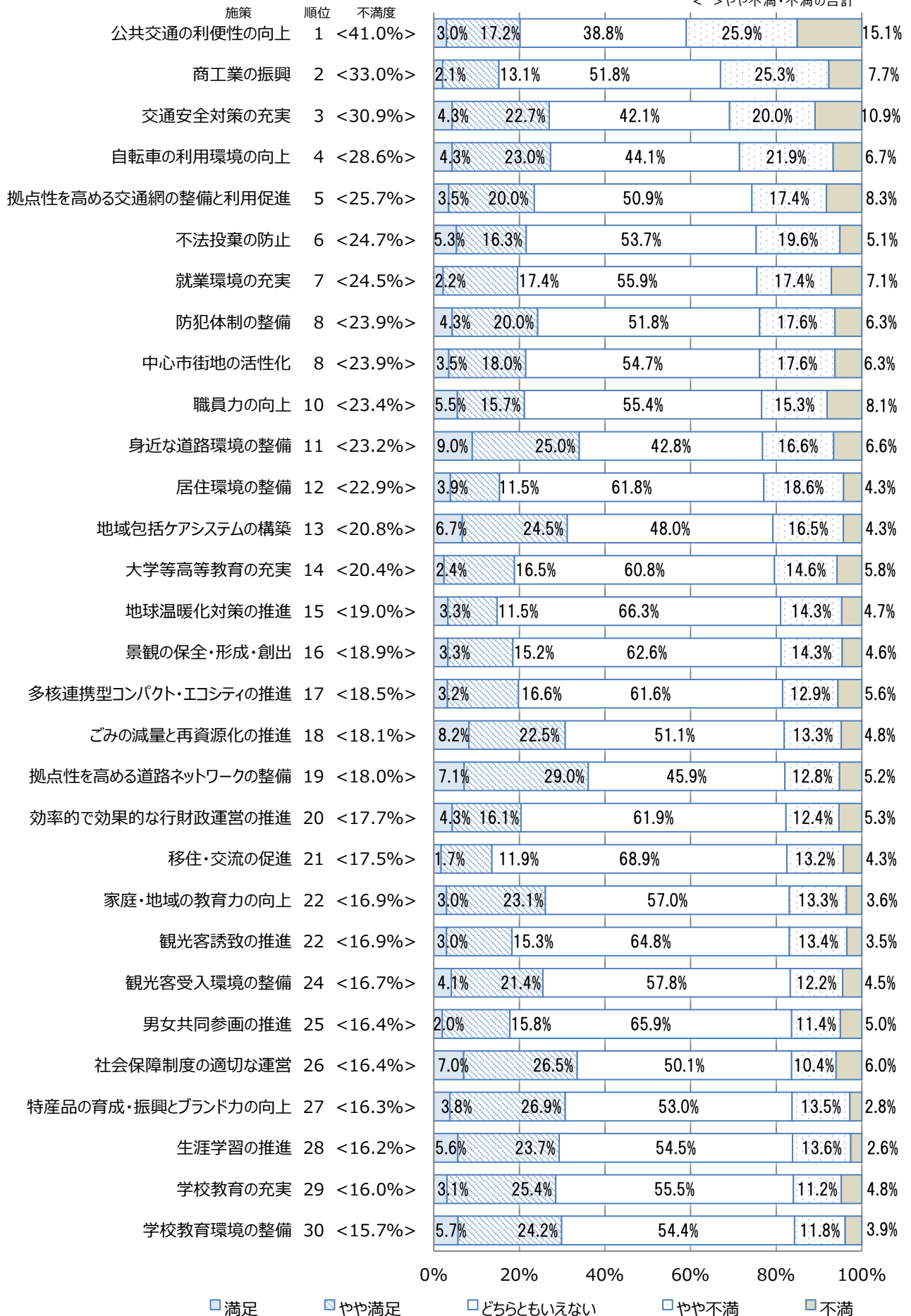


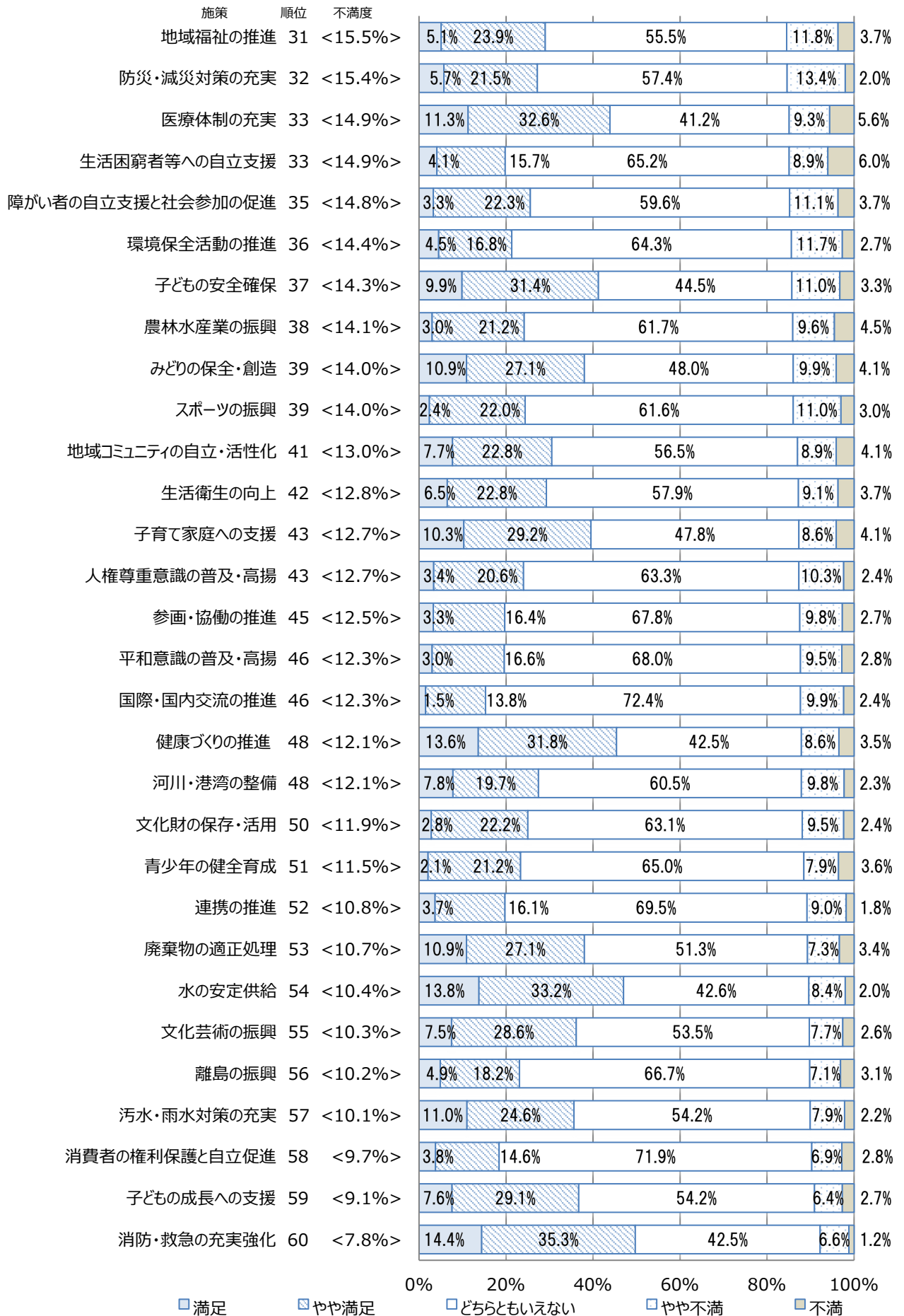


資料 3

令和2年度 施策に対する不満度の高い順

< > やや不満・不満の合計

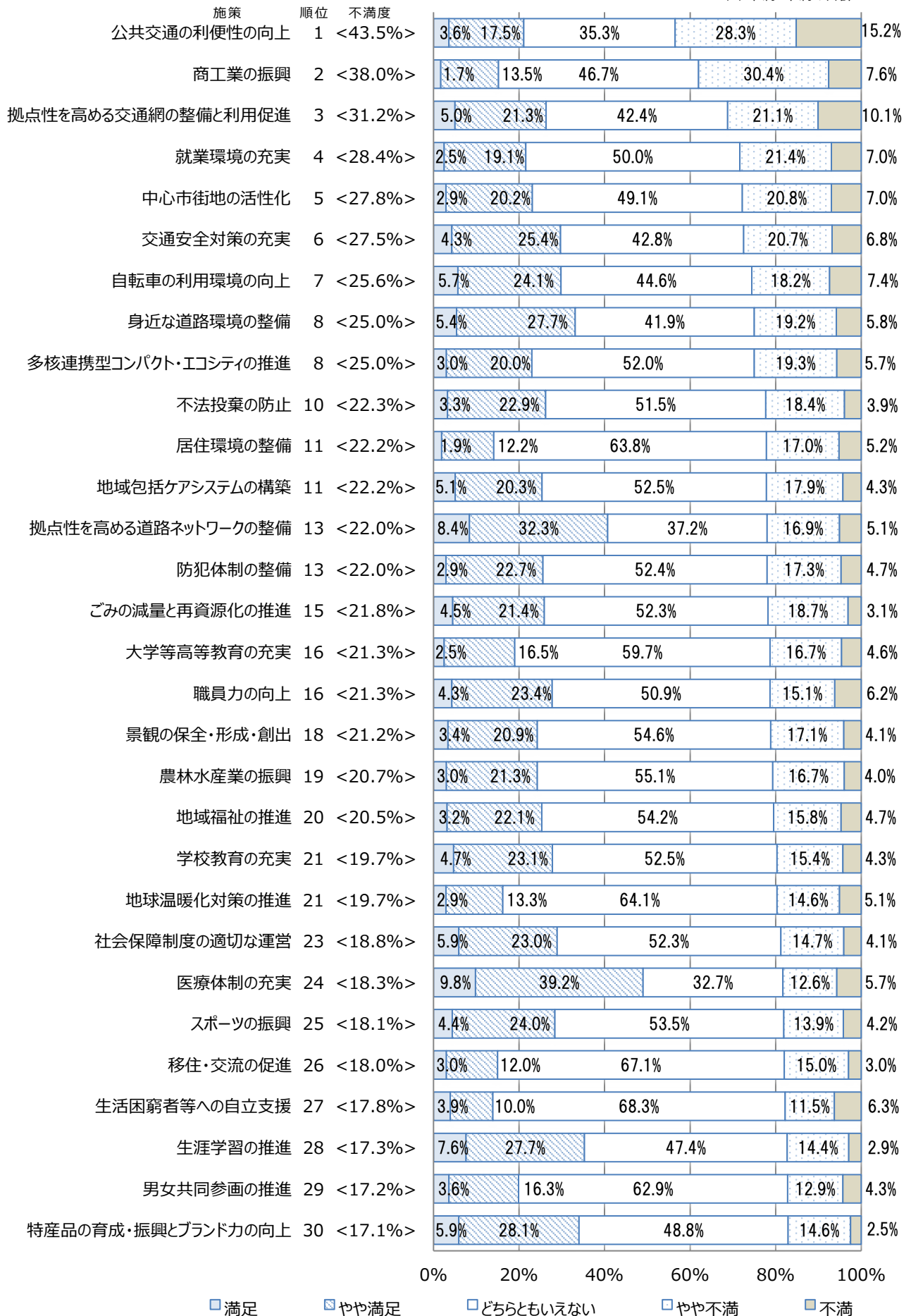


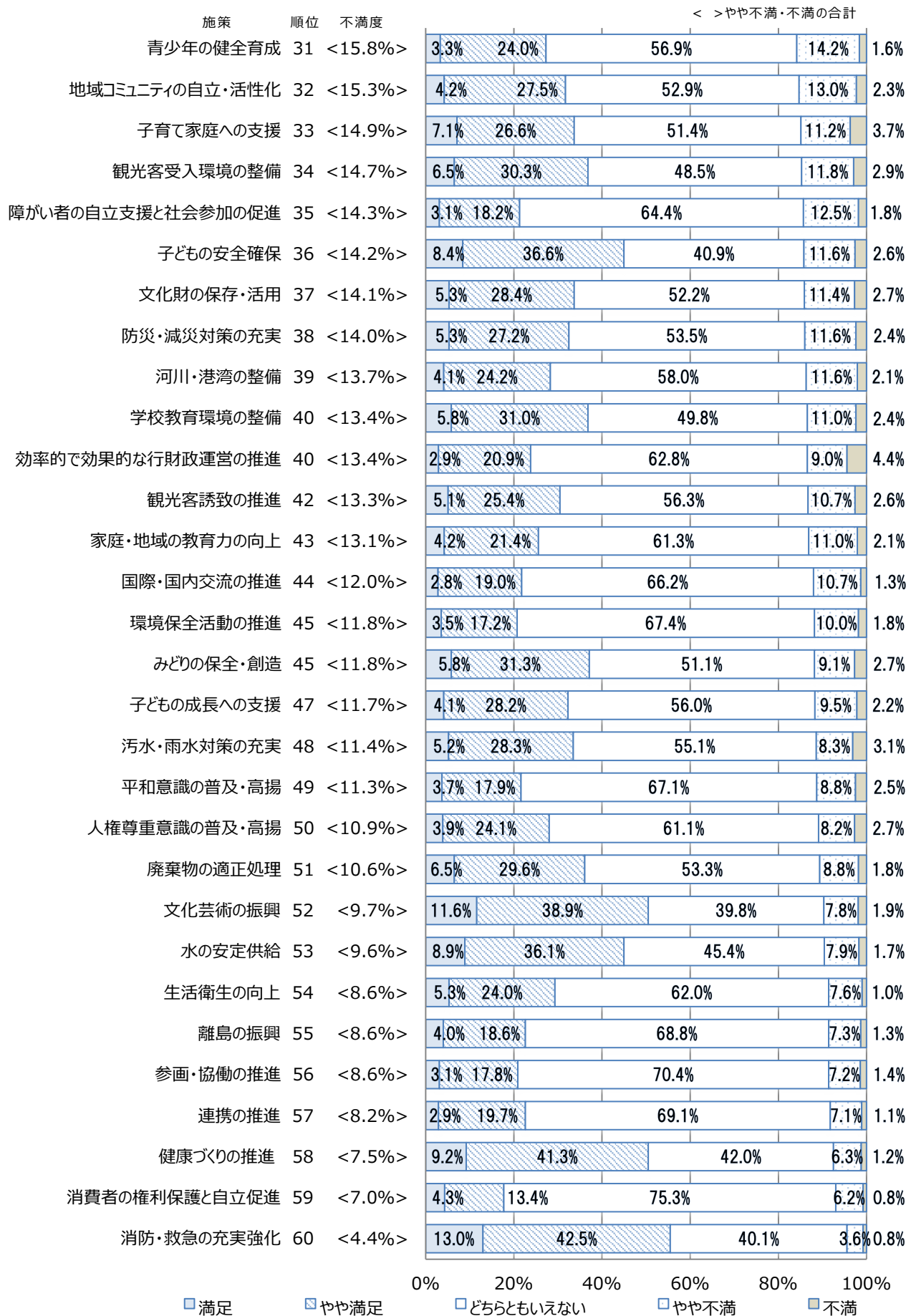


資料 4

令和元年度施策に対する不満度の高い順

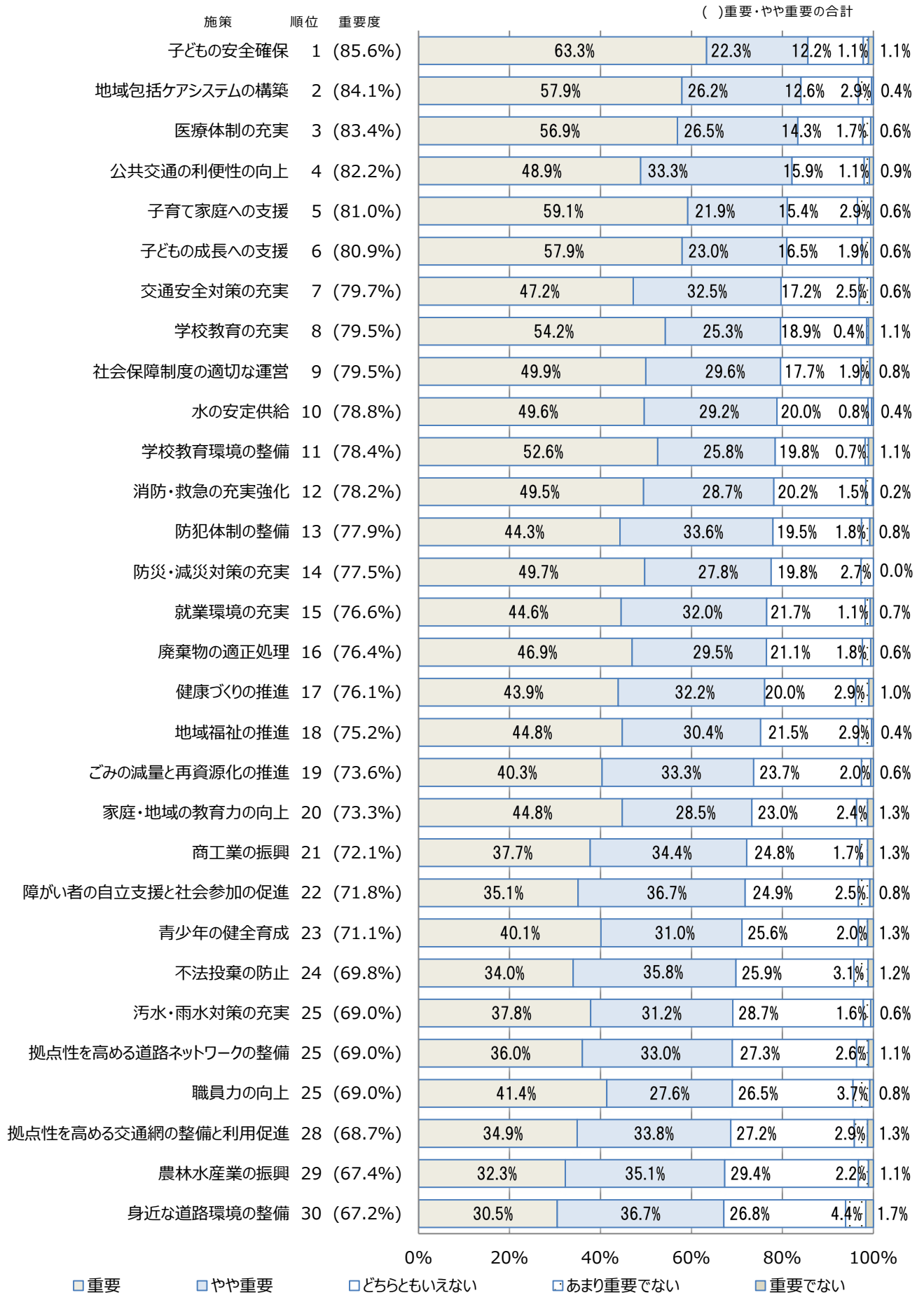
< > やや不満・不満の合計





資料 5

令和2年度 施策に対する重要度の高い順



()重要・やや重要の合計

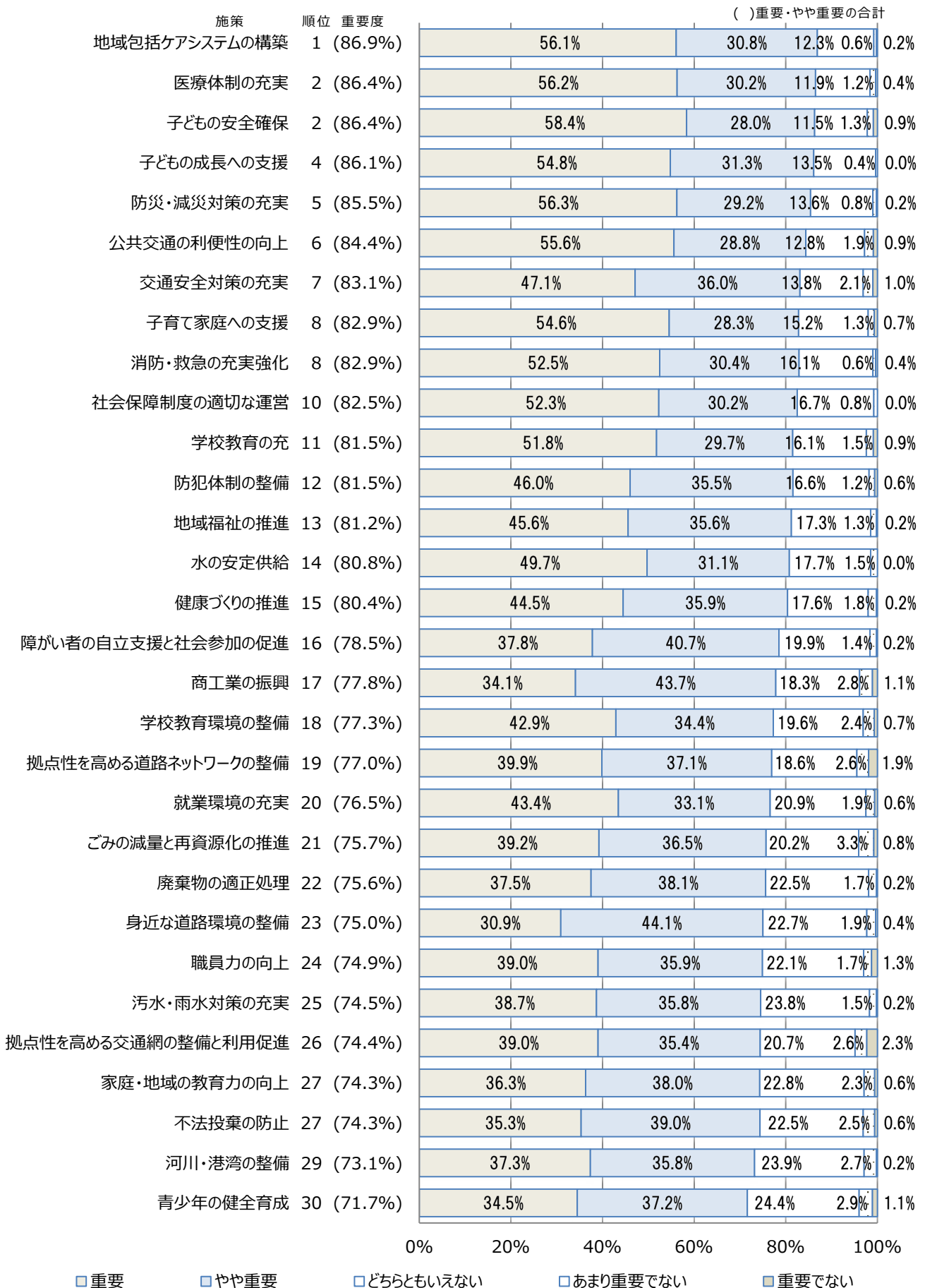
施策	順位	重要度	()重要・やや重要の合計				
地球温暖化対策の推進	31	(67.0%)	40.5%	26.5%	27.3%	3.7%	2.1%
特産品の育成・振興とブランド力の向上	32	(66.8%)	35.9%	30.9%	29.4%	2.8%	1.1%
男女共同参画の推進	33	(65.8%)	33.6%	32.2%	28.0%	3.8%	2.4%
観光客受入環境の整備	34	(65.6%)	31.3%	34.3%	27.9%	3.7%	2.8%
効率的で効果的な行財政運営の推進	35	(64.6%)	35.2%	29.4%	32.5%	2.7%	0.2%
河川・港湾の整備	36	(63.5%)	34.4%	29.1%	32.6%	3.1%	0.8%
大学等高等教育の充実	37	(63.3%)	32.4%	30.9%	30.4%	3.9%	2.4%
生涯学習の推進	38	(62.1%)	26.7%	35.4%	30.9%	5.0%	2.0%
環境保全活動の推進	39	(61.8%)	26.7%	35.1%	32.9%	3.9%	1.4%
生活衛生の向上	40	(61.7%)	32.7%	29.0%	34.4%	3.5%	0.4%
自転車の利用環境の向上	40	(61.7%)	27.7%	34.0%	30.7%	5.2%	2.4%
中心市街地の活性化	42	(61.4%)	30.3%	31.1%	30.7%	4.6%	3.3%
人権尊重意識の普及・高揚	43	(60.0%)	31.2%	28.8%	32.5%	5.2%	2.4%
居住環境の整備	44	(58.7%)	23.8%	34.9%	34.9%	5.5%	0.8%
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	45	(58.6%)	26.9%	31.7%	35.2%	4.2%	2.0%
スポーツの振興	46	(58.0%)	22.5%	35.5%	32.9%	6.3%	2.8%
みどりの保全・創造	47	(57.8%)	22.8%	35.0%	34.2%	5.8%	2.3%
景観の保全・形成・創出	48	(57.3%)	24.7%	32.6%	36.3%	4.8%	1.5%
文化芸術の振興	49	(56.7%)	25.2%	31.5%	34.3%	7.2%	2.0%
観光客誘致の推進	50	(56.3%)	25.1%	31.2%	36.2%	4.4%	3.1%
移住・交流の促進	51	(54.7%)	21.9%	32.8%	37.5%	4.6%	3.3%
平和意識の普及・高揚	52	(54.5%)	25.5%	29.0%	36.5%	6.1%	2.8%
生活困窮者等への自立支援	53	(54.3%)	28.3%	26.0%	35.6%	6.4%	3.7%
文化財の保存・活用	54	(54.1%)	21.6%	32.5%	35.7%	7.1%	3.0%
消費者の権利保護と自立促進	55	(50.9%)	18.9%	32.0%	42.2%	5.3%	1.6%
連携の推進	56	(50.1%)	21.4%	28.7%	42.5%	6.0%	1.4%
地域コミュニティの自立・活性化	57	(46.2%)	19.7%	26.5%	43.9%	8.0%	1.8%
国際・国内交流の推進	58	(46.0%)	15.9%	30.1%	42.0%	7.6%	4.4%
離島の振興	59	(43.3%)	19.6%	23.7%	46.0%	7.6%	3.1%
参画・協働の推進	60	(43.1%)	16.5%	26.6%	46.8%	7.8%	2.3%

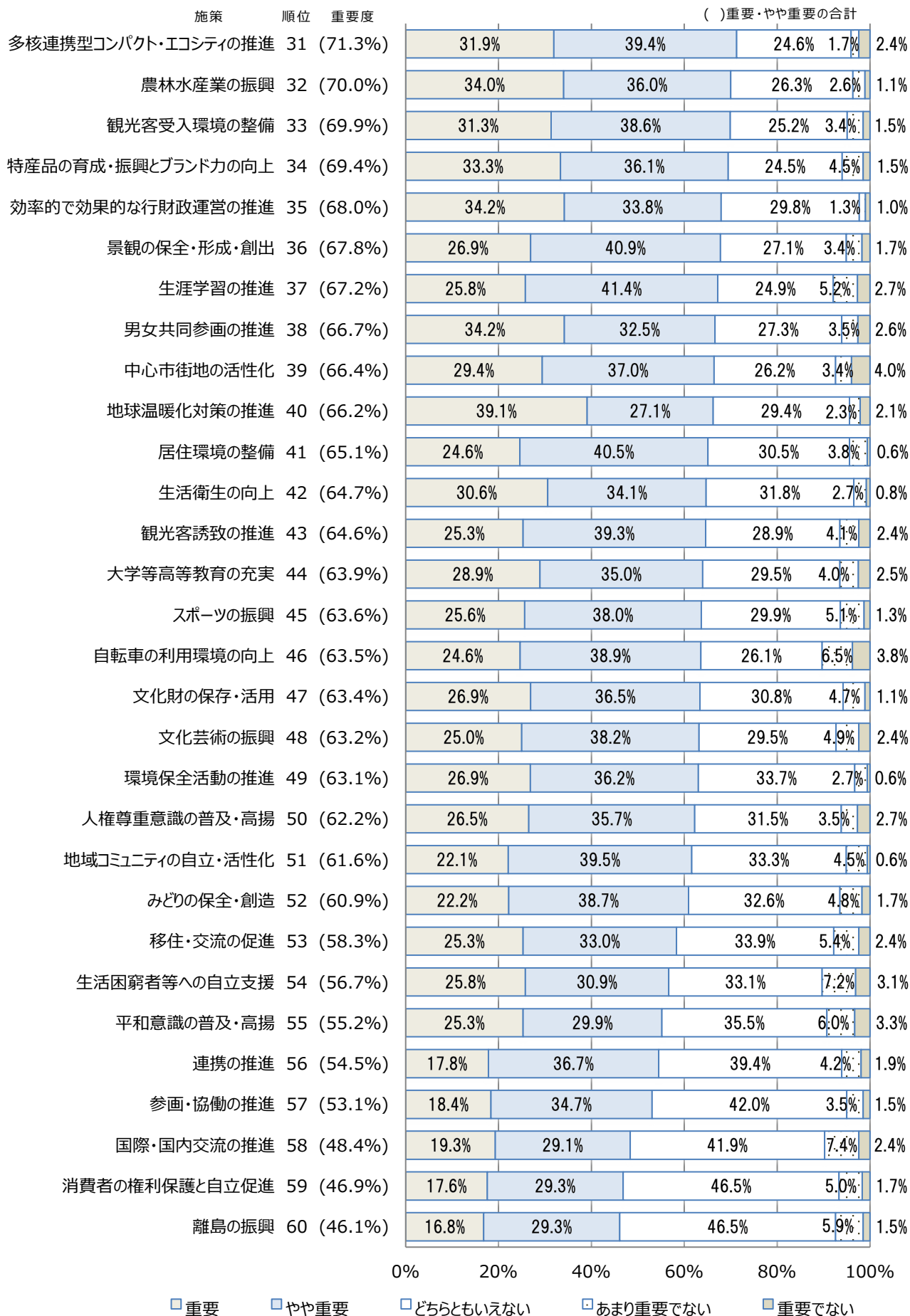
0% 20% 40% 60% 80% 100%

□重要 □やや重要 □どちらともいえない □あまり重要でない □重要でない

資料 6

令和元年度 施策に対する重要度の高い順





高松市の施策・市政などについての御意見

※回収した調査票の自由意見は、意見の主旨が変わらないように原則として原文のまま掲載しております。

※回答者の固有情報や、特定の事業者名称など個人の特定につながる情報、誹謗中傷、明らかな誤字等については、修正や削除、伏字表記しております。

政 策	自由意見
1 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	<p>○老人よりも子どもに対して時間とお金を使ってほしい。</p> <p>○「子どもの成長への支援」について、乳幼児の医療支援体制の充実には感謝しているが、乳幼児の健康診断費用のサポートについて、母子手帳に記載のある月齢分のサポートがあれば有難い。(例、健康診断は1ヵ月、3~4ヶ月、6~7ヵ月、9~10ヵ月、(歳)と続くが、乳児健康診断の受診表は3枚しか頂けていない)</p> <p>○子供3人目の優遇策を充実してほしい。</p> <p>○これからの子ども達への支援を強化してほしい。</p> <p>○多子世帯への支援をもう少しして欲しい。一人親世帯、生活困窮者より手薄な感じがする。子育て世代を支援しなければ、高松市の発展には繋がらないと思います。</p> <p>○子育てをする上で医療費の助成や臨時給付金はとてもありがたいです。</p> <p>○子育てに対する、更なる環境の整備及び、経済的支援をお願いします。</p> <p>○子育て、出産に対してもっと他県の地域の様に支援を増やして欲しいです。</p> <p>○高松に住むと、お隣の綾川町の子育てに対する取り組みが羨ましく思うことが何度かあるので、積極的に頑張ってもらいたい。子育てに対してもっと取り組みを行わないと、人口減少に歯止めがかからないし、将来子供が県外へ行く可能性も考えると、2人は子供を産める環境であってほしいです。高松市の保育士さんに対する給与(非常勤を含め)少しでも増やしてほしいと思います。私達の子供をしっかりとみてもらうのは大変だと思うので、高松市としても待遇面を手厚くして、一人でも多くの保育士さんが働ける環境を作って欲しいです。そうすると、子供を安心して預けられるし、こちらも安心して働きやすくなります。</p> <p>○高松市は子育て支援から老後の援助まで安心を担保する姿勢を評価します。</p> <p>○各幼稚園・保育園・こども園の視察などはきちんとしているのでしょうか？園外からの支援も必ず必要です。保育者の質の向上、また、お給料・待遇の向上を求めます。</p> <p>○今後も高松市民のためにがんばってもらいたいです、特に子育て家族に対する支援の配慮をお願いします。</p> <p>○保育料が高い。昨年の11月末に出産して今年の4月入園の申し込みをしたが誕生日が締め切り日より後だったため、期限を過ぎてからの申し込みなので優先順位が下がると言われた。こちらの都合で期限を守っていないなら納得するが、誕生日が期限より後だったため遅れることになり優先順位が下がるのは納得いかない。そもそも途中入園が難しく4月入園を逃すと入りづらいという状況もなんとかしてほしい。もっとお金の面や待機児童になることを恐れずにゆったりと子育てができればいいのに。</p> <p>○小学校の少人数制やIT教育を推進して欲しい。ゲームを禁止するだけでなく、子供同士で安心して遊ばせられる環境づくり。子供を育てやすい環境を作ることで、人口の増加も見込めるかもしれません。</p> <p>○さぬきこどもの国以外に子供を遊ばせるところが少ない。帰省してくる娘が遊べる児童館がないと言っていました。</p> <p>○中学生以下の医療費無料は、すべて無料にするのではなく、上限を決めて助成すればよいかと思います。(例：1ヶ月当たり5000円までは無料。それ以上は自己負担) そうしないと無駄に薬をもらいに行く人が多いような気がします。</p> <p>○これからの時代を担う子供たちをみんなで協力して育てていかなければと痛感しています。子育て世代、特に生活が困窮しがちなひとり親家庭に金銭的及び精神的な支援をお願いしたい。貧乏人の子供はやはり貧乏人にならざるを得ないような「負の連鎖」に陥ることがないように。</p> <p>○子供の遊び場、若者の遊び場がない。動物園とか、四国でもおもしろくない都市。</p> <p>○社会の出発点は家庭にあると思う。夫婦共働きで、時間的にも育児にかまえない分を市政に願う面が大きいと思うが今の住みやすい高松市に住みたいのでお願いします。</p>

政 策	自由意見
	<p>○私は「男女共同参画」の言葉を耳にした頃から子供の数が減っていった様に思います。少子化対策を何とかしてほしいです。</p> <p>○高齢者の認知症問題、保育児の待機問題等が困って話題になっています。</p> <p>○子供が保育所に預けられるように、受け入れ先を増やしてほしい。全ての会社で育休を3年間とれるようにしてほしい。</p> <p>○日本の未来、香川の未来にとって子供達をきちんと(ゆとりや夢のあるという意味)育てるのはとても大切であると思う。否応なく、子供達の生活も、デジタル主流になっている。老婆心ながら、精神的な豊かさが育っていくのかと心配。教育にもっと力を入れ、子供を育てる幼保の人材にもお金を使って教育環境を作って欲しい。</p> <p>○高松市は3人目からの乳児保育料無料や中学校までの医療費無料など子育て世帯にはありがたい制度を提供していただきありがたいと思っています。</p> <p>○産業の振興と子育て補助をさらに充実されたい。最も住み良い市と評価される様に望まれる。期待しています。</p> <p>○子育て世帯の支援、ひとり親家庭への自立支援の強化をもっと力を入れるべきでは、ないかと思えます。</p> <p>○子どもを多く産み育てたいような支援を今後もお願いします。</p> <p>○ひとり親家庭の政策の取り組みをお願いしたいです。コロナによる収入の減少した児童扶養手当支給家庭のみ支給されている現状はどうかと思います。また、ひとり親家庭の住居手当や育成給付金の検討もお願いしたいです。ひとり親で実家に住んでいて住むところは間違いなくあるのとないのとは精神的負担が全く違います。市営、県営もありますが、正直なところ住環境の心配はアパートやマンションに比べると大きいです。</p> <p>○子供の教育、海外との結びつきを強化してほしい。海外との結びつきは商業面、教育面の両面で強化してほしい。</p> <p>○安心して子どもを産み育てられる環境整備に力を入れて欲しい。</p>
<p>2 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)</p>	<p>○「障がい者支援」について、以前は、障害者と害を使用していたが、現在は「がい」とひらがなを使うようになっていて認識している。しかし、いまだに、表題は「がい」で中の文は害を使用している冊子が多くみられる。また、高松市の広報の内容も同様である。誰が、チェックし記載させたのか？甚だ疑問である！統一されていないのは、なぜか？</p> <p>○年金の目減り、施設入居が難しい。(入居まちが多い)</p> <p>○障がい児を持つ親として、子供が養護学校を卒業した後、事業所・支援サービスなどを利用するが、どれも、15時までの時間帯で、仕事をしたい親にとって(正規で働いている者)とても大変。ひとり親ならなおさら収入が減ってしまうので困っています。希望に応じて、遅くまでみってくれる施設があれば、助かります。</p> <p>○正直に申しますと私は障害者で病院に入院中ではありますが、日頃から教育・福祉等は、自分に直接関係する事が多いですので、多少不満がない訳ではありません。障がい者の立場から申し上げますが、差別・偏見のない社会、市(高松)又今後の福祉のさらなる充実をお願い致します。</p> <p>○弱者をより援助する施策に重点を置くべきだと思います。</p> <p>○とくに高齢者が増えて…一人暮らしや車の運転、痴呆症であやしい言動の方とか見受けられます。</p> <p>○生活保護の基準が甘い。年金生活者よりもいい生活をしているのは、いかがなものか？</p> <p>○高齢者がふえている。高齢者の活動の場所をふやしてほしい。運動、趣味(音楽等)その費用を検討して下さい。</p> <p>○もう少し活力のある市になってほしいです。高齢者には住みよい所だと思います。これからもそうあってほしいです。</p> <p>○バリアフリーの促進が第一だと思う。</p> <p>○もう少し介護事業を充実させてもらいたい。</p> <p>○高齢者がもっと楽しめる所を増やして欲しい。</p> <p>○介護士を仕事としているので福祉を充実させてほしいと思います。ゴミをだすのにお金がいるのでだしにくくなったということはあります。高齢になっても住みやすい環境を作ってほしいです。施設介護や訪問介護を充実させてほしい。</p>

政 策	自由意見
	<p>○健康寿命を伸ばすための地域福祉事業の一層の充実。介護、看護、保育等に携わる方々が生きがいを感じられる環境や手当での充実。(とても責任の重い仕事をされているので誇りをもって仕事でき、自身の生活も保障されることが重要であると考えます。)</p> <p>○高齢者の認知症問題、保育児の待機問題等が困って話題になっています。(再掲)</p> <p>○キャッシュレス・消費拡大キャンペーン事業など、高齢者は、ついていけないのかなと懸念している。</p> <p>○今後、増々増える高齢者対策。</p> <p>○知事さん、市長さんはがんばって頂いてますが、身体的なこともあり、手続きや、金銭的こともあり何も利用してませんが、年金が少なく介護料が高くて今後も不安です。あまり良くわかってなくてのアンケートの答ですみません。</p> <p>○高齢者が自力で足を運んで行ける空間造りを望みます。地域内の公園に少し工夫を加えれば、高齢者の方も、心豊かな時間が保てると思うのです。公共交通を利用しなくてもそれぞれの地域で改善することにより、未来が明るくなる行動範囲が広がる自力で生きる時間が増え、支えられるだけでなく、高齢者もまた場面により子供達を支える相互関係の場を考えていただきたいです。</p> <p>○他の要望として民生委員の活動が(活躍)が少ないと思う。もっと巡回してほしい。何年もない。</p>
<p>3 健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)</p>	<p>○保健所の充実。</p> <p>○日曜日の22時頃、急病でみんなの病院へ診察をお願いしたいと電話をしました。「今日の当直は耳鼻科の先生ですから無理です。」とことわられた。市民病院の日曜の当直を耳鼻科の先生が一人でしているのかと驚きました。県立が遠くなって困っています。近くても行くことのない病院をみんながこれる病院にして下さい。</p> <p>○医療現場の情報が少ない。</p> <p>○私は旧高松市民病院に疾病で4ヶ月入院しました。(ステージ4の病でした)その後、治療の限界ということで、〇〇市民病院に転医しました。〇〇市民病院でも4ヶ月入院しました。両方とも公立病院ですが、その水準の違いに圧倒されました。まず、〇〇は医師、看護師の人数が比較にならないくらい多く、専門医による治療もレベルの差を感じました。〇〇医大との連携も素晴らしく、役割分担もきちんとできていました。みんなの病院も新しくなりましたが、器だけ新しくても安心な医療にはつながりません。医者の世界は難しいことがあるようですが、香川医大と連携するなど医療レベルを向上させ、市民が安心して暮らせる医療提供をお願いします。今は完治し、元気に暮らしています。</p> <p>○香川診療所の統合のみんなの病院で、紹介状が必要な病院になったのは不便で残念です。</p> <p>○福祉会館をもっと利用しやすくしてほしい。健康づくりの推進を元気のある時から出来る様にしてほしい。</p>
<p>4 男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)</p>	<p>○問9.3の(3)に含まれると思いますが、LGBTQ当事者の人達が、普通に自然に生きていける市として日本一をめざしてはいかがでしょうか。高松市に行けば安心して生き生きと暮らせると感じる事ができれば、高松にたくさん人が増えると思います。しかし現実には保守的な県民性なので難しいですか。</p> <p>○女性の企画や政策の場への登用が全くできていない。女性の能力の一層の活用を期待する。女性の努力だけでは難しく、女性を取り巻く周囲～特に男性・高齢者の理解と支援が重要なので、意識啓発の機会を増やしてほしい。女性登用のために法制度を整備することも必要で、声をかけられた女性は積極的に参画する。家庭内のDV、教育機関や職場内のセクハラ・パワハラをなくすため、相談機関や相談員の充実、警察、弁護士等専門機関及び専門家との連携強化が急務である。</p>
<p>5 社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)</p>	<p>○家庭の親に対する教育の見直し、絶対必要だと思ふ権利ばかり言いたくて、義務を忘れてる親に、子供を育てる事は無理だと思ふ！！</p> <p>○新型コロナに対する若者の恐怖感があまり無い。それは今までの教育の結果だと思ふ。学校の校則に対する反発とか全てが自由。自由を通して育った今の若者がこれから先どうなることかと・・・教育の見直しが思われる(日本の文化を見直すべき)学校に和室を。PTAは必要なし。</p>

政 策	自由意見
	<p>○学校、小中高の部活につき、父兄が児童の送り迎えするという件にて何故この様な事になったのか。対外試合、練習等にて遠くへ児童を連れていく事で発生し、部の先生が生徒全員を運ぶ事も出来ず、事故にでもなると大変です。であれば、マイクロバスと運転手を正規な手続にて段取出来ればよいことです。いつまでたっても、これが実現されない何故ですか。部活のコーチが何故一般職の先生ですか。無理にやらされている人もいると思う。スポーツ専門職として学校が考えるべきだ!→文科省に言え。</p> <p>○学習面においては、特に中学校では塾に行かなければ高校受験に対応できない。子供に聞くと教科によっては授業が分かりにくいと言っている。先生の教えるスキルを上げて欲しい。</p> <p>○高松市の施策は、どれも重要に思える。ただ、ワークライフバランスや、学校教育については、生活する上で身近に感じるところであり、特に力を入れて取り組んでいただきたいところである。</p> <p>○香川の人口減。香川からの頭脳流出、移住、少子化どれも香川の経済が関係する。香川に新しい経済圏を造り出さなければならぬ。IT企業でも工業でも観光でも、一次産業でもいい。若い子に「お金儲けの教育をする」。社員、従業員ではなく起業だ。ベンチャーを生み出すそういう教育だ。</p> <p>○よりよい「まちづくり」や豊かな「人づくり」には、歴史を学べる環境が必要でしょう。未来を担う子供達に高松市史をわかりやすく解説して、それをデジタル化。親しみやすい資料やタブレット等で、高松市の歴史を学ぶことが重要かと思う。総合的に発言すると歴史を知らずして、未来構想は構築できないでしょう。結果はすべて歴史となる。それを紐解くのも良いね。</p> <p>○子供たちの教育にもっとお金をかけて欲しい。1クラス25人くらいまでが、先生方も指導しやすいと思う（1クラスの人数が多すぎ）。せっかくIT担当大臣も香川県からでたことだし、学校教育のIT化も進めて欲しい。（香川県が全国の先陣を切ってもいいのでは!?)</p> <p>○子供たちの教育の水準が高く安心して公立学校で学べるという高松市のメリットを今後も維持できるシティであって欲しい。</p> <p>○学校教育について更に設備の整備やICTを活用した教育を進めるべきではないか。</p> <p>○おとなの都合でふりまわすのでなく数少ない子供たちにより良い環境で学ばせてほしいです。</p> <p>○学校のリモート化を推進してください。</p>
6 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 (生涯学習)	<p>○市民の生活や学びの可能性を拡げるような施策をお願いします。</p> <p>○“生きがい”を感じられるような毎日を望みます。年齢に関係なし……。大きな組織の中でなし……。</p> <p>○市の図書館の駐車場がせまいように思う。</p>
7 基本的人権を尊重する社会の確立 (人権尊重意識、平和意識)	<p>○「障がい」という表現をするぐらいなら新語を全国に提案するぐらいが良い。認知症、統合失調症の如く適当な新語なら全国の人受け入れるでしょう。</p>
8 地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	<p>○田が耕作放棄や転用が進んでいる。</p> <p>○人口減少がつづいています。若い力の流出を防ぐ、どうすれば良いのか。考えた方が良い→まずは民間の給料を上げること（年収が少ない）</p> <p>○コンパクトな県・コンパクトな市である立地を生かした取り組みや、中央省庁を誘致するとか（徳島がやりましたよね）のような、田舎でも、高松市は頑張ってるんだな、と市民が感じるようになったらいいなと思います。大学の同期や先輩も高松市役所で働いているので応援してます。</p> <p>○現在、コロナ収束に全力を注ぐようにお願いします。最大の経済政策になるかとも思います。</p> <p>○就業支援を充実してほしい。障害者・高齢者（年齢をあげてほしい）・派遣社員（アルバイト・パート）に対しては差別があると思います。</p> <p>○IT化を推進する企業・団体への補助や優遇措置を構じてほしい。</p> <p>○大きな施策はよくわかりませんが、私共の回りでは農業の高齢化とともに後継者不足、耕作放棄地の増加。</p> <p>○産業の振興と子育て補助をさらに充実されたい。最も住み良い市と評価される様に望まれる。期待しています。（再掲）</p> <p>○放置された農地が、あまりにも多くあり、マンションに変わったり畑が、山とつながってしまったり。個人の所有とはいえ、国・県・市の政策で、くい止めなければいけないと思う。</p>

政 策	自由意見
	<p>○農産物において、県産でブランド化をして盛り上げるために、まずは市民などに周知し、販売拡大を目指すのが良いと思う。</p> <p>○コロナで廃業して、離職した人々の二次雇用や若者の就職開拓を重視してほしい。公務員の年収をx%削って、新卒、中途採用y人採用増やす、ぐらいいいことはしてほしい。一般企業は、どんどん年収下がってますよ。</p> <p>○I K O D E 瓦町の活用の仕方、I K O D E 瓦町ではせっかくの立地も生かされていない。</p> <p>○中央商店街の再開発の促進による中央商店街の魅力向上で、地元中小事業者の応援、にぎわい創出、地元愛の醸成等を図ることも重要だと感じる。</p> <p>○海外との結びつきは商業面、教育面の両面で強化してほしい。(再掲)</p> <p>○観光客誘致を目的とした、栗林公園付近の商業施設拡充の必要性を強く感じます。園内は綺麗ですが、周囲(含:地下道)は汚く感じます。 栗林公園という折角の環境資源が十分に活用できていないと思えます。園付近の景観改善・施設の充実を希望します。</p>
9 文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	<p>○アリーナサイズのコンサートが出来る施設があればいいなと思います。</p> <p>○高松市は芸術面が劣っていると思う。センスあるイベントをすべき。市の職員だけがすると頭が固くて面白くない。</p> <p>○これ以上コロナ患者を増やさないように、感染しないように心がけながら、高松は瀬戸内海圏の中核都市として、文化芸術、スポーツ発展すればいいと思っています。他県の友達みんながきれいな都市とほめてくれています。</p> <p>○文化・芸術産業への投資を。</p> <p>○高松市と言えば、ピアノコンクール、瀬戸芸とすぐに出てくる。それだけでも高松市はよくやっていると思う。</p> <p>○文化芸術の発展の為に美術館や博物館の機能充実、整備が必要ではないか。それに、史跡高松城の天守閣復元について本格化して欲しい。天守閣が復元されれば、より多くの人が高松城を訪れ活性化するだろう。</p>
10 元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	<p>○既存のスポーツ施設等の維持管理等は比較的満足しているが、下水処理場等にある施設の維持管理には不満がある。東部下水処理場屋上にあるテニスコートの損傷が酷いため修理をして頂きたい。</p>
11 訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	<p>○よくやっていると思うが、ひびいてこない点もある。屋島に金を使いすぎている気がする。</p> <p>○コロナ禍の今だからこそ、高松の魅力を世界に発信してほしいです。昨年ですが、高松が注目の観光地ランキングが世界17位になったというニュースがありましたが、コロナが終わったら行きたいと思うようにツイッターやインスタグラム等で市の美しい写具や市で頑張る人々の写真を公式で運営する等、積極的に動いてほしいです。高松の観光業はまだまだのびしろはあると思っています。これからも頑張ってください。応援しています。</p> <p>○栗林公園という自慢の観光地ありながら不便。高松をもっともり上げる場所に。</p> <p>○現在コロナ拡大で来県する人もまばらであるが、香川の発展には観光業の振興が重要と思われる。「香川＝うどん」というイメージしかないので、特産品などのブランド力の向上、文化・芸術面のイベント拡充など、「うどん」以外の部分をもっと他県の人にアピールした方がいいと思う。</p> <p>○コロナ感染症が広がった後の社会では、ワクチン接種が進んだとしても以前と同様の観光収益は問題が多いと予想される。今後、その他の感染症が起こりうる可能性も考慮すれば、インバウンドによらない収益資源を考慮すべき。例えば農産物の特産品や産業、一つの大きな柱に頼れば変化に弱いので、複数ものをあげられるのがより良いと思われる。観光についても内需に重点を置く方がリスクはより少なくなる。</p>
12 国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住)	<p>○少子高齢化で若い人が減っていくと思う。移住とか、教育、学校について、もっと政策を考えてほしい。</p> <p>○移住のタイミングで結婚したが、夫婦の転入日の日付が異なっただけのために、補助金応募の資格がなくなった時点から、高松市の融通の無さに呆れている。</p>

政 策	自由意見
<p>13 安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者対策)</p>	<p>○車や自転車、歩行者等スマホを使用している人が多いのできびしく取締ってほしい。交通事故多発の原因になっている。</p> <p>○皆で協力して安心してすごせる世の中をとりもどしたい。</p> <p>○交通ルールの適正化、交通マナーを良くする(黄信号では止まる等…)。</p> <p>○高松市が、今後、今まで以上によりよくなり、市民が安心して、気持ち良く暮せるように、と、願っております。よろしく願いいたします。</p> <p>○安全安心で、緑豊かなそして文化芸術の香る高松市に、努力ください。もちろん豊かな生活も。</p> <p>○身近では、次のことが気になる。空家が増加。</p> <p>○道も広くなり、川もコンクリになり、水たまりのない道。ここで私は気がつきました。昭和44年宅地を変えて下に降りて来ましたが、道のひろがり、カサ上げ家が低くなり台風の度にブロックと土のうを並べています。(排水管を取りかえておけばよかった)山からの山走りの水のこわさを知りました。今は畑に上って、穴さがし石垣の内側に、穴が出来ていたら崩れにつながります。昨年もありました。四年前にも直径7センチなのにモルタル半リュウベ使ってプロに埋めていただきました。そんな老婆のグチ話、ゴメンナサイ。北の方で南の方でも元宅地だった所は、石垣コンクリと何か所も自費で。まだ大きいのが山が危険区域になっております。高い石垣の所はプロに10センチもない穴だったのに、モルタル0.5リュウベ使い上にコンクリをしてあります。今穴をさがしてあるいています。台風が来ない事を願いながら…。よろしく願います。</p> <p>○特に車の運転マナーは最悪です。車だけではなく、自転車や歩いている人までも自分のことしか考えていないと思われる行動が目につきます。</p> <p>○ドライバーの交通ルール、マナーが悪い。その上歩道が非常に狭く危険。歩道がない道路もまだまだたくさんある。改善してほしいです。</p> <p>○交通死亡事故が多く、削減の取り組みはわかりますが、それよりも県民性か、横断歩道で止まる習慣がないのか、郊外では特に、横断歩道で人がいても、全く止まらないです。道路のひし形のマークと、歩行者がいるのに止まらないのが違反ということを理解できていない人が多いように思いますので、周知する、県警と連携して取締を強化するなど、交通マナーの向上に取り組んでほしいです。</p> <p>○又、何時起こるか分かりませんが災害のために「河川と池の改修と浚渫」をもっと進めて頂きたい。</p> <p>○一宮町の〇〇前の横断歩道が危ないです。横断歩道への歩道をきちんと舗装するか信号が欲しいです。</p> <p>○交通マナーの悪さ(自動車に限らず自転車のマナーも非常に悪く、いつ事故が起こっても不思議ではありません)を本気で改善する気はあるのでしょうか？無理だと諦めるしかないのでしょうか？おそらく四国で一番交通マナーが悪いのではないかと思います。交通事故防止、交通マナーの醸成にもっと力を入れていただければと思います。</p> <p>○自転車の走行方法の指導をきちんとしていただきたい。右側通行、並列走行、後方確認をしない進路変更、信号待ちの車両の間に割り込みなど。自動車免許を持っている大人の自転車走行の違反走行は原付での違反同様に反則金、免許停止などの強化。</p> <p>○香川県は道路事情が良いことに加えて南北の公共交通機関が脆弱なため、自動車を運転する機会が多い。しかしながらドライバーのマナーが低いと思料されるため、あらゆる機会を通じてドライバーのマナー向上を呼びかけていただきたい。</p> <p>○交通のマナーが本当に悪い！！横断歩道を渡ろうとしても車は左右見ないで走ってきます。自転車が優先なのに車は止まらないのか！？だから交通事故が多いと思います。しかも、自己中心が多すぎて困る！？赤信号でも車はきます。。自動車学校でどんな教え方をしてきたのか知りたいですね。特に高齢者と女性運転が怖い！？いつか必ず私も事故に巻き込まれそうで恐怖を感じます。。適当な運転をするなら乗らない方がマシだと思っております。。</p> <p>○四国全体に言えると思うが自動車のマナーが悪すぎる。私見ですが、どうも自動車教習所の教育も一因ではないかと思う。停止線を守るドライバー、ウィンカーを早めに出すドライバーはほぼ0。プロ&タクシーやトラックも他県に比べるとマナー無い!</p>

政 策	自由意見
	<p>○まちづくりについて。農地が住宅地に転用されている地域に住んでいます。住宅がたくさんあるのに街灯が少なすぎます。コミュニティセンターへお願いに行きましたが、今年度は難しいと言われました。夜は真っ暗です。学校帰りの子供が犯罪に巻きこまれないか不安です。防犯灯を増やしたほうがよい地域はたくさんあると思うので、見直していただきたいです。</p> <p>○市民がにこにこできる生活を送れるような施策を実施してほしい。殺人事件や虐待などの報道が普通になってしまうような都市作りは何か変だと思いませんか。</p> <p>○夜間の外灯など、少し暗く、危険な場所があり、LED外灯などを設置し、安全な街づくりを願いたい。住み良い街造りをお願い致します。</p> <p>○自転車のマナーの悪さが目立つと思う。道が狭い所は、子供も通学で歩き、車も通り、自転車も通る。夕方、外灯がある所が本当に少ないため、暗くなると大人でも怖いと感じる。子育て世代からの意見では、外灯を増やしたり、安全な道づくりをして頂きたいです。</p> <p>○ため池が多い高松市において、重点防災ため池のすぐ横の急斜面(約35度)の山に、市外の業者が大規模な太陽光発電施設の設置を進めているが、地域の住民として安全な暮らしを維持できない不安がある。何とか中止できるようにならないのでしょうか。</p> <p>○子供たちは、今、選挙権はないが、未来を担う国の宝だと思う。その子供たちのために、もっとお金をかけて欲しい。児童生徒が登下校時に使用する主な道は、安全が確保されるように車道と歩道をきちんと分けるなど、整備を行って欲しい。運転マナーも悪いので、いつ事故が起きてもおかしくない状況が日常となっている。</p> <p>○優先すべきは市民の命を守る市政をお願いします。</p> <p>○道路構造及び交通マナーの改善： 高松市は交通マナーが悪く、また事故を誘発する道路構造(道路の設計等)となっていると強く感じます。これまで様々な都市を移り住んできましたが、高松の道路のつくり、交通マナーは「特に酷い」と思います。例えば、中央通りは大きな道路ですが、中央分離帯のところどころに切れ目があり、最右車線で右ウインカーを出さずにこの中央分離帯の切れ目から右折しようと急停止する車両を多く見かけます。また右車線を低速で走る車両も目立ちます。信号のない横断歩道の前に人が立っていても、殆どの車が停止しません(警察がこの観点で取り締まりしているのを見たこともありません)。</p> <p>○歩行者が渡ろうとしているにも関わらず、横断歩道で止まらない車が多すぎる。にも関わらず、信号機を減らそうとする動きがあることに驚く。あと、側溝が多すぎる。あれだけあれば、高齢者が転落するのも頷ける。</p> <p>○交通安全対策と、一方で運転者の交通にマナーの徹底を願いたい。</p>
<p>14 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成(ゴミ、廃棄物、不法投棄、地球温暖化対策、環境保全)</p>	<p>○里山が谷底まで不法投棄であり、対応してほしい。</p> <p>○春日川のホテイアオイの撤去はいつになるのか。</p> <p>○ゴミをリサイクルできる仕組みをつくってほしい。分別など、協力できることは実行していきます。よろしくをお願いします。</p> <p>○ゴミステーションは網ではなく一定の場所に金網で作ってはどうでしょうか？カラス、犬、猫の荒す心配ありません。私の知っている県はネットにさわる事ありません。</p> <p>○ゴミ収集カレンダーで、いろいろ分別し適正に処理して下さり頭が下がります。燃える物、再利用できる物など、今後ともお手数ですが続けて下さるよう希望します。</p> <p>○ゴミの分別が判断しにくい物がある。</p> <p>○香川県は山をなくしたり、自然を崩壊しすぎ。もっと自然を豊かに大事にするべきである。だから気候がおかしくなる。本来、山があった場所に山をなくす。だから例えば、雪が降っていた場所に雪が降らなくなる。自然をとりもどすべきである。</p> <p>○〇〇校区の住民ですが、昨年度末の3月頃に連合自治会(衛生組合側)から「エコバック」が各家庭へ配付されました。さらにその前年度には「火ばさみ」が同様に配付されました。はっきり言ってムダ使いです。新婚家庭ならいざ知らず、殆どの家庭で既に備えております。近所のスーパーで配布された「エコバック」を使用しているのは見かけた事は一度もありません。我が家でも、いずれも出番がなく休眠しています。各種補助金は見直す時期かと思います。</p>

政 策	自由意見
	<p>○環境対策として、電気自動車の補助金を率先する市であってほしい。狭い県内にも、充電スポットは比較的見つけやすい環境だと感じます。なのに、市として環境負担に対してのわかりやすい政策が見えてこないです。EVやPHVに対する購入促進のため補助金を出してほしいと思います。</p> <p>○特に郊外での事です、野焼きの取り締まりをもっと強化して下さい。日中窓も開けられず、洗濯物も干せません。老害で若者が辛い思いをしています。お願いします。</p> <p>○自治会等に、ごみの分別収集を求めているが、同じ市民なのに、マンション・アパート住民は分別しないで、業者が収集している。自治会の収集場所に隣接している場合も多く、市民は不審に思っている。アパート・マンションから集めてごちゃ混ぜのごみはどうなるのだろうか疑問を感じます。ごみ分別収集が本当に意味があるのであれば、全市民に求めてはいかがでしょうか。(条例作って)</p>
<p>15 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)</p>	<p>○下水道と家庭排水がつながっていない家が多い。下水道が家の近くにある場合、市にはたつきかける様にしたら良いと思う。</p> <p>○公園などは、正月や連休は開放すべき!</p> <p>○通勤しながら毎日毎日思う事、高松市の道路のツギハギの多さは日本一です。他県にこれ程のツギハギ道路見た事ありません。何で道路をそれ程までに掘返し工事しなくてはならないのでしょうか?いつも疑問です。</p> <p>○環境はできるだけ壊さず安全で安心して暮らし続けられるまちづくりをお願いします。</p> <p>○緑地、緑地帯、公園等はない(公管理では河川敷だけでは)。河川、用水路、道へのポイ捨てがある。</p> <p>○下水道の設置 JR鬼無駅前→衣掛迄 鬼無駅で止まっているので追加する。</p> <p>○電気・水道・ガス等のインフラの老朽化が進むようになるので、100年先でも安心した生活が出来るように、インフラの点検・補修・強化をお願いしたい。</p> <p>○水道等の配管工事の際、二輪・自転車の通行帯を掘り起こす工事が多く、埋め立ても雑であることから、段差が発生、二輪等のタイヤが段差に接触し、転倒するケースも見られた。掘り起こし、埋め立てに関して十分にチェックする必要があるのではないかと?市道に出来た窪みも、長期間放置されたままになっている。</p> <p>○歩車道の穴や大きなひび割れなどの調査・整備がしていない?遅く感じます。</p> <p>○マイシティレポートのアプリ、良いと思います。</p> <p>○高松市の施策が他の市に比べて劣ることは無いが、ひとつ下水道の進捗が遅いと思います、本管の工事が進んでも各家庭の接続が進まず宝の持ち腐れ感があります。(当然、予算、各家庭の事情もあると思います)きれいな高松市を更に進める為に「ごみの不法投棄禁止」と「池のごみの清掃」のアピールを強くお願いしたい。</p> <p>○この時期、街路樹の落ち葉がとて多く、清掃が負担になっている。高松市の有料ごみ袋がたくさん必要。費用と労力がかかり、毎年秋以降は落ち葉対策に辟易している。強風の日は一日に何度も掃き掃除が必要。たまに枝落としをやってきていて、その年はもう本当にありがたく、ストレスフリーの越冬ができる。たまにではなく、毎年街路樹の枝落としをやってほしい。</p> <p>○道路の整備 歩道の確保 道路工事後の舗装の在り方 車両重視の舗装であり、路肩の舗装がいい加減で段差が多い。自転車や歩行者などの歩行が困難(車道側にはみ出したくなる)な仕上がりが多く、歩道の整備されていない道も多く、歩道の舗装も老朽化したままのものが多く。道路工事後の監理を業者任せにせず最後まで確認をしてもらいたい。</p> <p>○空き家問題、市が借りて低所得者住宅に貸し出すとか、老健施設とこども園の併設でリタイア者の生きがい創設とか老いても住みやすい高松市とかにもなることを期待します。</p> <p>○道路だけはイイかな?</p> <p>○通学路が車道とすれすれで心配なところが多い。ガードレールを設置してほしい。(栗林小校区)</p> <p>○住宅地を流れる川が、雑草やごみで景観を損ねている。定期的な清掃や緑化が整えば、より住み心地が良くなると思う。</p> <p>○空き地を県、市町村で買い上げ子供の遊べる公園、グラウンドを作る。</p> <p>○市街地はいいが、それ以外の地域に住んでるとなかなか不便。一番近いバス停まで2kmって。結局車で移動が多いので、道路がきれいだと嬉しい。道幅が広いと尚良い。</p>

政 策	自由意見
	<p>○道路構造及び交通マナーの改善： 高松市は交通マナーが悪く、また事故を誘発する道路構造(道路の設計等)となっていると強く感じます。これまで様々な都市を移り住んできましたが、高松の道路のつくり、交通マナーは「特に酷い」と思います。例えば、中央通りは大きな道路ですが、中央分離帯のところどころに切れ目があり、最右車線で右ウイカーを出さずにこの中央分離帯の切れ目から右折しようと急停止する車両を多く見かけます。また右車線を低速で走る車両も目立ちます。信号のない横断歩道の前に人が立っていても、殆どの車が停止しません（警察がこの観点で取り締まりしているのを見たことはありません）。（再掲）</p> <p>○空き家対策を進めてほしい。 高松市内でも古い空き家が虫食いのようにまだらな地域を作り出してる。人を町に集中させないと今後人口の維持、社会システムの保持に不安を感じる。塩江をはじめとする過疎地域に税金を使われたくない。市内に人が集中することで、バスや電車という社会インフラが生きてくる。今の人口分布では、今後の高松市が心配になる。若者に空き家を貸しやすくなるシステムや子供がいる家庭に一軒家を貸すような支援をする。若者でも奨学金や車のローンで苦しい人が多い。新築の一軒家を早くに作るような状況では人が町の中心から外へ外へと流れてしまう。結果的に道路や病院の維持に多くの経費が掛かるようになるだろう。空き家が多い地区は、年寄りの多い古い地区と思われ、土地の人気も落ちる。中心の無くなった都市は結局、東京と大阪などの大都市に魅力的に負け、どんどん人口が流れる。住みやすいというのは、端的に金のかからない市という意味だと思う。伝統や文化、自然など日本探せば全国にあるのだから。税金の負担が少なく、車のローンや住宅ローンに苦勞せず、子供を育てられることが市政に求めること。大西市長の1月の市報のコメントは高松市をアピールしている感じが現れて良かった。知事とは違う。期待しているので、具体的な市政に取り組んでもらい、社会に良い循環を生んでほしい。</p>
<p>16 コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)</p>	<p>○高松中心部だけが便利になり他が不便にならないように。 ○中核都市構想では、利便性の高い、コンパクト・シティを目指してありますが、30年、50年後の「グランドデザイン都市計画図(3次元)と全体予(工)程を示して下さい。できれば、項目別の達成率目標もインフラの整備・更新には、コスト・時間・調整等の問題が多いことから、都市計画を示し、土地利用の制限に人々の理解を求める必要がある。・都市計画では人口減少、地球温暖化(海面水位上昇、異常気象等)、大型地震、伝統、文化、景観等が持続可能なまちづくりに必須事項。</p> <p>○市町村合併で市域が広がりすぎ、周辺部への目くばり、施策の実施がむずかしくなり、人口減少等、ここ数年の取組が、市全体の発展を左右するのでは…。</p> <p>○コンパクトシティと言いながら、中心市街地の活性化に重点が置かれすぎている。効外との行き来がしやすい、地域づくりが大切である。また、合併市町をもっと住みやすい地域にし、地域全体のコンパクト化をもっと進めて欲しい。</p> <p>○屋外広告物の見直し。 ○中長期的な目線で都市計画も良いですが、まずは高松市が何かを生み出せる土地になれば衰退するのみと考えます。</p>
<p>17 快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)</p>	<p>○琴電の高架、刑務所の移転、香川大学の医学部周辺への移転。 ○早朝6時前から旧国道11号線はトラック乗用車等高松へ、60~70kmのスピードで走行しています。一方JR電車も高松へ行っていますが、混雑とは言えずガラガラです。もちろん、乗用車には2人3人もいなくワンマンです。これでは車同士の事故も、人身事故も増すばかりだ。サラリーマンよ少しはJRで通勤しろ！サラリーマンよもう少し動け！</p> <p>○通学、通勤に歩道、自動車道は安心か？市街⇔郊外、自転車道はない。 ○道路の規制の白線や中央線がうすくなっている所が多い。 ○西部地区は公共機関が無い。10人程度のバス程度。1周すると反対に運行する循環バスの運行。 ○瀬戸内海は島国なので、船・フェリーなどを大切にして下さい。 ○公共交通機関の充実。バス路線の減少により出掛ける事が不便な人が多い。</p>

政 策	自由意見
	<p>○リタイアしてからの移住で5年しか経っていないため、現状がよく分からない状況です。日々の生活における実感で言えば、道路状況の整備が不十分なことや公共交通機関が充実していないなど、交通インフラが脆弱であることが大きな不満。</p> <p>○市役所の駐車場がいつも混んでいる。地下駐車場以外に駐車場確保をお願いしたい。</p> <p>○高齢化社会になって高齢者の免許返納での特典とか色々あると思います。免許返納特典とかも大切かもしれませんが交通手段が田舎に行く程皆無。人件費とか色々あると思いますがまずは交通手段等の確実な実施をしてからにしてほしいです。</p> <p>○自転車置き場など、高松は重要なのに、使い方が不便。もっと利用できる工法を！</p> <p>○地区にマイクロバスなどないので車がないと、どこにも行けない。車に乗れなくなる時。足がない、バスの子供も、バスに乗れない。</p> <p>○自転車の通行可能エリアが表示できれば良いのですが？</p> <p>○自転車専用道路をお願い致します。</p> <p>○また、公共交通網の利便性向上をお願いしたい。</p> <p>○交通の便が良いのは中心地だけで郊外の交通の便(手段)が悪い。</p> <p>○買物難民を少なくする施策、病院等への移動手段(コミュニティーバスの充実)、タクシー等の有効活用。(割引等)</p> <p>○市街地は公共交通機関やレンタサイクル等が充実しているが、少し離れると、バスなどもなく、高齢者等移動の際には不便に感じると思う。</p> <p>○公共交通を増やしてほしい。</p> <p>○施策が旧高松地域に集中しているように思うのは気のせいでしょうか。高齢化の進行や温暖化対策にあたり、車(道路)重視の整備からJR・ことでん等の交通機関をうまく使ったネットワーク整備とそれらの支援・強化を強く進めてもらいたい。ことでん太田駅や伏石駅周辺で進めている電車とバスの連携施策等を、周辺拠点駅でも進めていただきたい。(JR屋島駅、端岡駅など)</p> <p>あと、旧城内中学校前のことでんの踏切を含む交差点は、未だに非常に通行しづらく危険に感じますが、やはり費用の問題で放置でしょうか？</p> <p>○コンパクト・エコシティの推進や中心市街地の活性化のため、自動車の中心市街地乗り入れの抑制、JR高松駅及びことでん瓦町駅等の交通結節点と中心市街地との回遊性向上の観点から、中心市街地においてもLRT等の新交通システムを導入することが効果的だと思う。</p> <p>○年寄りが自家用車に頼らないで移動ができる公共移動手段の整備を今後の為にも早く整備してほしい。</p> <p>○他の地域と比較して、市民サービスが劣るものを対応してほしい。具体的には、高松のバス運賃が高い、琴電の踏切の高架化での渋滞解消、屋島山上の景観整備など。</p> <p>○28の施策では無いですが、人口減(庵治町)で交通機関の減便回数減で生活に支障をきたしているので行政機関に働きかけて頂ければ幸いです。</p> <p>○高松で生まれてから一度も県外で住んだことはありませんが、都心部へ遊びに行く度公共交通機関の充実さや施設等の豊富さに毎回驚かされます。香川県は電車・バスなどの公共交通機関を利用したくても市街地を離れると目的地付近に駅・バス停が無い、また発車時間が1時間に2本前後、バスにいたっては夜8時以降は動いていないため、結局自家用車での移動が基本的になってしまいます。</p> <p>そのため、マナーが悪いドライバーや高齢者ドライバーが必然的に増え事故が多くなるのかなと思っています。もう少し公共交通機関や、高齢者限定などの格安タクシーやバスなどの普及などしてもらえともう少し充実できるかな、と思いました。</p> <p>○四国新幹線の建設に更に力を入れて欲しい。生きている内に新幹線で松山や高知へ快適に移動したい。</p> <p>○高松はまだまだ自動車がなくては住みにくい都市であると思う。高齢者の事故が増えているのが現実なので自動車が無くても移動がしやすいインフラがあればと思う。</p>

政 策	自由意見
<p>18 拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)</p>	<p>○32の施策どれも蔑ろにできないものばかりですが、すべてに同じだけの力を割くことはできません。今の高松市政がどこに注力しているのか、そしてどのような結果をもたらしたのかが市民には大切です。それが市民の意向とそぐわないのであれば、無意味だったという評価をされます。また、結果も残すことができれば同様の評価をさせていただきます。今話題のSDGs。掲げている32の施策の大部分がSDGsと関連するものばかりでした。つまり今後必ず直面し解決しなくては行けない問題だと私は感じました。その上で私の希望としましては、道路整備を進めていただきたいです。香川県は車が多い割に道路面積が都市部に向かえば向かうほど小さくなっていて、危険運転等の他の要因以上に交通事故を引き起こす原因となっていると感じます。また、最近、高齢化や関東・関西への若者の流出の影響で空き家が近郊部で散見されています。この2つの問題を同時に解決することはできないか考えました。</p> <p>素人考えではありますが、現在空き家となっている土地で、今後経済価値が上がる可能性がある土地や道路・区画整備において重要な部分を高松市が買い取り整備していきます。そして買い取った土地を道路整備等で立ち退きが必要とされる市民の移転先として使用されたり移住者への優遇措置として安価で提供するなどして整備を進めていくことはできないかと思いました。この案の大きな問題は、実施するにあたり資金が必要だということと、土地の買取にあたりある程度の価値があると評価しないと行けないことです。素人考えですので、他にも多々問題があると思いますが、市民も馬鹿ではないので自分が住む地域の問題くらいはそれなりに把握しています。それを解決してくれることを期待していますので、ご多忙とは思いますが、ご一考いただきたいと思います。</p> <p>○県外から県内の大学に進み、香川で定住し、昨年家を建てましたが、思うことが何かあります。高松空港へのアクセスが悪いので、工事は進んでいますが、高松西ICからのアクセスを良くしてほしい。無駄な信号待ちが発生している。(個人的なことですみません)。また高松環状道路(サンポートと檀紙町区間)に関しても、早急の実現を望みます。</p> <p>○街路計画が思っているように進んでいない。</p> <p>○サンポート付近、高松駅前がもっと活性化できるよう賑わいのある場所になればいいと思う。先日、坂出駅前のイルミネーションを見ました。とても華やかで素晴しかったです。高松駅ではできないの？</p> <p>○四国に新幹線を導入して欲しい。</p> <p>○中心市街地の活性化について、瓦町や常磐街の衰退が著しい。再開発事業を行い、より多くの人を訪れる魅力的な場所へと作り替えるべきではないか。</p> <p>○サン・フラワー通りの幹線道路の整備に力を入れて欲しい。サンシャイン通りまで延びると非常に利便性が高まり、高松市民はみな喜ぶと思う。</p>
<p>19 参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)</p>	<p>○昨年、今年同じような生活になると思います。市民、地区民の協力が必要である。第6次「基本構想」いいですよ。良い高松市になるますよう。よろしく。</p> <p>○離島の方へもっと目をむけてほしい。道路の整備、島内放送用の機器。</p> <p>○今回のアンケートを通じて、こういうことを行っているんだと知るきっかけになりました。施策やコロナのこともそうですが、高松市の方々が何をどう動いて下さっているのかも発信してほしいと思いました。HPや広報など若い人はよむ時間がないと思います。こんだけ頑張ってくれているのに伝わっていないのが残念です。まだまだ大変だと思いますが皆様ご自愛下さい。</p> <p>○地域コミュニティの自立、活性化。特に高齢者の居場所作り。型式にこだわらない誰でも気軽にじゃべりし、交流をかわすことで、生きがいとなる(住民の自立も必要と思う)場所の提供。</p> <p>○特にコミュニティの活用に力を入れており地域の間関係づくりに活かされています。</p> <p>○すべて重要な事ばかりですが県民、市民、共に参加し少しでも香川県高松市にとってよいことは行かなくても参加出来る方法はないのかなーと思う。あまりにも知らない事の多い自分が恥ずかしい。</p> <p>○子供会は昔と比べほとんどないのが現状。スポ少に参加している家庭は地域ぐるみで子供達とのコミュニケーションがあるがそうではない家庭との差がありすぎる。どの家庭でも気軽に参加できる地域ぐるみのコミュニティーが必要ではないか。</p> <p>○向こう三軒両隣と言う言葉がありますが、団地が増え、隣人は何をしている人かわからないというのをよく聞きます。これからあろう災害対策としてまずは、自治会活動に参加してもらうことではないでしょうか。団地の大家さんにも、そこの所を意識していただくように、市から指導をお願いしたい。</p> <p>○市民の声を良く聞くこと。</p>

政 策	自由意見
	<p>○転居してきた自治会未加入者に対し、自治会が所有しているゴミ収集箱を利用させないとの決定がありました。市民税・県民税は払っています。自治会には加入したくありません。市報で自治会が所有しているゴミ収集箱の利用が可能になるように年会費を負担すれば、準自治会加入制度（ゴミ収集箱の輪番による当番清掃、年会費負担、修理費負担など利用に伴う義務を負う。）の呼びかけをして欲しいです。もしくは、市所有のゴミ収集箱を設置して市民の方が利用できるようにして欲しいです。</p> <p>○普段生活していて、高松市がいろんな施策を取り組んでいるのをあまり知らないのでもっとアピールするものがあれば、市民も認識出来るのではないのでしょうか。</p> <p>○地域コミュニティの自立・活性化のためには住民が身近で生涯学習などがうけられるようまた、ウエブ会議が出来るようにコミュニティセンターのネットワーク環境の整備をして欲しい。</p>
<p>21 健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)</p>	<p>○市民マナーの低さ、職員の対応力アップ。</p> <p>○効率的で効果的な行財政運営の推進に、励んでいただければ全てよし。</p> <p>○災害の少ない恵まれた環境に助けられていると思う一方で問題に対する対処に時間がかかり過ぎる時がある。コロナにより窓口で人にたずねるのも困難な今、IT化とひとこと言っても高齢者がますますわかりにくい世の中になることに不便を感じる。</p> <p>○32の施策に重なる点が多く、わかりにくい。どうして32に分けるのか理由がわからない。</p> <p>○市民税が〇〇市より高い。なぜなのか?お金を施策に多く投入しているからではないのか?</p> <p>○無駄なステッカーや、施策に税金をつかわず、もうすこし、市民目線の施策をいろいろやって欲しい。</p> <p>○どれもこれも、大事な部分を限られた人材や費用で取組まれていると思うが、目に見えた成果は、市民には分からない。わかりやすい施策で、わかりやすい結果と公表を。</p> <p>○ITとかSNSとか活用するのはいいが年をとるとやはり、文章とか分かる範囲で知らせてほしい。みんな年をとって行くのだから!健康には気を付けて散歩など無理をしない程度に動いています。インターネット・スマホは苦手です。</p> <p>○マイナンバー届出に I K O D E 瓦町に行きましたが対応が感じ悪く、せずに帰りました。</p> <p>○市政が掲げている6つのまちづくりの施策はどれも重要で手抜きをして頂きたい政策ばかりだと思います。</p> <p>○所管ごとに施策を掲げても、役所内に非効率な旧態依然が残り、それに固執するセクト主義によって阻害され、上げるべき成果を得られない事例が見られる。市政全般においてセクト主義を排し、「市民のための行政」を役所全体で共有し、各種施策の実効性を高めるべきだ。(事例) 囲碁、将棋は認知症予防に効果があるとして、長寿対策として推奨される。高齢者が仏生山公園管理事務所で行っている将棋は、1 か月単位で予約受付書を提出し、1 日単位で使用前に使用料の納付とともに使用許可申請書を提出し、使用許可書の交付を受けて使用する。金銭を伴う申請でもありグループを統括する代表者がこれを行うため、1 月に10回以上決められた日時に手続きを行い、代表者に過重な負担がかかる。(現行の予約受付時に一括して使用料の納付と使用許可申請書の提出をすれば、使用者も行政も今の10分の1以下の手間済む。) 結果、開催回数を減らしたり、代表者の確保が難航し開催さえも危ぶまれたりする。コミュニティセンターで行われる囲碁、将棋では、一括払いをしている事例がある他、一括払いを含む一括事務手続きをしている事例もあるが、他の事例には我関せずです。バラバラ行政では、「高齢者の居場所づくりの拡充」「行財政改革の推進」「市民ニーズに対応した行政サービスの提供」と所管ごとに施策を掲げても充分な成果を得られない。</p> <p>○人口減少対策が不十分だと感じます。32施策も、具体的に見えて来ない様に思います。</p> <p>○昨年の国勢調査で当初、居住していないと判断された。個人の資質や考え方に疑義。指導にも不満。その中で調査対象になったのはなぜか?ゆうれい住民とされた事で市民としての気力を失った。</p> <p>○良き目標とと思います。しかしながら、市が一体となって取り組んでいるとはとても思えない。(残念ながら本市は目標と市民の窓口となる職員の言動に大きな乖離を感じます。全国の政令都市を中心に生活してきた身として、最もレベルが低いと感じています。)幹部が実態を把握し、統制に基づくマネジメントと職員のスキルアップが必要ではないかと思料します。</p>

政 策	自由意見
	<p>○他市に比べて市民税が高いように感じられる、よって より一層の市民サービスの充実に期待する。</p> <p>○幼稚園の入園面接のときに、わざわざ事前に書類を記入させているのに、まったく同じことを口頭で言わされて、時間の無駄です。共働きが多いこのご時世に、私たちの時間を無駄にしないでください。もっと効率よくしてください。</p> <p>○もっと成果を出すことを考えてほしいと思う。利益を求める企業とは違うので、成果が出ないなら打ち切ることが難しいのかもしれませんが、それにしても果たして意味はあるのか？誰のためにやっているのか？と思うようなことも見かけます。（イベントを実施しても人が集まらなくてお願いして来てもらう・なんてことも耳にします。）実施することが目標なのではなく、実施して状態が変化することを意識することは民間企業だけではないと思っています。なんとなく毎年同じことをするのではなく、効果がないなら方法を変えとか、もっと市民の意見を吸い上げるためのこうした調査を通して機会を作るようにしてほしいです。お金の使い方、人の気持ちを考えられる市になってほしいです。</p> <p>○この満足度調査の内容に驚きました。一年ごとに統計を取りまとめるだけの形骸化したものですね。わたしの回答は満足度の質問に対して不満だらけですが、ふざけているわけではなく満足不満以前に32も施策があったことも知らなかったということ、私が勤務先で年2回苦し紛れに作成する目標設定と同じ匂いを感じる不満も含まれています。意見はたくさんありますが、調査票IDが個人を特定しないという記述を信用しませんのでここまでとします。</p> <p>○もう少し様子を見てから、具体的な対策を国と共に政策を進めて欲しい。</p> <p>○重要施策が総花的で優等生の作文のようで印象に残らない。せめて市民6割が、聞かれて言えるよう、テーマの絞り込みあるいは順序付けが必要だと思う。</p> <p>○目標に対する達成度を具体的数値で公表。</p> <p>○ICTを活用した業務の効率性、予算執行の効率化を望む。このアンケートもCATVなどで広報し、PC等による回答を求めることで、効率化が図られないかと考える。</p> <p>○コロナで本当に大変かと思えます。生活しやすい高松市になると期待しています。私も市政に関心をもっていただけたいと思います。</p> <p>○施策、目的があまりにも多岐にわたり理解しにくい感じがしました。</p> <p>○市職員に態度の悪い方が多い。再教育が必要。</p> <p>○この満足度調査がどれだけ役に立つかわかりませんが、1. 入力形式は資料と合わせた方が分かりやすい、2. もらった資料から この（A票）...のリンク先までが書かれていなかったのがわかり難かった、3. 最初のID入力欄がわかり難い。</p> <p>○デジタル化推進するならば、市民代表の議員が範となるべく、「議員活動費」等のオンラインで見える化をするのが、一番に考えるもの（全くダメです）。議員各自に市民の手本になるように周知し、早急に、オンライン開示して、使途不明等をなくし、税金の使途の明確を図るべきである(自ら、発信する位でいて欲しい)。市長に直接、報告して下さい。!!他に、報酬削減(定数含む)等、課題山積な事を市全体が公僕として自覚すべきだ。</p> <p>○援助金も市役所に声を通る人が早く援助して載けるという風評があるが、それは真ですか？</p> <p>○アンケート内容自体さっぱり無縁のものでした。様々な意見や連絡が日々入ると思いますが、私達の税金?である事を忘れず何事も進めてほしいと思います。それと仕事が遅い!!</p> <p>○アンケートにより住民の意見を聞いた計画と考えていたら甘い。1つ1つの項目に関心はあっても現状が分からず、施策ももっと別の視点かもあるかもしれない。計画だけでなく検討・評価が大切なのではないか。</p> <p>○職員は丁寧な対応をして下さっています。市職員の集合体として、他の市と比較して、何の項目を大切にしているのかが判りにくく、存在感が感じられない。</p> <p>○出張所で、印鑑証明を発行するために数日も要したことはとても不便でした。東京→神戸→那覇市と住んでましたが、こんなことは初めてなので、おどろきました。</p> <p>○今回こういうアンケートを見て、知った施策などありました。知らない事がほとんどでした。事柄も重要だの、じゃないだの言われてもこのアンケート自体、意味があるのか?どうなの?と思いました。</p> <p>○個々の内容の全容について、全く無知な者にこのような質問をする事の無味・有効性が全く認識できない。このような劣悪なアンケートをする事自体に施政の無知蒙昧さを感じる。市政全般についての説明もなく答だけを求める行政に呆れ返る。</p>

政 策	自由意見
	<p>○市職員一人一人が市民が少しでも、少しでも満足出来るよう意識を持って市政を運営していたければ満足です。</p> <p>○色々取組んでいただいて、より高松市が良くなる事をのぞみます。</p> <p>○職員の方々が襟を正し、市民の為に働いてもらいたいです。今は国中がパニックです。仕事の困難な方達も居らっしゃる事を踏まえて、謙定な態度でお手本になる様、今一度考えて頂きたいです。</p> <p>○このコロナ状況下、国難と言える異常事態の中、今回の様な、安易なアンケート要請が出せるのか理解に苦しむ。この時期不要不急ではないか。</p> <p>○高松は安心して住み良い町です。アンケートは、後期高齢者には難しかったです。</p> <p>○施策については各項目とも積極的に推進すべきだと思いますが結果については高齢のため検証しがたい。</p> <p>○高松市に限ったことではないが、市の施策は子育て世帯や高齢者、地元商工業者の支援に重点が置かれている為、私のような県外出身者、独身の勤め人には、市の施策によるメリットがほとんど感じられない。それなりに(所得に応じた)住民税を納めているが、それに見合った行政サービスを受けているようには感じられない。</p> <p>○高松市の市政について、あまり知らないのですが、今回のアンケートをいい機会にして、市政に興味をもとうと思いました。</p> <p>○市政が良くなる事は望みますが、税金の無駄使いには反対です。理想と現実とはなかなかうまくいかない物、日本全体そうですが、政治家による政治家の為の政治(税金)私費の意見など……:少しの年金にも、税金、(保険)負担が大き過ぎます。学校も授業料はいらなくても制服などが高額すぎ納得いきません。空団地の有効活用は？</p> <p>○高松市は他の市町村に比べて、住民税が高いと思う。</p> <p>○高松市独自の取り組みについて、他市町村と比較して知らせてほしい。</p> <p>○先般民間の建設関係会社が、香川県民を対象に実施した住みこちランキングで、高松市は、県都でありながら宇多津、綾川に次ぐ3位でした。報道の中身を見ると、総合的には満足度は高いが、際立った特色とメリットがないような内容でした。人口減少に加えて、コロナ禍で生活拠点をどこにするか？大きく選択の物差しが変化して、選択の地域間競争は激化しています。</p> <p>令和は、一極集中から分散へ、人口とビジネス拠点の大流動時代が始まります。環瀬戸内・四国地域における、高松市の地の利、時の利、安全安心の利などの利便性を活かし、特色のある施策に特化して他地域との差別化が必要です。子育て・教育・医療・交通インフラ拡充、ビジネスのデジタル環境整備・M I C E 交流人口の拡大は、高松市の主要課題と思います。高松市は、商業都市です。四国の玄関、支店経済の拠点としてヒト・モノ・カネを交流させることで成長を遂げてきましたが、夢の3大プロジェクト(瀬戸大橋、高速道路、空港ジェット化)の整備とインターネットの普及により、拠点性を活かした成長の原動力も過去のものとなり、他都市との優位性が無くなりました。新たな強みとなる特色あるまちづくりは、重要課題です。定住、移住にこだわらず、多くの地域内外の他都市の市民が、高松を頻りに訪れる機会の提供、高松市に行きたいと思わせる魅力・特色の構築が必要です。高松で子供を産み育てたい、高松で学ばせたい、高松で暮らしたい、高松で働きたい、高松を終の棲家になりたい、高松に遊びに行きたい、人口交流を促進しながら高松の強みと特色を発信して、定住移住につながる施策を展開してください。</p> <p>○何を中心にしていきたいのかが明確じゃない。たくさんを少しずつより、的を絞って1つずつの成果を見せて欲しい。</p> <p>○必要書面など、なんでもかんでも市役所に取りに来いというのはやめて欲しい。</p> <p>○種々の施策に共感を覚えます。ただ多岐に渡っているので担当部局(縦割り)だけで無く、他部局との繋がりも含めて実施する事も考えてほしい。なお目標として上がっているからには達成度も必要かと思えます。数値化は難しいと思いますが、市民に達成度報告する方法を検討して頂きたいと思う。蛇足で抽象的ですが、市役所の顔があまり見えないうに感じます。窓口に行けば個々の対応者が丁寧で親切に対応してくれますが。</p> <p>○デジタル化に向けての住民への支援・指導を行って行ってもらいたい。</p>

政 策	自由意見
22 その他	<p>○何もかも実際に対応される方は大変だと思います。良い街作りは住んでる人が郷土を愛し、良い未来を考えるとこから始まる。一人一人が道徳ある行動と自他の幸せを願う気持を持って生活することだと思う。市の皆様、呉々もこれからも体に気をつけて良りよい高松をよろしく願います。</p> <p>○人数が多いのでしかたない。</p> <p>○分かりません。</p> <p>○高松市市民の為にありがとうございました。</p> <p>○意見はなし。</p> <p>○施策について、今回初めて知りました。</p> <p>○一人一人が気持よく生活できる場所になることが一番大事ではないか。そして愛着がもてるような場所となる事を側面からささえるのが行政の仕事ではないか。</p> <p>○問9、たずねられた32の施策や市政などは、わかる所もあれば、分かりにくい事もあり、今、自分が感じる事にお答えしました。</p> <p>○計画で終わらず実現できるようにしてください。</p> <p>○施策数が多すぎると思う。10程度に集約して、自由意見欄により力を入れてもらいたい施策を明確にした方が、アンケートの有効性が高まる。</p> <p>○がんばってほしい。</p> <p>○特にありません。高松市ができる最大限の施策が実施できているのではないのでしょうか。あとはここまでしてくれている施策に対して高松市民がどこまで答えるかによると思います。自分が原因で誰かが亡くなってしまう、自分が死んでしまってから気付くのでは遅いですから。私の周りの人間も本気で意識している人が少なすぎるのが悲しい現実です。これからもどうぞよろしく願います。</p> <p>○高松は住みよい所と思っています。</p> <p>○質問の内容が難しいと思います。いち市民に聞くにとしては、全くピンと来ないと思われます。正直、これらが自分達にどれだけ還元されているのか分からないのに、満足度の答えようがないと思います。高齢者にも送付するのなら、もっとかみくだいて分かりやすく、質問数をもっと少なくシンプルにすべきです。</p> <p>○全ての質問そもそも知りません。答えようがない。</p> <p>○対応が早いようで遅い。</p> <p>○施策の目標特に実現可能な施策の推進を望む。</p> <p>○市政が見えない。</p> <p>○全国的な水準であれば問題ないと思います。</p> <p>○市政の詳しい状態は分らないが、大筋においてあまり不満はない。</p> <p>○動物園も作って欲しい。</p> <p>○大変満足。</p> <p>○誠に申し訳ありませんが、年齢的に分からない所が多く適当にお答えが出来ませんので、お許し下さい。</p> <p>○現状が知らない所は書けませんでした。</p> <p>○十分解らない。十分理解してない。</p> <p>○大変だと思いますが頑張って下さい。頑張りましょう。</p> <p>○高松で暮らすしかないが、メリットを感じられない。</p> <p>○特にありません。医療関係者には感謝しております。</p> <p>○市政について子どもたちのために、未来について、いろいろな政策もいいですが、後に残る、もう少ししか生きられない私たちの為にも幸せな楽しい政策をおねがいします。</p> <p>○対策も薄いし、他の市や県を見習ってほしい。</p> <p>○頑張られていると思います。ありがとうございます。</p> <p>○一人に寄り添う市、高松であってほしいです。</p> <p>○自分のことのように考えて、一生懸命なっているところが体験を通して伝わってくる。</p> <p>○それぞれの主管部署に委ねるだけでなく、市長の発言力も生かし取組んでいただきたい。</p> <p>○良いと思います。</p>

政 策	自由意見
	<p>○個人情報や人権などという言葉重視して本質を見失ってみんな行動しているように思います。もっと心して人間形成に取り組んでほしいと思います(香川だけでなく日本全体に!)精神面を!!</p> <p>○みんなが暮らしやすい高松に願っています。</p> <p>○高松市で生まれ現在60才代ずっと住み続けています。問9について、十分な理解、把握ができておらず不十分な回答では失礼にあたると思い、白紙とします。</p> <p>○難しいことは分かりませんが、市の責任ある立場に思いやりがある方になっていただくと安心します。</p> <p>○特に無い。特に期待もして無い。親方日の丸で、よほどの事が無い限り定年まで安泰、今月少し出費しても来月には同額の給料が入り毎年世間の経済状況にも左右される事もなく毎回ほぼ同額のボーナスを頂いている公務員さんと意見の共感など出来るはずが無い。なので、高松市に今以上の居心地の悪さを感じたら別の都道府県市町村に引っ越す。</p> <p>○高松市として補助金がほしい。</p> <p>○誰もが安全で安心して明るく健やかに暮らせるまちづくりに、日々ご尽力いただいていることに対して感謝申し上げます。引続き、時代の変化に対応した取り組みをお願いいたします。</p> <p>○将来の高松を議論するうえで避けて通れないものが多い。できるものからするだけでなく、大きな課題の進捗も報告すべき。</p> <p>○子供が就学前なので、学校教育関連の項目は何もわからなかったです。</p>

第 6 次高松市総合計画「基本構想」

総合計画は、30 年後、50 年後の将来を見据えた長期的な展望の下、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を示すとともに、市民・市民活動団体・事業者・行政等のまちづくり及び市政運営の共通の基本方針として、施策の基本方向を明らかにしています。

目指すべき都市像

「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」

まちづくりの目標

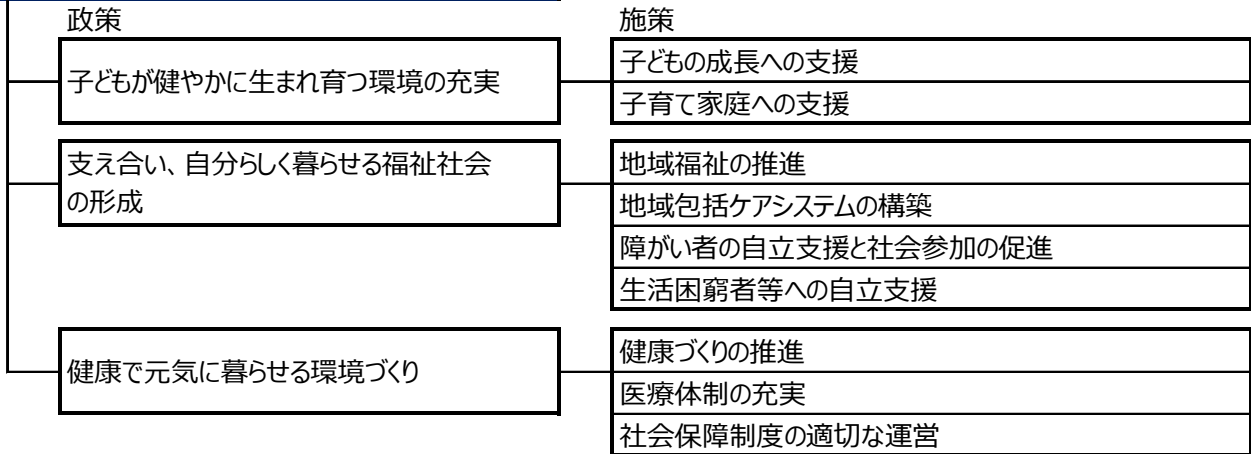
- 1 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 2 心豊かで未来を築く人を育むまち
- 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
- 4 安全で安心して暮らし続けられるまち
- 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
- 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

施策の大綱

まちづくりの6つの目標の実現に向けて、政策の方針を定め、各種施策を展開しています。このうち、皆様には、半分のまちづくりの目標及び施策について、満足度・重要度をお伺いしています。

まちづくりの目標

1 健やかにいきいきと暮らせるまち



まちづくりの目標

2 心豊かで未来を築く人を育むまち

政策	施策
男女共同参画社会の形成	男女共同参画の推進
社会を生き抜く力を育む教育の充実	学校教育の充実 学校教育環境の整備 子どもの安全確保 青少年の健全育成 家庭・地域の教育力の向上 大学等高等教育の充実
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	生涯学習の推進
基本的人権を尊重する社会の確立	人権尊重意識の普及・高揚 平和意識の普及・高揚

まちづくりの目標

**3 産業の活力と文化の魅力あふれる
創造性豊かなまち**

政策	施策
地域を支える産業の振興と経済の活性化	商工業の振興 農林水産業の振興 特産品の育成・振興とブランド力の向上 就業環境の充実
文化芸術の振興と発信	文化芸術の振興 文化財の保存・活用
元気を生み出すスポーツの振興	スポーツの振興
訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	観光客受入環境の整備 観光客誘致の推進
国際・国内交流の推進と定住の促進	国際・国内交流の推進 移住・交流の促進

まちづくりの目標

4 安全で安心して暮らし続けられるまち

政策	施策
安全で安心して暮らせる社会環境の形成	消防・救急の充実強化 防災・減災対策の充実 交通安全対策の充実 防犯体制の整備 生活衛生の向上 消費者の権利保護と自立促進
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	ごみの減量と再資源化の推進 廃棄物の適正処理 不法投棄の防止 地球温暖化対策の推進 環境保全活動の推進
豊かな暮らしを支える生活環境の向上	居住環境の整備 身近な道路環境の整備 河川・港湾の整備 みどりの保全・創造 水の安定供給 汚水・雨水対策の充実

まちづくりの目標

5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

政策	施策
コンパクトで魅力ある都市空間の形成	多核連携型コンパクト・エコシティの推進 景観の保全・形成・創出
快適で人にやさしい都市交通の形成	公共交通の利便性の向上 自転車の利用環境の向上
拠点性を発揮できる都市機能の充実	拠点性を高める交通網の整備と利用促進 拠点性を高める道路ネットワークの整備 中心市街地の活性化

まちづくりの目標

6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

政策	施策
参画・協働によるコミュニティの再生	地域コミュニティの自立・活性化 参画・協働の推進 離島の振興
相互の特長をいかした多様な連携の推進	連携の推進
健全で信頼される行財政運営の確立	職員力の向上 効率的で効果的な行財政運営の推進

